

第2次嬉野市総合計画策定に係る
アンケート調査結果報告書

平成29年2月

< 目次 >

I 調査概要	1
II 調査結果	
1 回答者の属性	2
2 嬉野市への愛着度	4
3 嬉野市の魅力	
(1)【全体】	6
(2)【年齢別】	7
(3)【居住地区別】	8
4 定住意識	10
5 住みたくない理由	12
6 目指すべき まちの特色	
(1)【全体】	13
(2)【年齢別】	14
(3)【居住地区別】	15
7 市政に対する満足度【全体】	
(1)「安全・安心」「健康づくり・医療・福祉」分野	17
(2)「子育て・教育・文化」分野	18
(3)「住環境・生活環境」分野	19
(4)「仕事・産業経済」「まちづくり体制」分野	21
8 市政に対する満足度【全体】【満足度と不満足度の位置関係】	22
9 市政に対する満足度【年齢別】【居住地区別】	
(1)「各項目(安全・安心)」	24
(2)「各項目(健康づくり・医療・福祉)」	30
(3)「各項目(子育て・教育・文化)」	36
(4)「各項目(住環境・生活環境)」	44
(5)「各項目(仕事・産業経済)」	61
(6)「各項目(まちづくり体制)」	67
10 市役所が行うべき行財政改革	73
11 公共施設の統廃合に関するご意見	
(1)【全体】	74
(2)【年齢別】	75
(3)【居住地区別】	76
12 日頃の行動について	78
13 幸福度【全体】【年齢別】	79
14 幸福度を判断する際に重視する事項	
(1)【全体】	80
(2)【年齢別】	81
15 これからの幸福度、幸福度を高める手立て【全体】	82
III 自由意見	83

I 調査概要

■ 調査の目的

本調査は、第2次嬉野市総合計画の策定にあたり、広く市民の皆様のご意見をお伺いし、計画事項の検討の一助とすることを目的としています。

■ 調査対象

嬉野市に在住の18歳以上の方2,000人（無作為抽出）

■ 調査方法

郵送による配布・回収

■ 調査期間

平成28年11月1日～平成28年12月28日（最終受付）

■ 回収状況

回収数780票 回収率39%

■ 調査項目

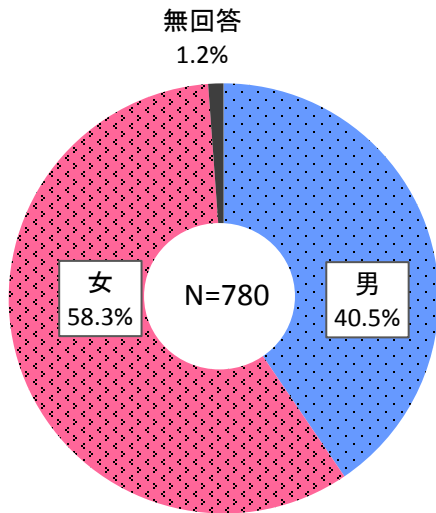
- ①回答者の属性
- ②嬉野市への愛着度と目指すべきまちの特色
- ③幸福感
- ④市政に対する満足度
- ⑤必要な行政改革
- ⑥日頃の行動など

■ 調査結果の見方

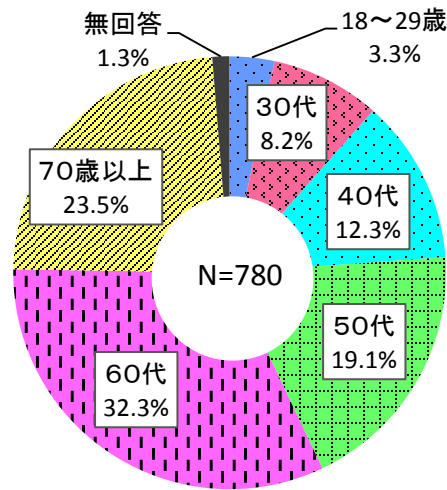
- 比率は全て百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。このため、百分率の合計が100.0%にならないことがあります。
- 基数となる実数はNとして掲載し、各グラフの比率はNを母数とした割合を示しています。
- 一部のグラフについて、クロス集計をする上で「無回答」を省略しているものがあります。
- 1人の回答者が複数回答する設問では、「MA」と表示しています。この場合、その比率の合計は100.0%を上回ることがあります。

Ⅱ 調査結果 1 回答者の属性

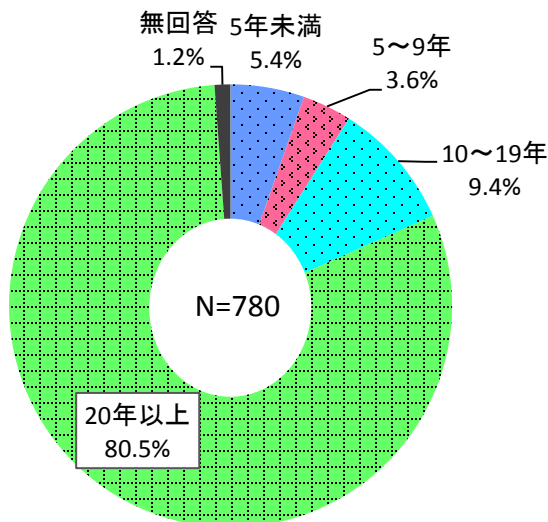
【性別】



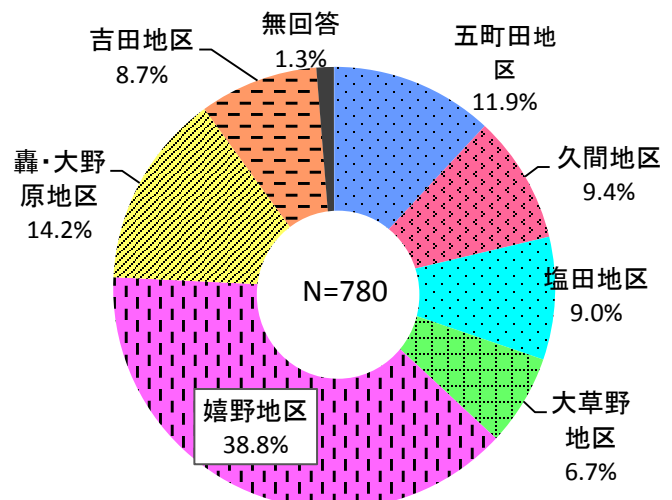
【年齢】



【居住年数】



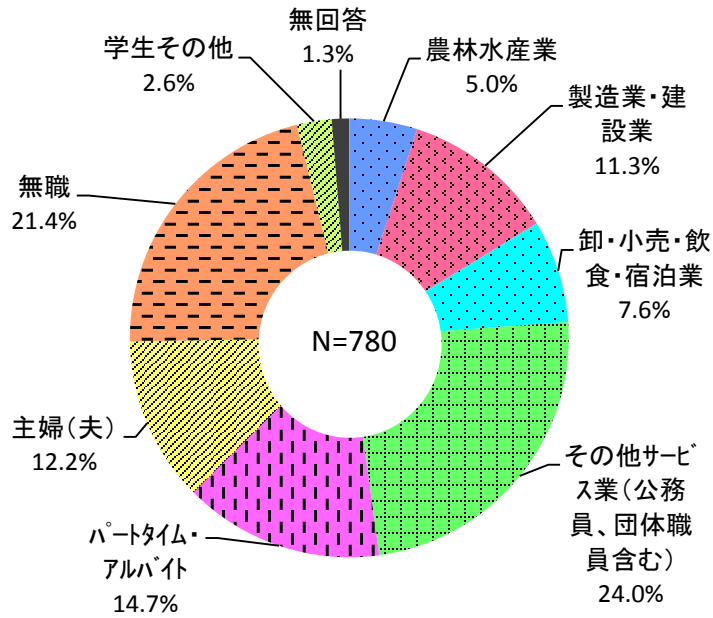
【居住地区】



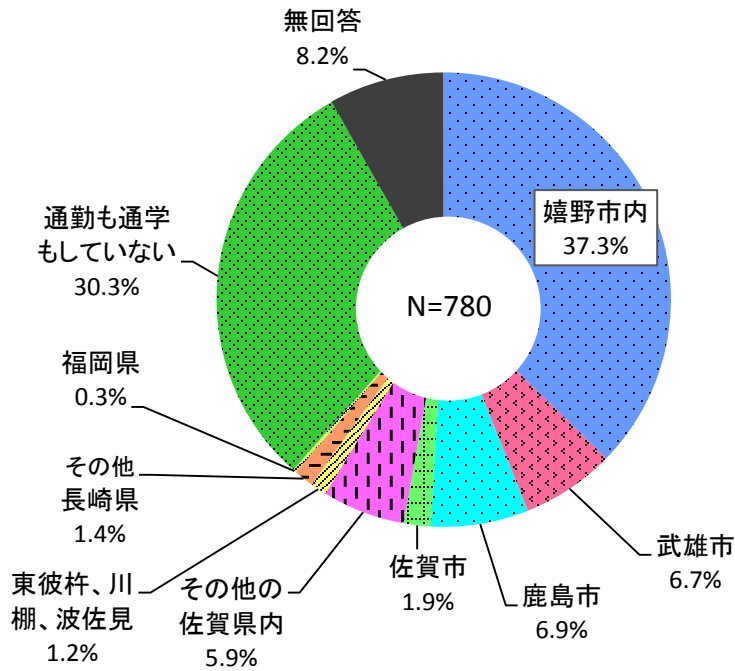
回答者の年齢は、「50代」「60代」「70歳以上」を合わせた割合が全体の7割以上、そして、回答者の居住地区は、「嬉野地区」の割合が全体の3割以上を占めており、これらの者の回答が調査結果に与える影響度は大きい。これに対し、「18歳～29歳」「30代」「40代」と「嬉野地区以外」の者は相対的に少ない。

報告書では、回答者全ての調査結果を「全体」とし、その他に「年齢別」「居住地区別」の調査結果を求めている。愛着度や定住意識については「性別」「居住年数別」の結果も求めている。

【職業】



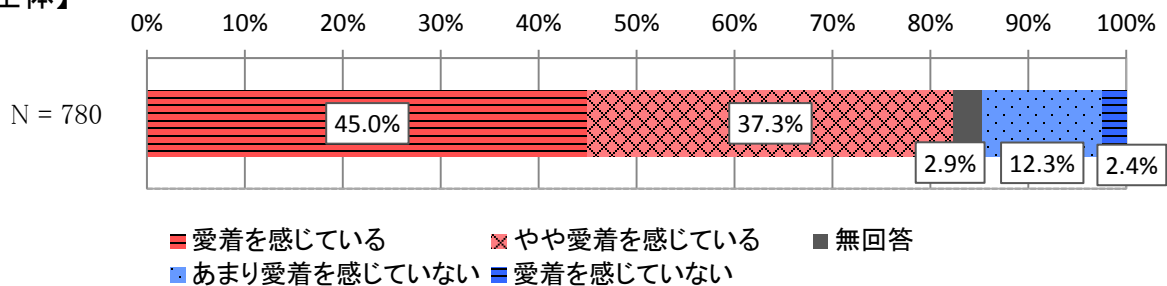
【通勤・通学先】



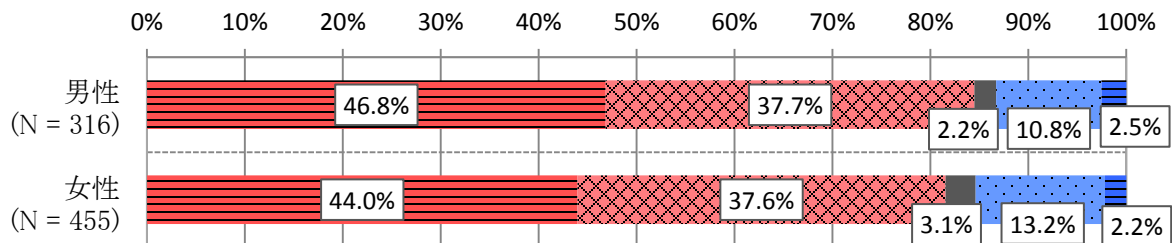
Ⅱ 調査結果 2 嬉野市への愛着度

- ・「愛着を感じている」と「やや愛着を感じている」と回答した割合は80%を超えている。
- ・「性別」による愛着度の違いはほとんどないといえる。
- ・年齢とともに「愛着を感じている」と回答した割合は高い。

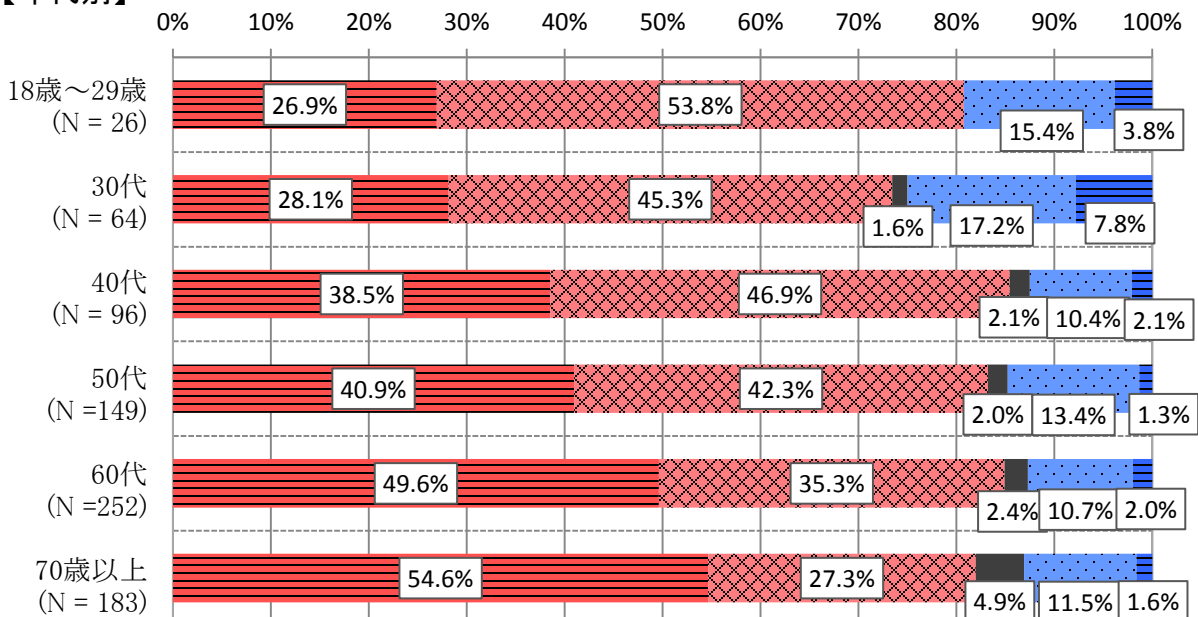
【全体】



【性別】

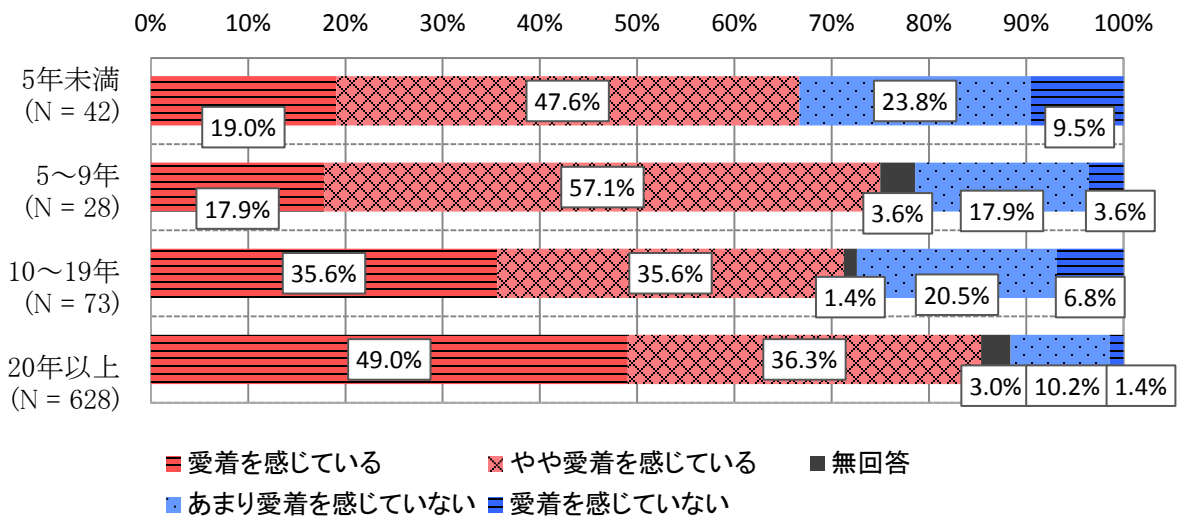


【年代別】

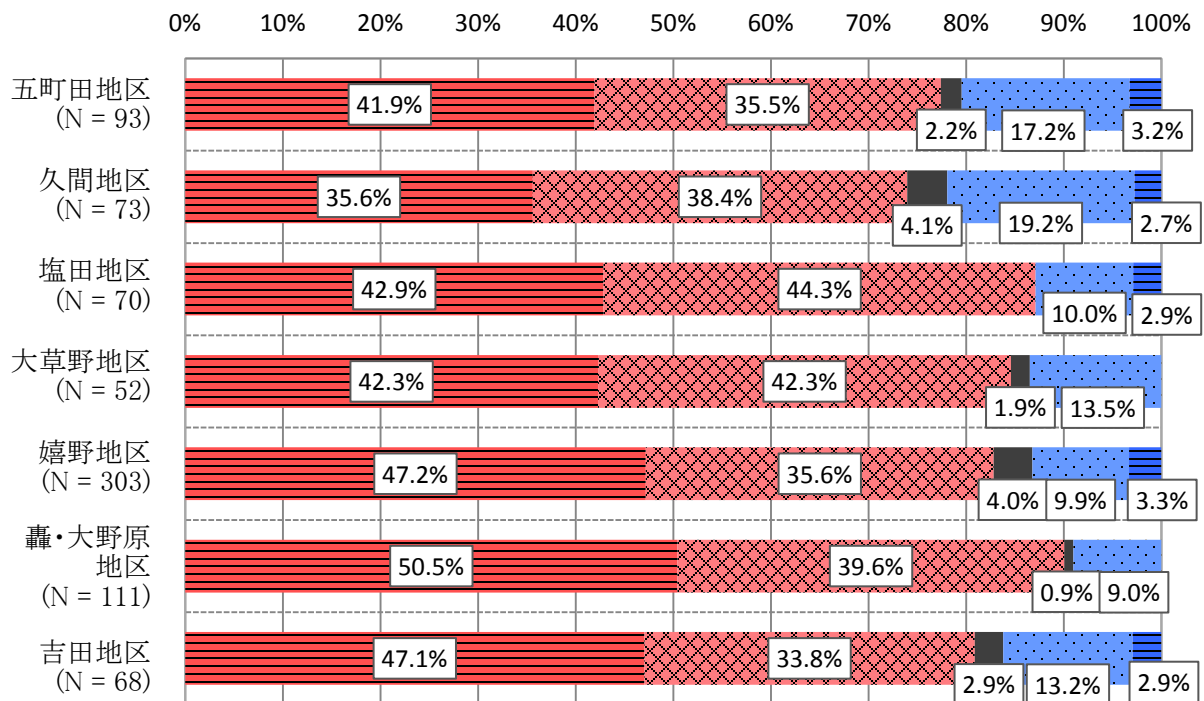


・「大草野地区」「轟・大野原地区」では、「愛着を感じていない」と回答した割合は0%。

【居住年数別】



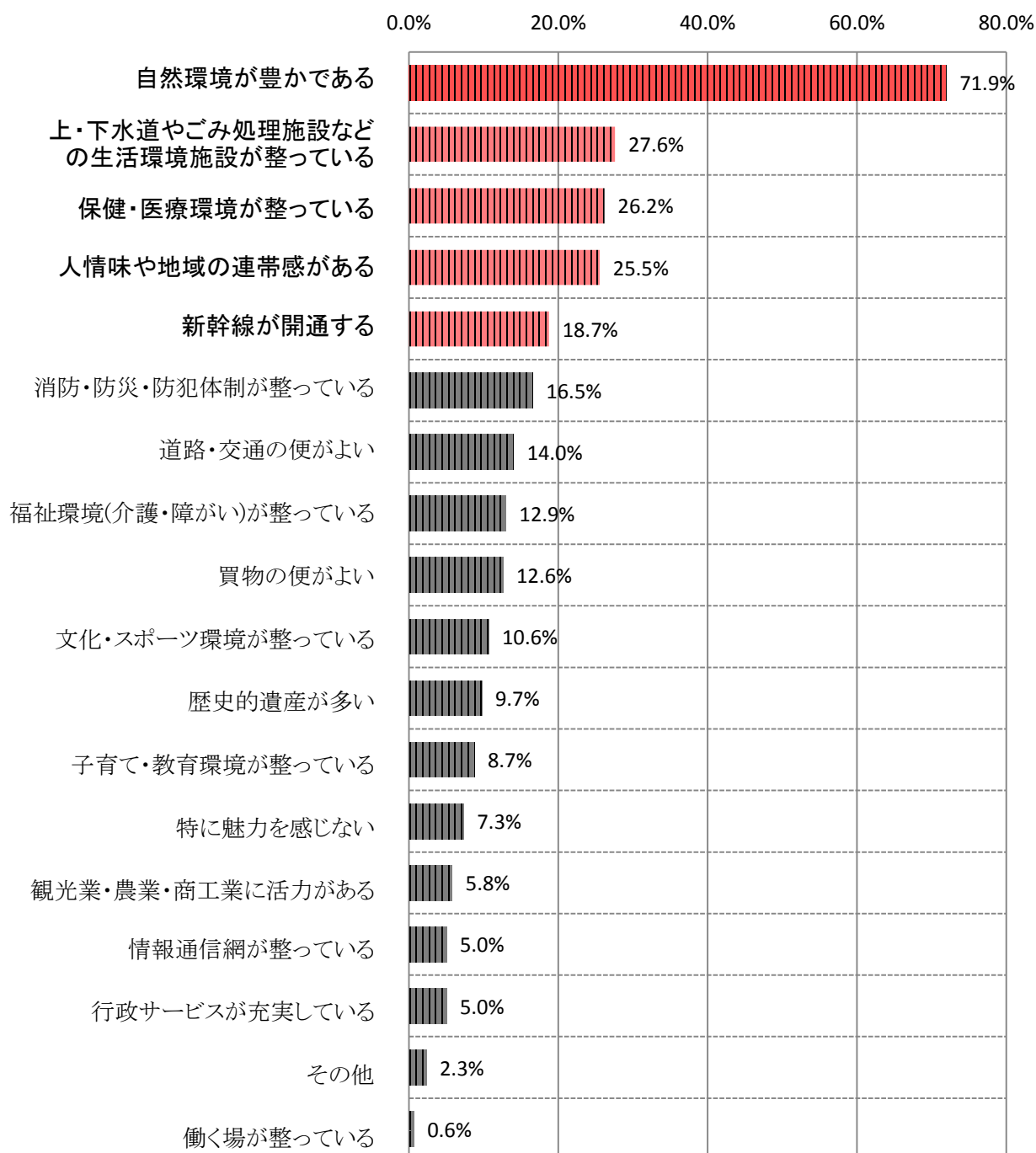
【居住地区別】



Ⅱ 調査結果 3 (1) 嬉野市の魅力【全体】

- ・約72%の者が「自然環境が豊かである」ことに魅力を感じている。
- ・次いで、「上・下水道やごみ処理施設などの生活環境施設が整っている(約28%)」、「保健・医療環境が整っている(約26%)」、「人情味や地域の連帯感がある(約26%)」、「新幹線が開通する(約19%)」と続く。

【全体】 (N = 780) (MA)

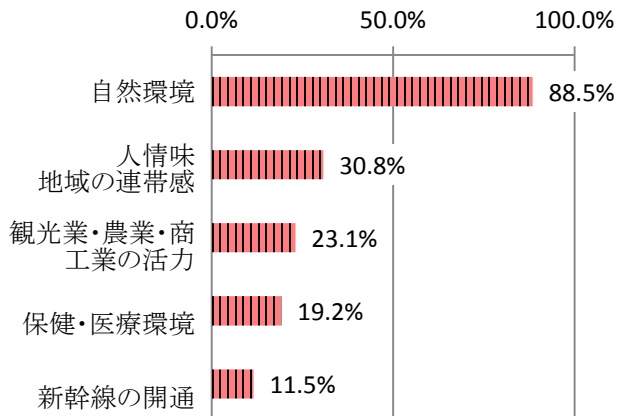


Ⅱ 調査結果 3 (2) 嬉野市の魅力【年齢別】

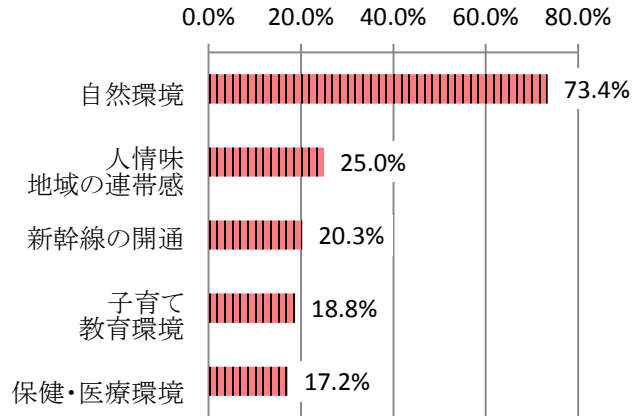
※年齢別の魅力と感じるところ上位5を表示(MA)。

・「新幹線が開通する」は18歳～40代で魅力と感じる割合が高く、「上・下水道やごみ処理施設などの生活環境施設が整っている」は50代以上で魅力と感じる割合が高い。

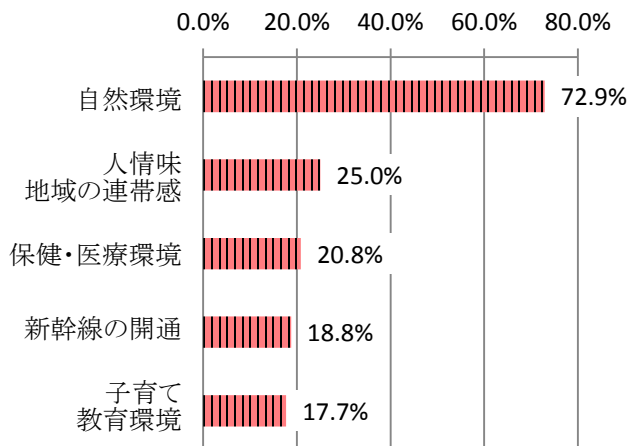
【18歳～29歳】 (N = 26)



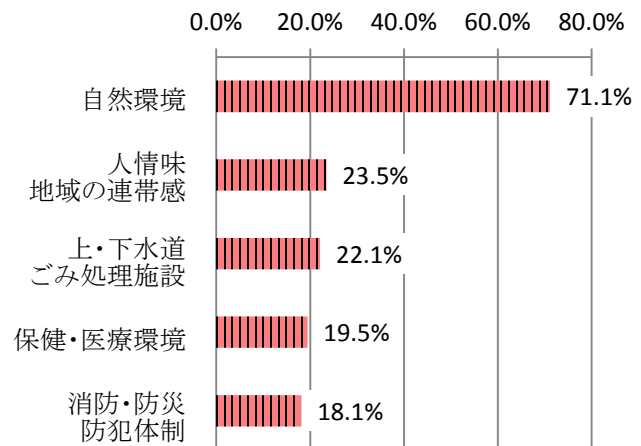
【30代】 (N = 64)



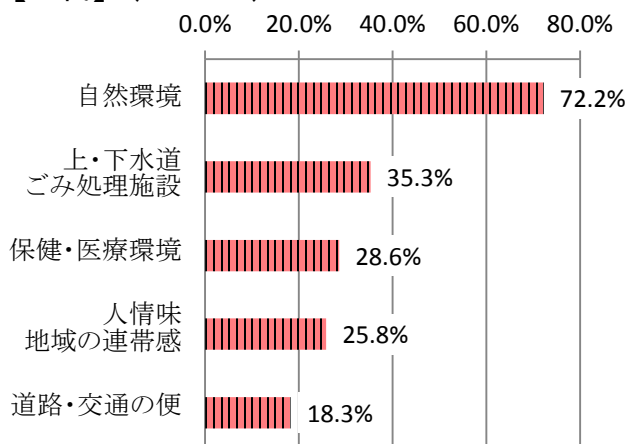
【40代】 (N = 96)



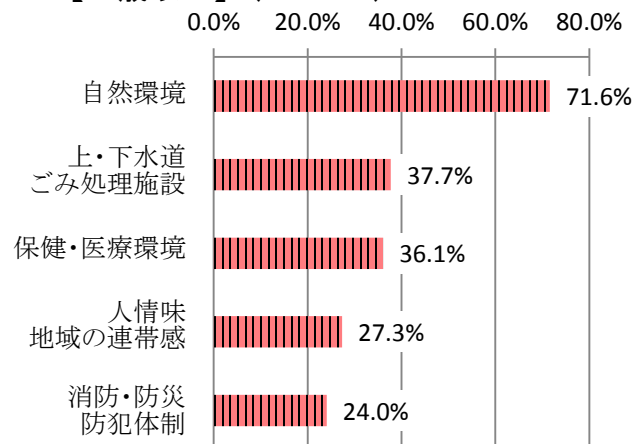
【50代】 (N = 149)



【60代】 (N = 252)



【70歳以上】 (N = 183)

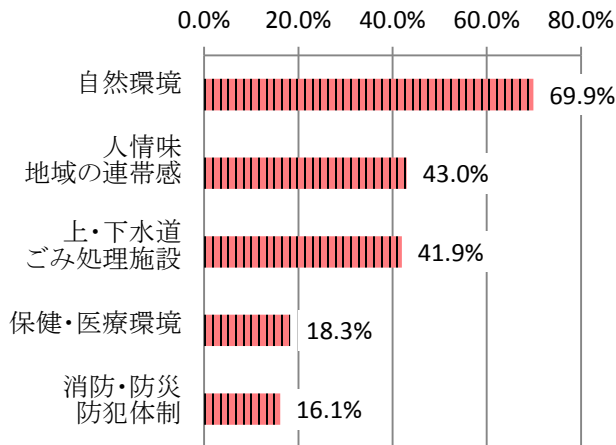


Ⅱ 調査結果 3 (3) 嬉野市の魅力【居住地区別】

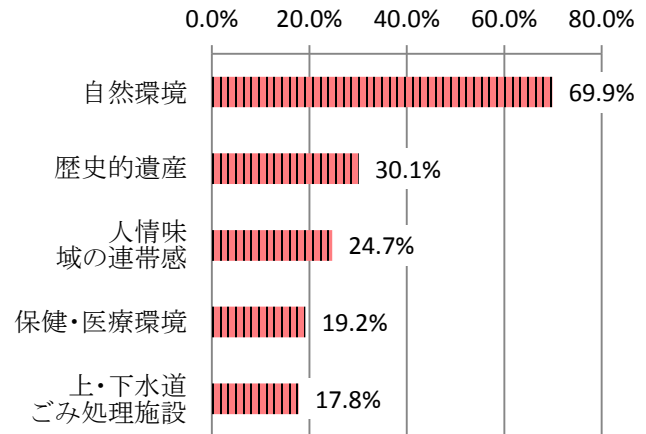
※居住地区別の魅力と感ずるところ上位5を表示(MA)。

- ・「歴史的遺産が多い」ことに魅力を感じる割合が、「久間地区」「塩田地区」で高い。
- ・「轟・大野原地区」では、「道路・交通の便がよい」が上位5に位置している。

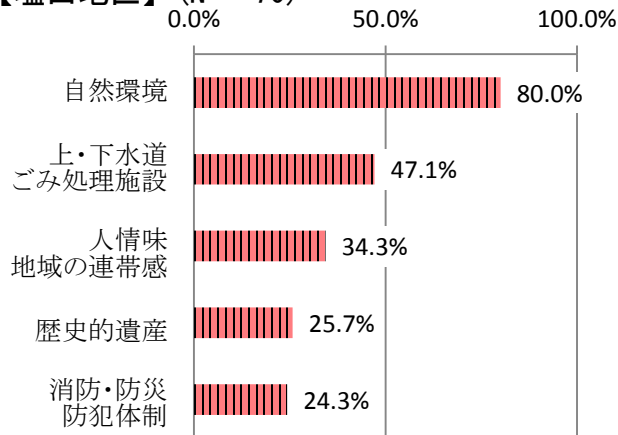
【五町田地区】(N = 93)



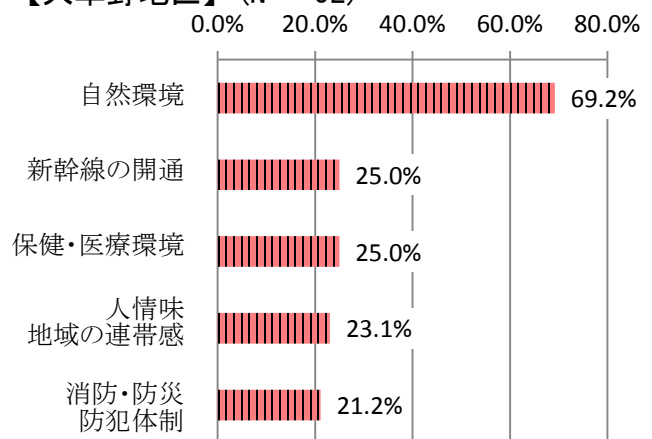
【久間地区】(N = 73)



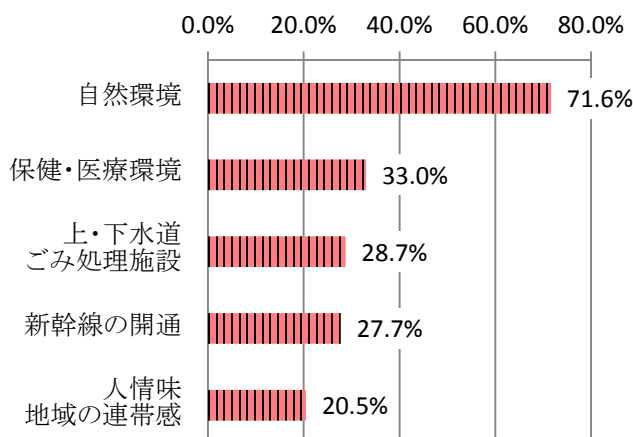
【塩田地区】(N = 70)



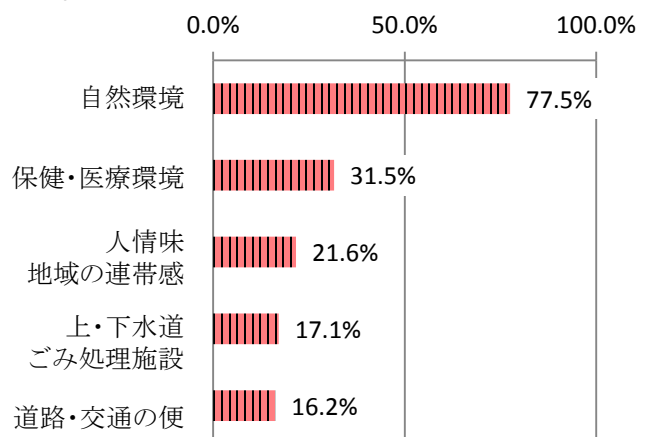
【大草野地区】(N = 52)



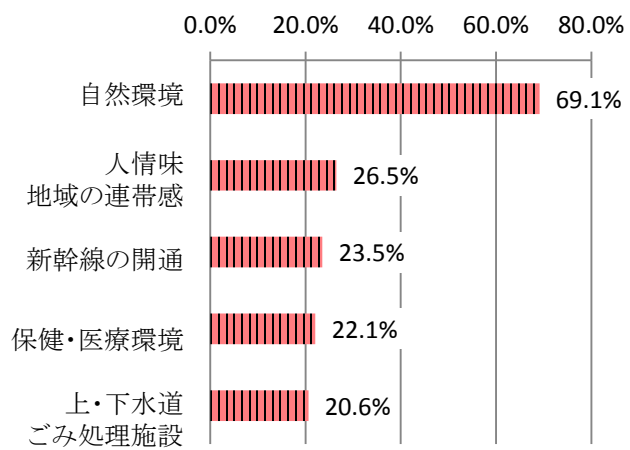
【嬉野地区】(N = 303)



【轟・大野原地区】(N = 111)



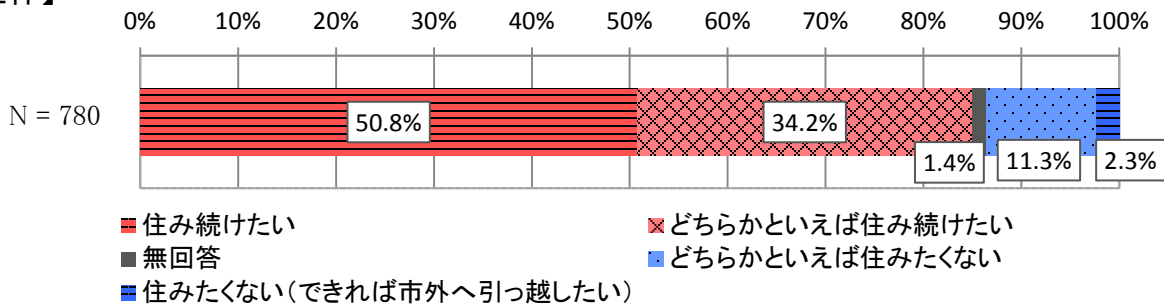
【吉田地区】 (N = 68)



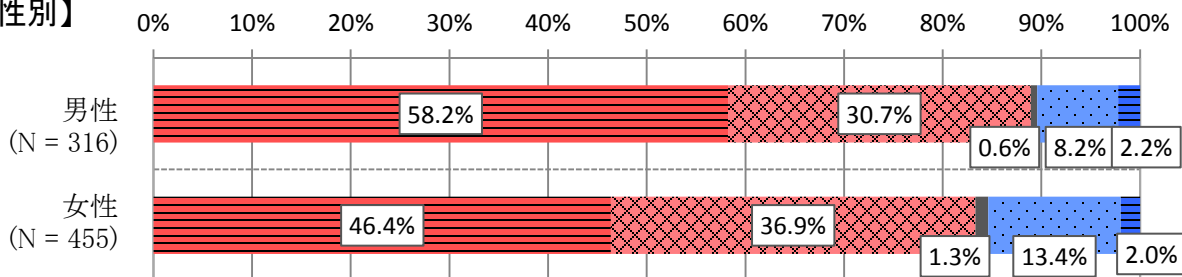
Ⅱ 調査結果 4 定住意識

- ・「住み続けたい」と回答した割合は約50%で、「どちらかといえば住み続けたい」と合わせて約85%である。
- ・年齢とともに定住意識は高い。「18歳～29歳」では「住み続けたい」「どちらかといえば住み続けたい」が60%を超えるものの、「住みたくない」「どちらかといえば住みたくない」と回答した割合が約38%と定住意識の低さがうかがえる。

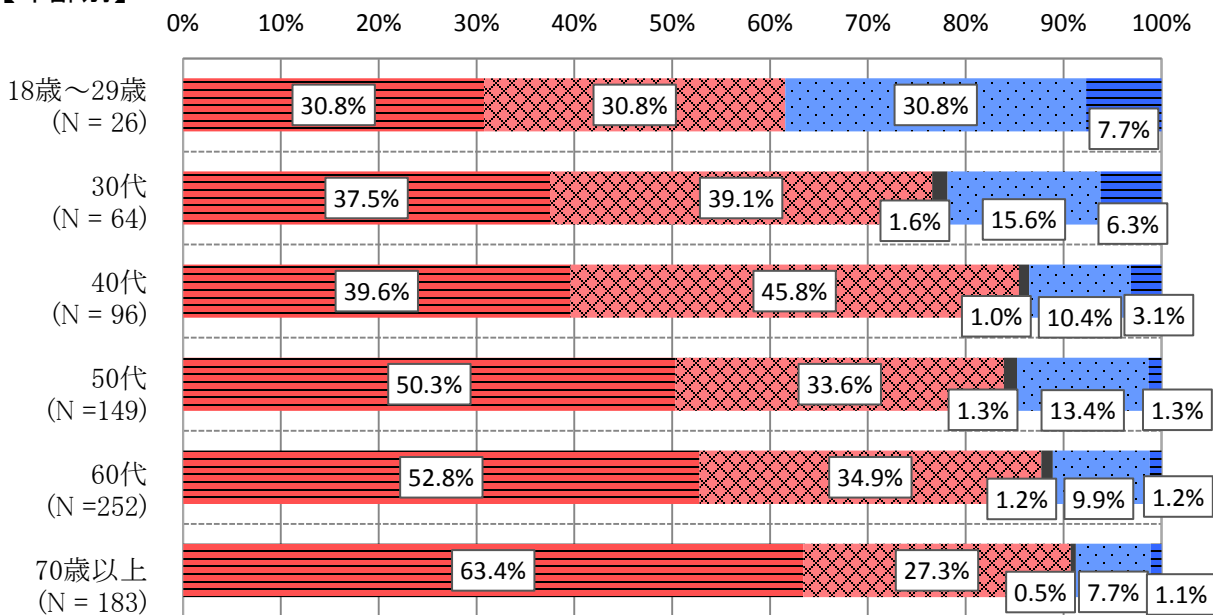
【全体】



【性別】

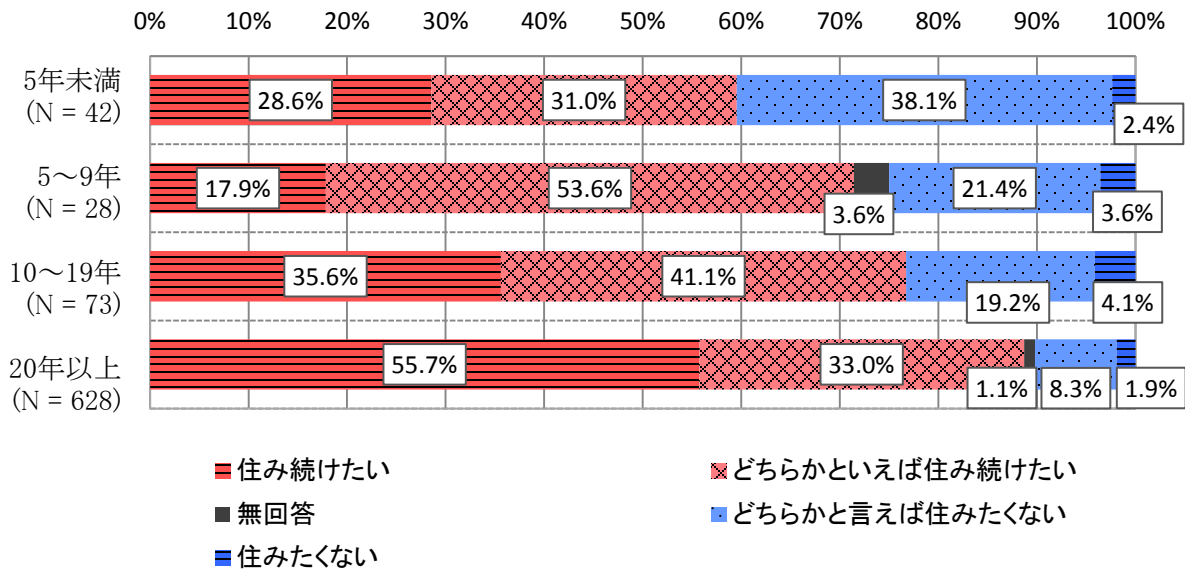


【年齢別】

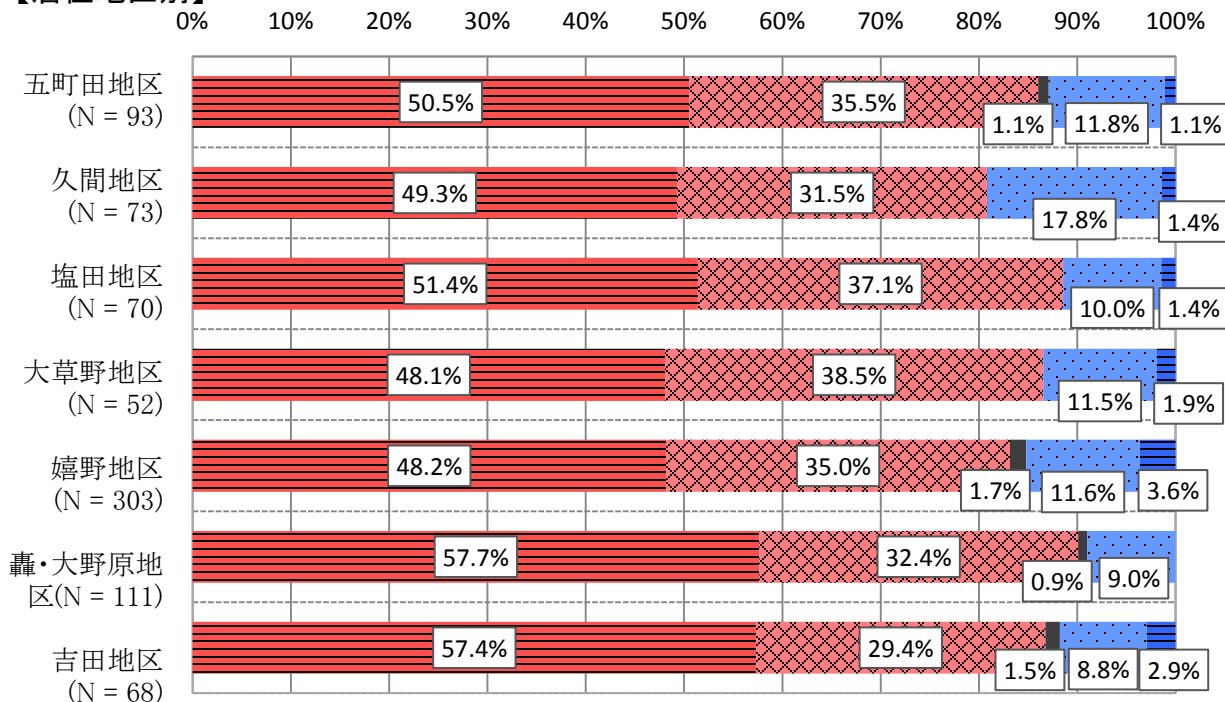


- ・居住年数が長いほど定住意識は高い傾向にある。
- ・居住地区による定住意識の違いはほとんどないといえる。

【居住年数別】



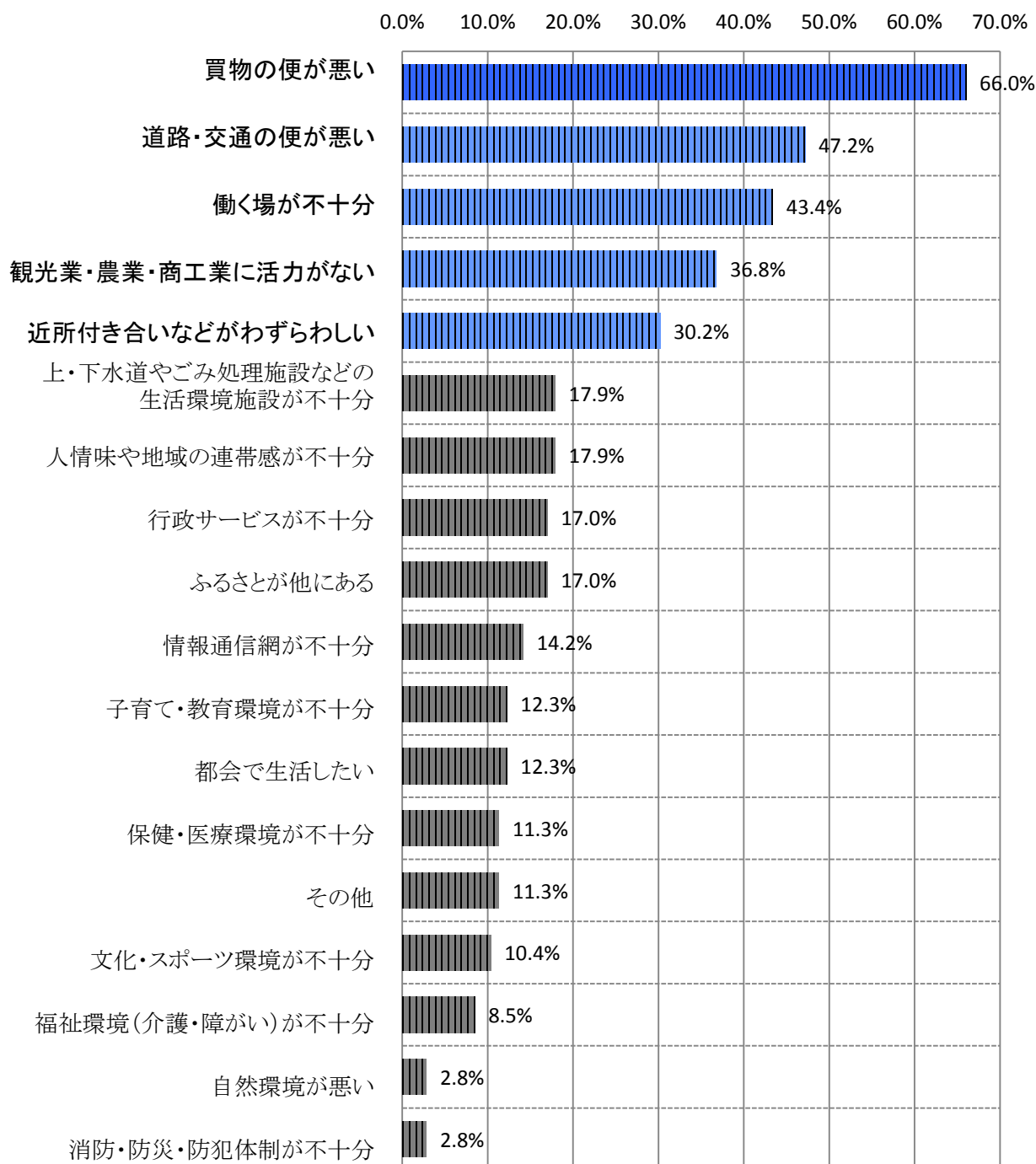
【居住地区別】



Ⅱ 調査結果 5 住みたくない理由

※次のグラフは、Ⅱ-4の定住意識調査において、「住みたくない」「どちらかといえば住みたくない」と回答した者の、住みたくない主な理由である。

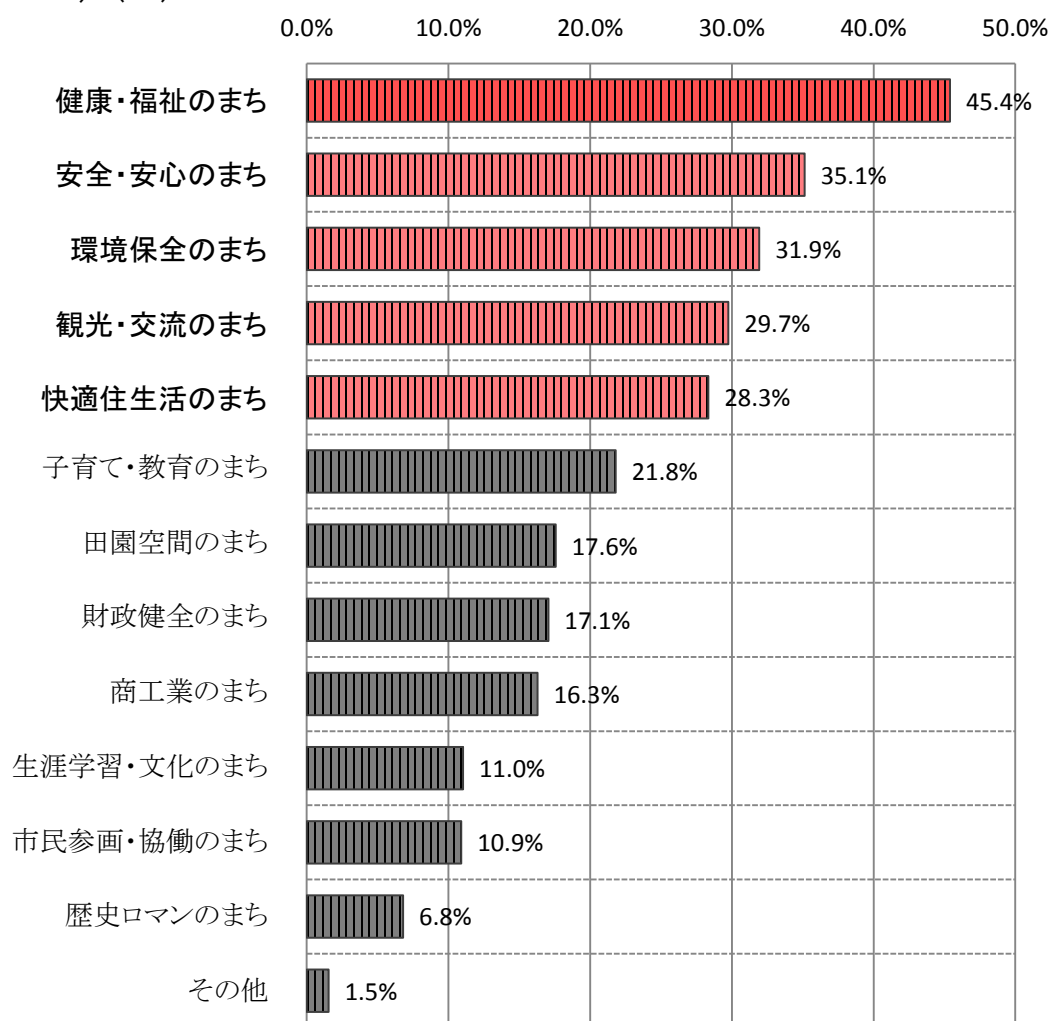
【全体】(N = 106) (MA)



Ⅱ 調査結果 6 (1) 目指すべき、まちの特色【全体】

- ・保健・医療・福祉の充実した「健康・福祉のまち」と回答した割合が約45%で最も高い。
- ・次いで、防災力の高い「安全・安心のまち(約35%)」、「環境保全のまち(約32%)」、「観光・交流のまち(約30%)」、「快適住環境のまち(約28%)」と続く。

【全体】 (N = 780) (MA)

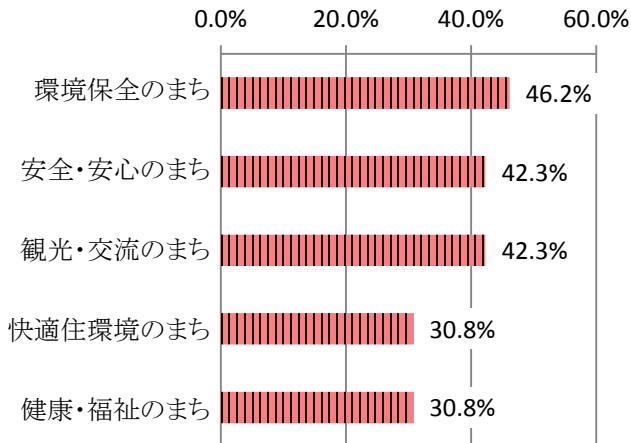


Ⅱ 調査結果 6 (2) 目指すべき、まちの特色【年齢別】

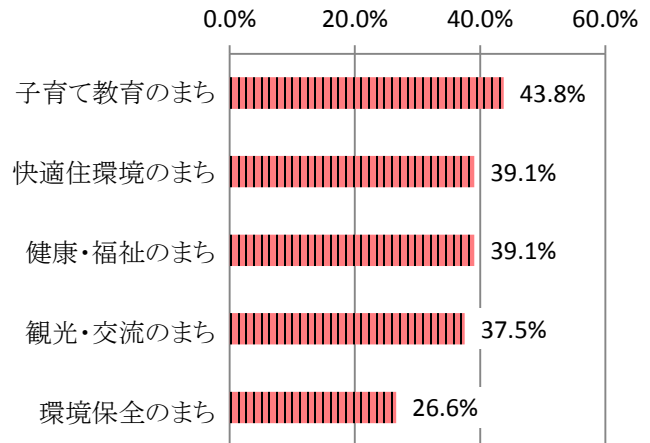
※年齢別の目指すべきまちの特色 上位5を表示(MA)。

・「30代」「40代」では「子育て・教育のまち」が上位に位置する。

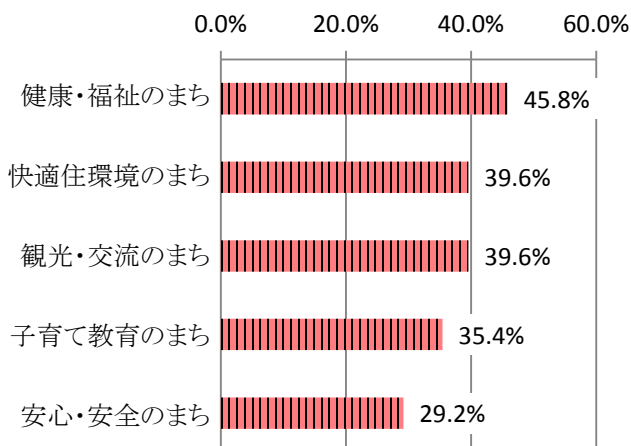
【18歳～29歳】 (N = 26)



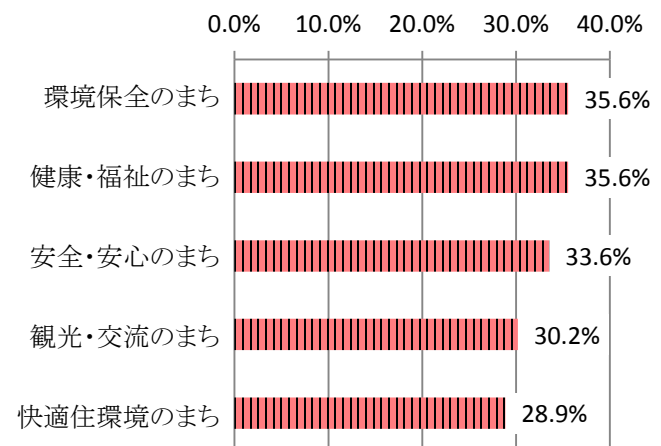
【30代】 (N = 64)



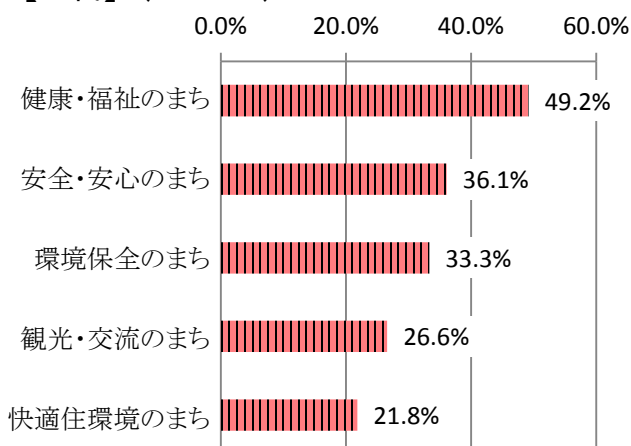
【40代】 (N = 96)



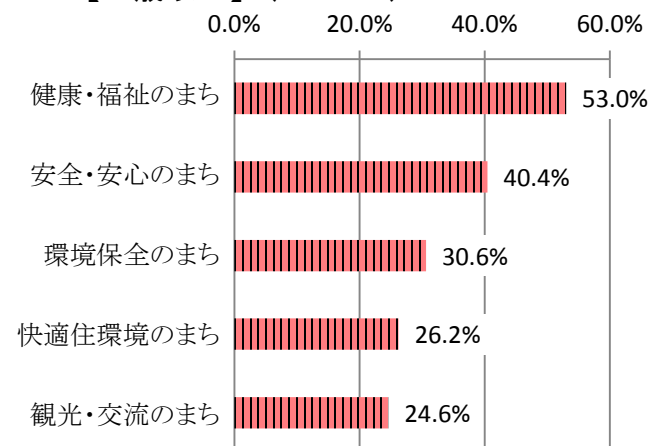
【50代】 (N = 149)



【60代】 (N = 252)



【70歳以上】 (N = 183)

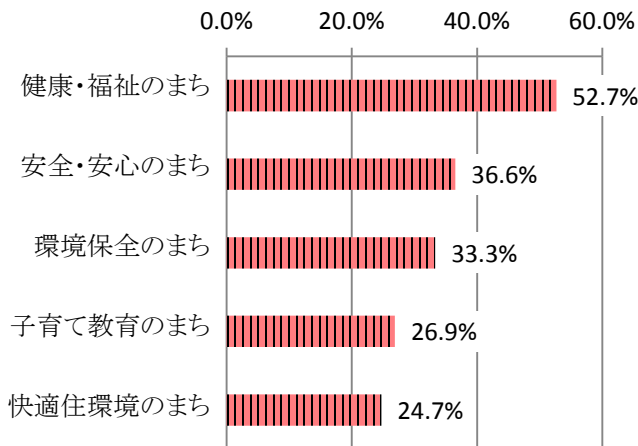


Ⅱ 調査結果 6 (3) 目指すべき、まちの特色【居住地区別】

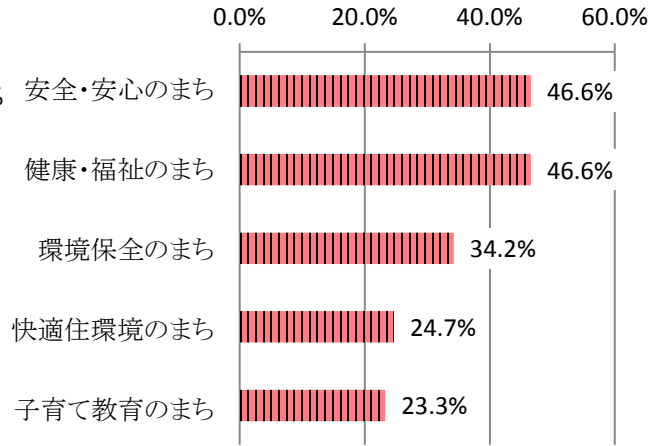
※居住地区別の目指すべきまちの特色 上位5を表示(MA)。

- ・「轟・大野原地区」では、「財政健全のまち」が上位5に位置する。
- ・「吉田地区」では、「田園空間のまち」が上位4に位置する。

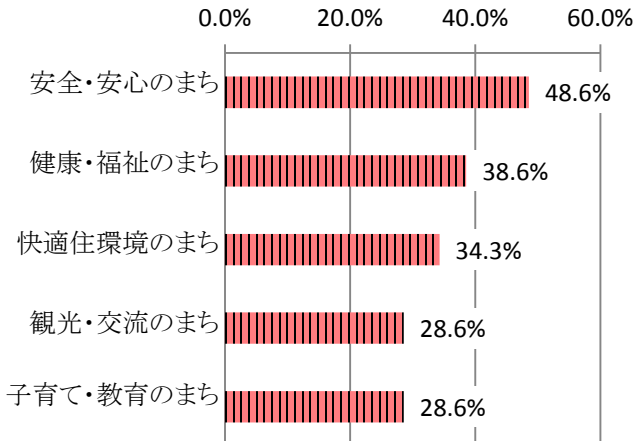
【五町田地区】(N = 93)



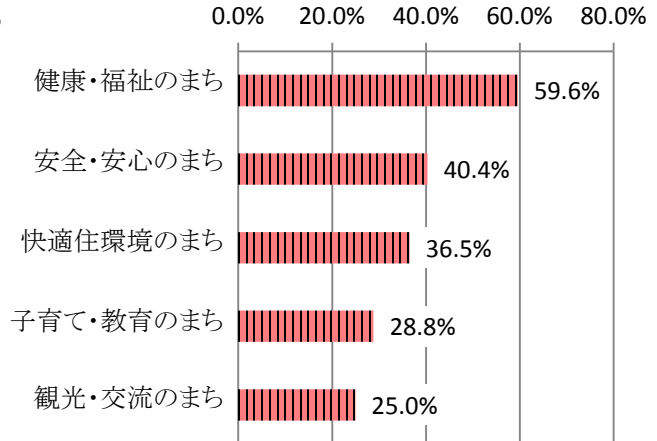
【久間地区】(N = 73)



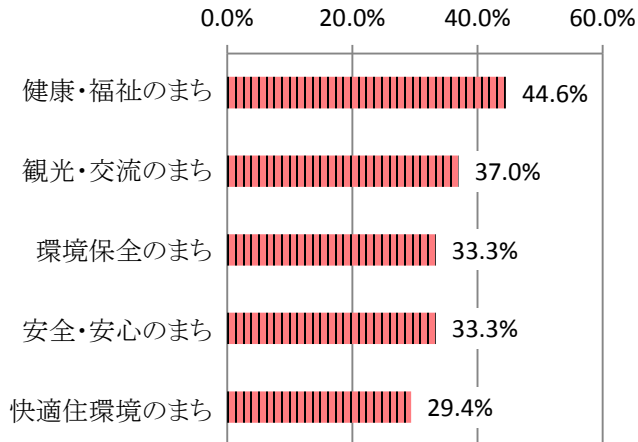
【塩田地区】(N = 70)



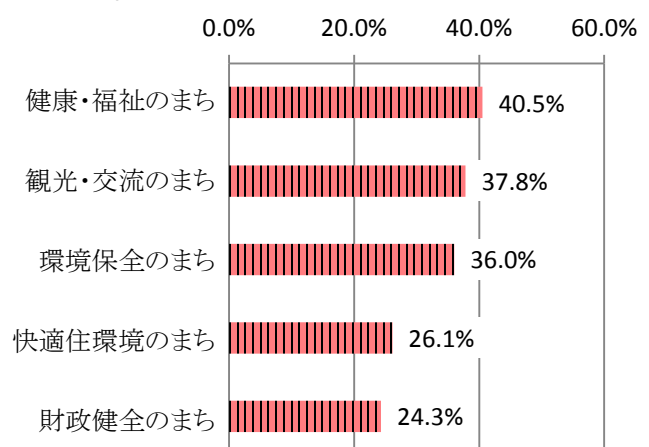
【大草野地区】(N = 52)



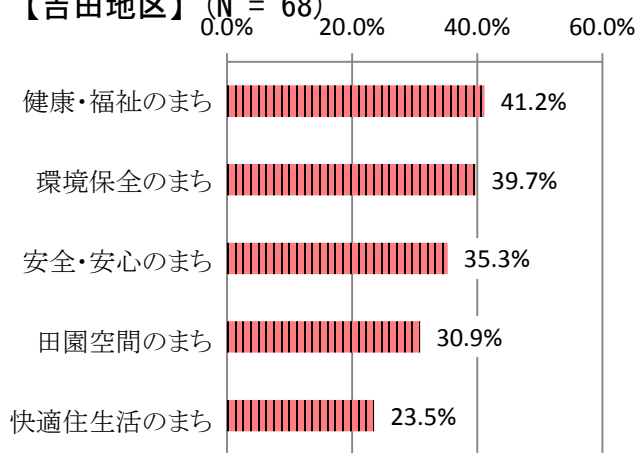
【嬉野地区】(N = 303)



【轟・大野原地区】(N = 111)



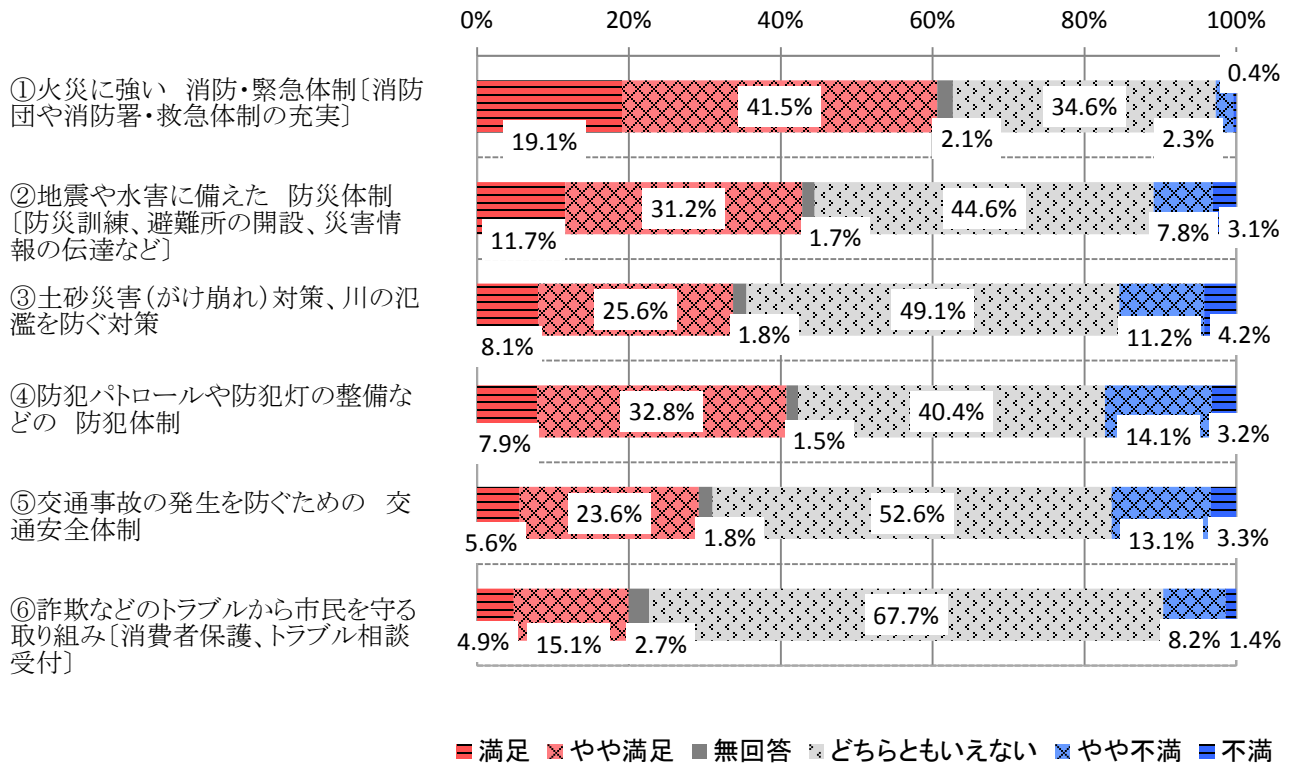
【吉田地区】 (N = 68)



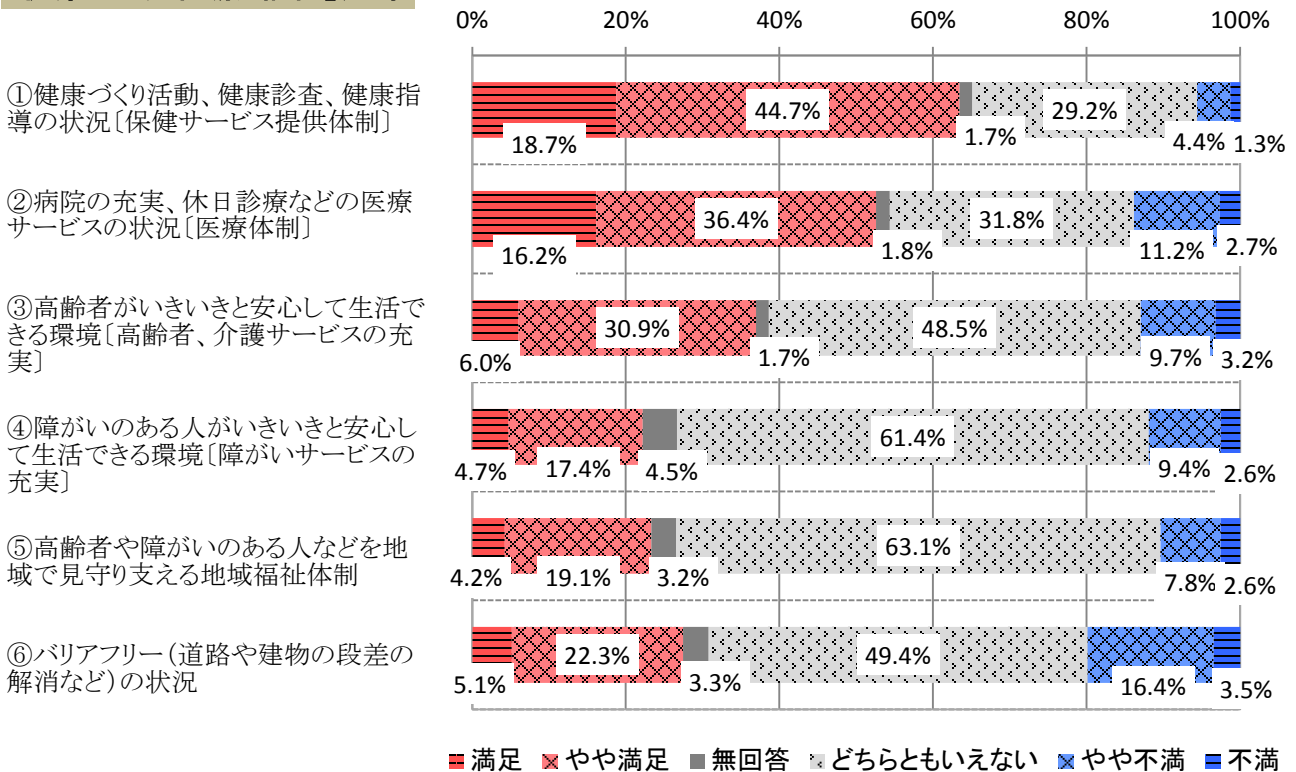
Ⅱ 調査結果

7 (1) 市政に対する満足度【全体】 「安全・安心」「健康づくり・医療・福祉」分野

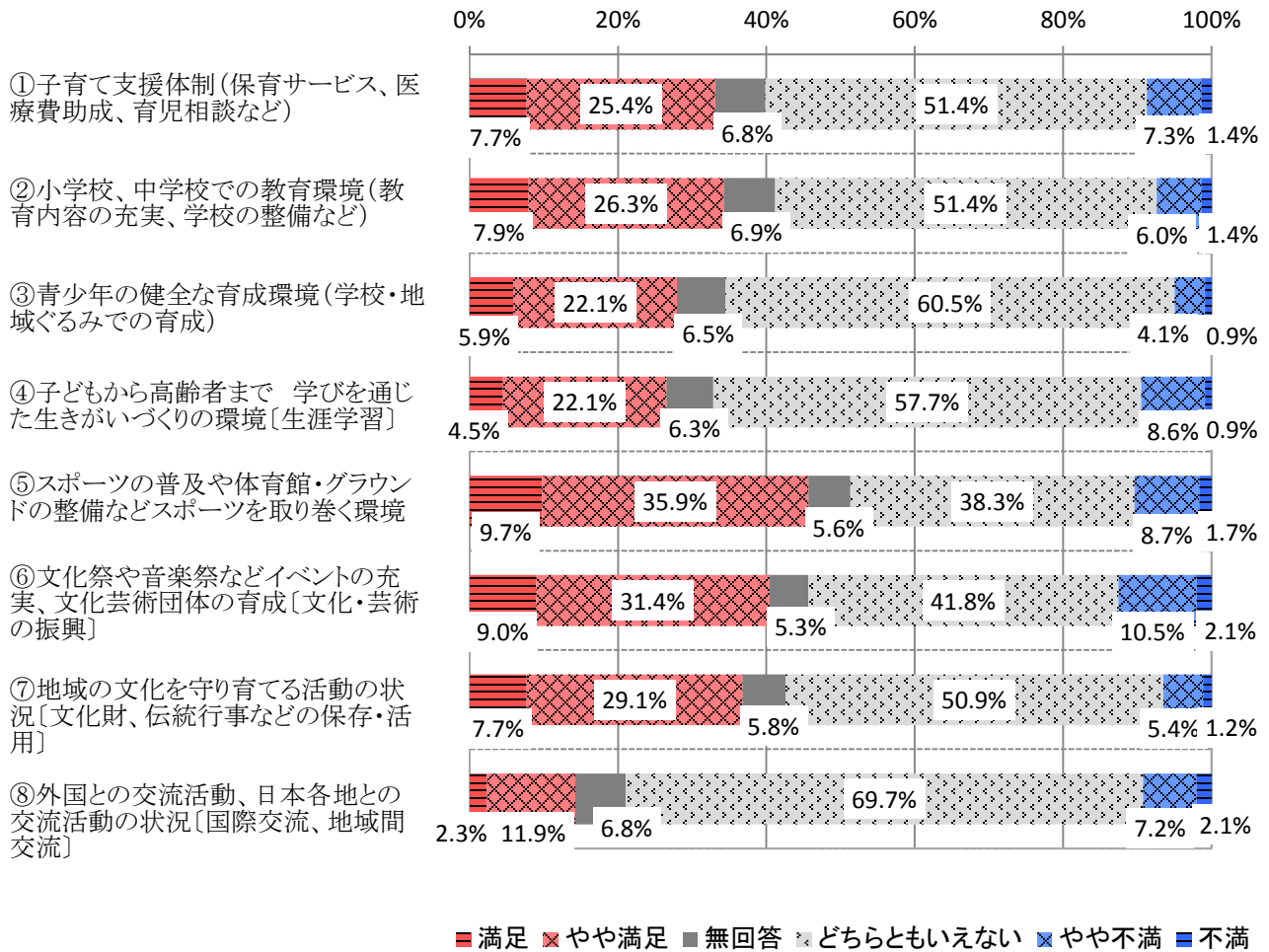
「安全・安心」分野



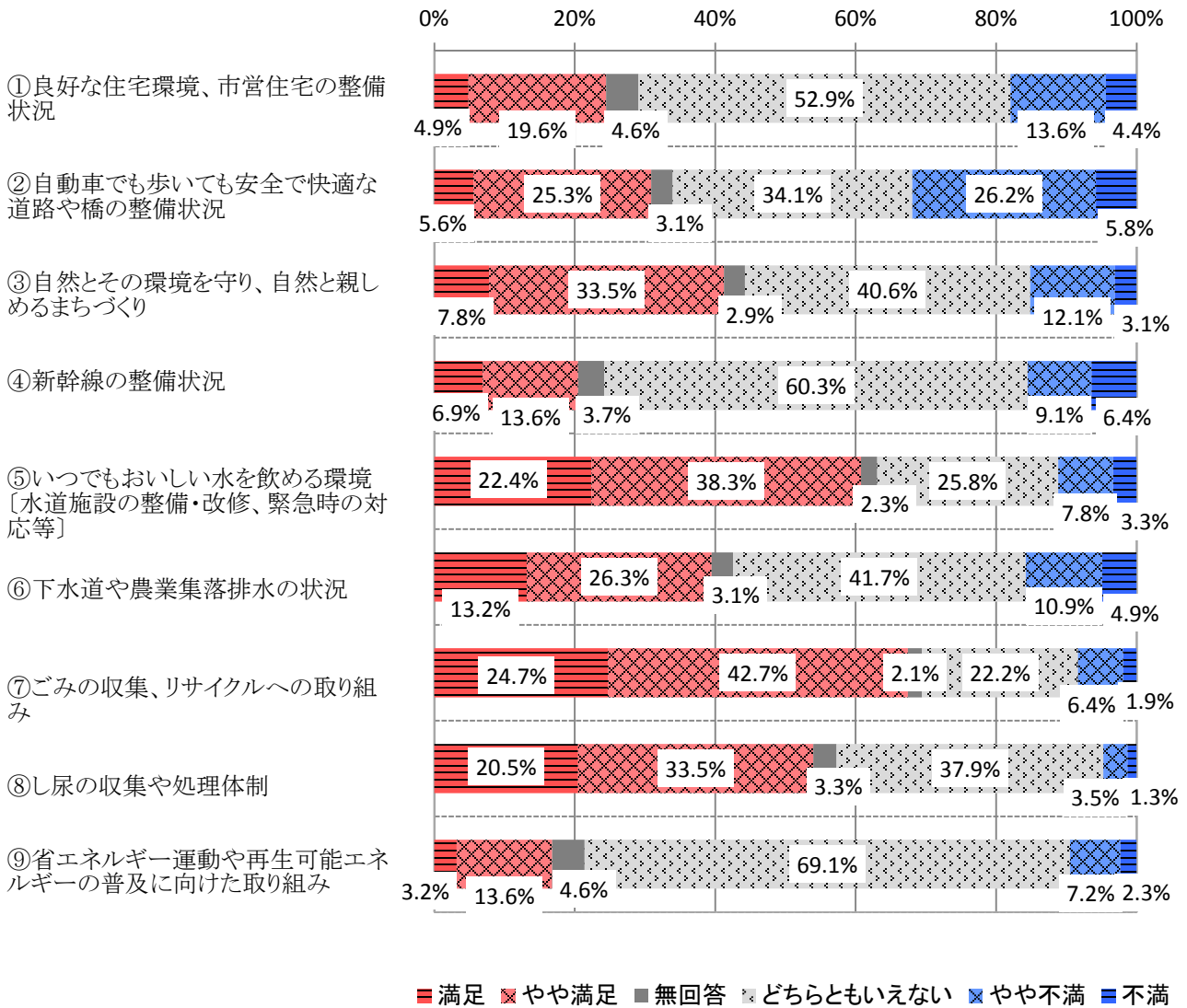
「健康づくり・医療・福祉」分野



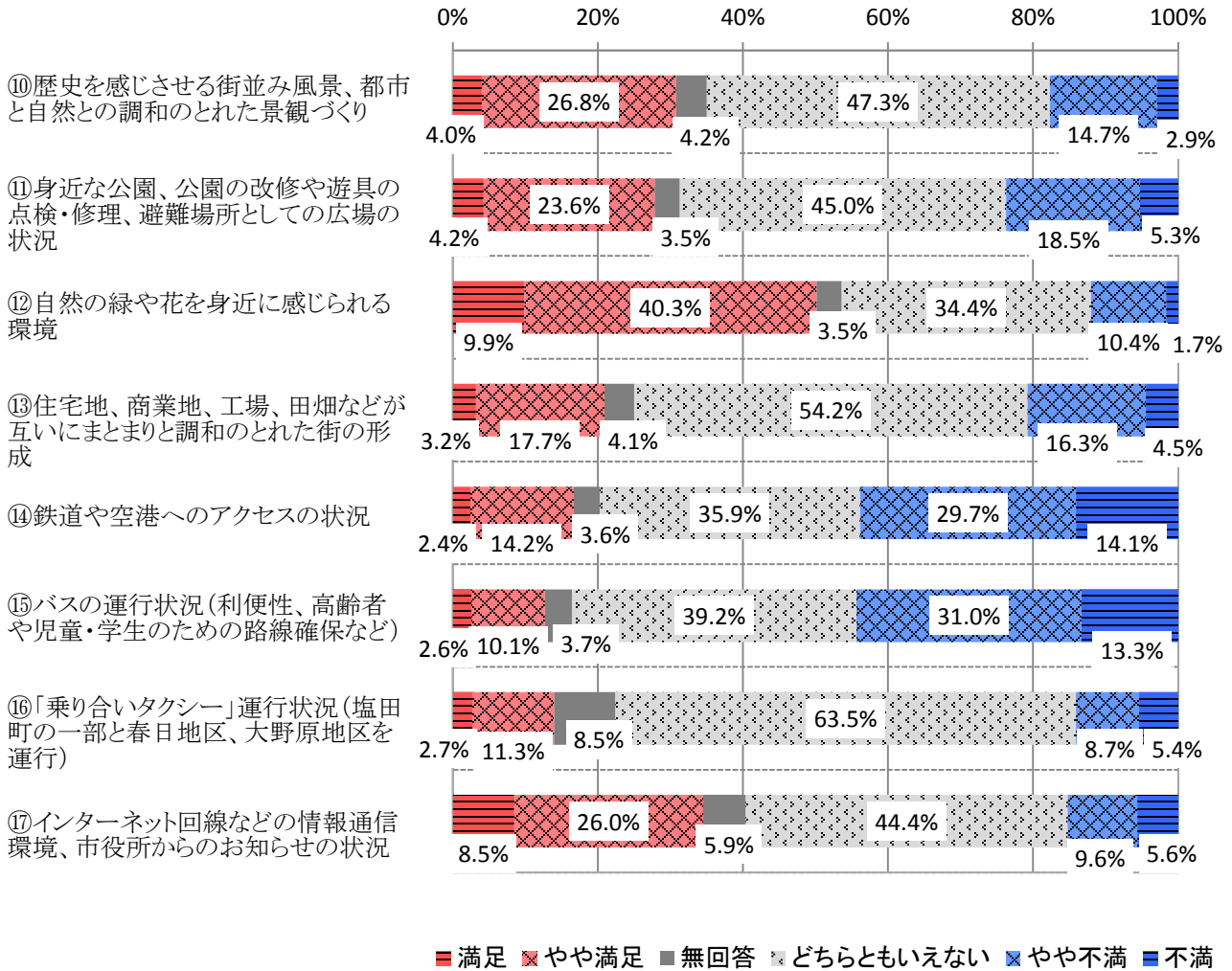
「子育て・教育・文化」分野



「住環境・生活環境」分野



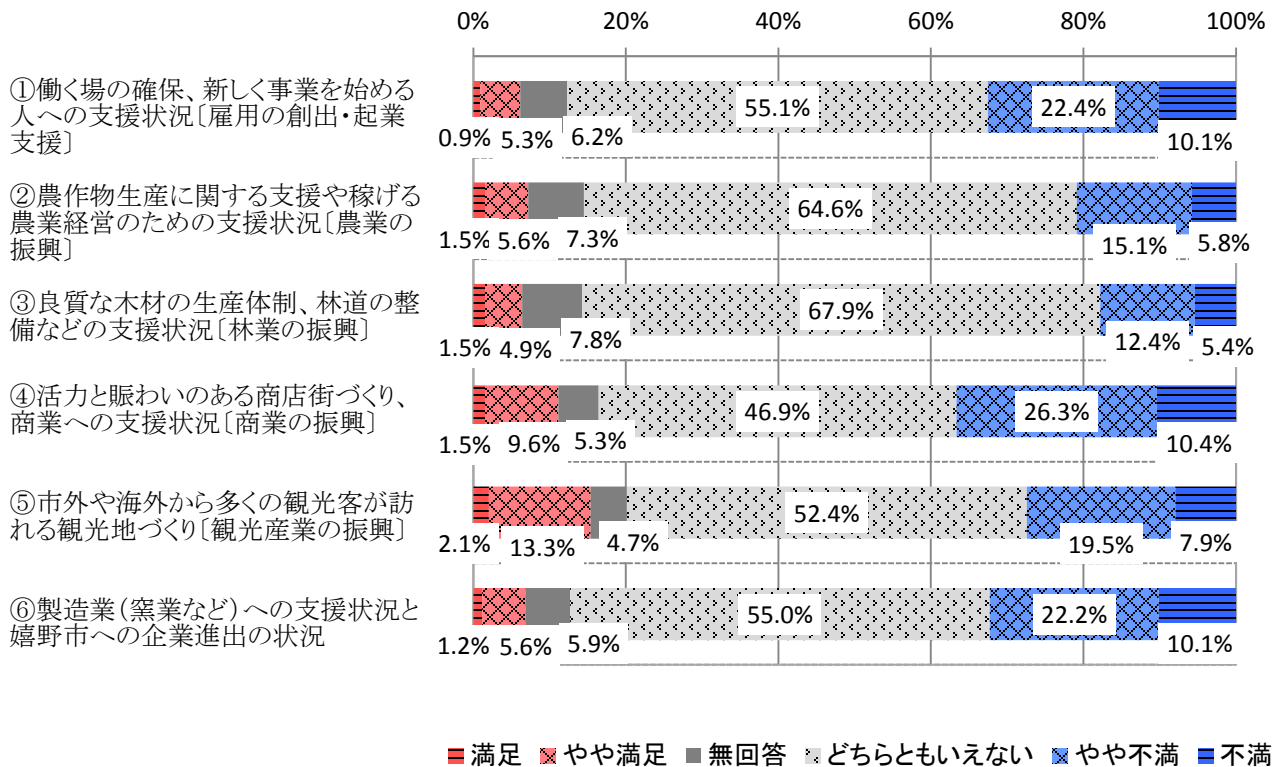
「住環境・生活環境」分野



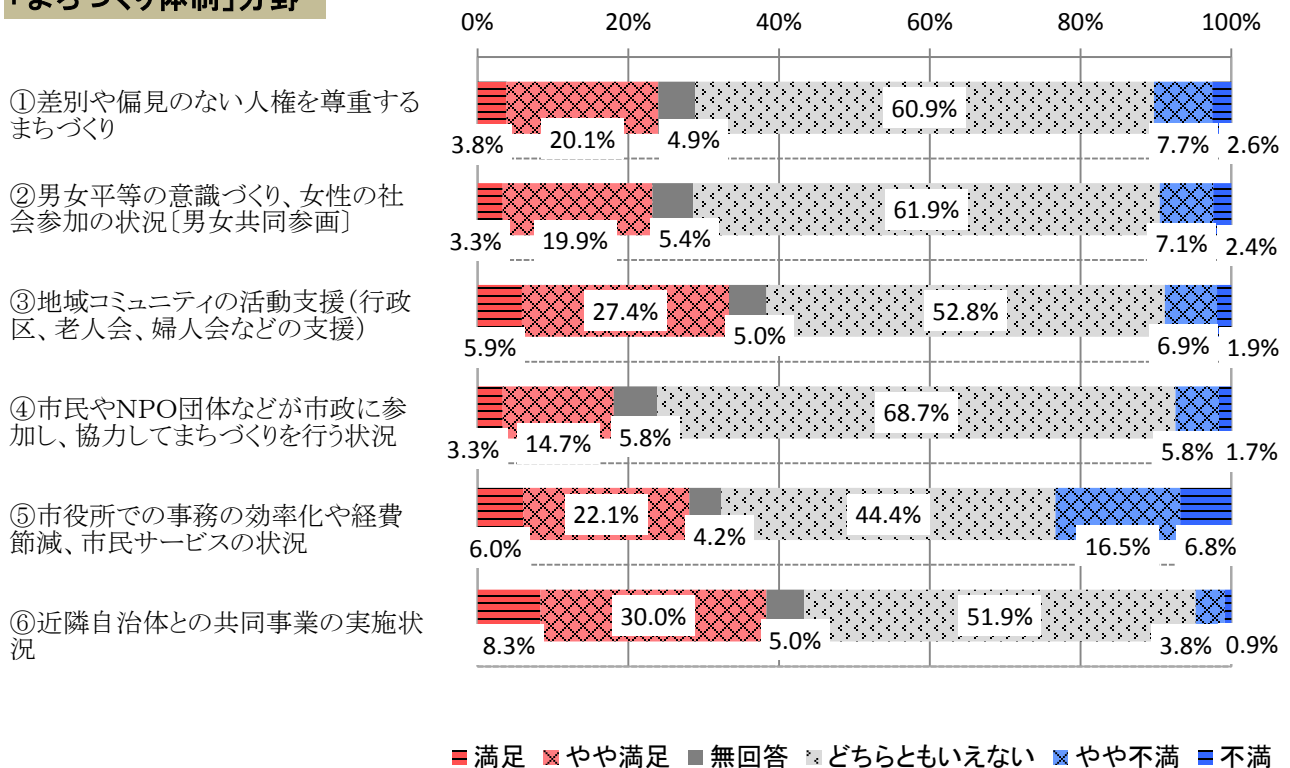
Ⅱ 調査結果

7 (4) 市政に対する満足度【全体】 「仕事・産業経済」「まちづくり体制」分野

「仕事・産業経済」分野



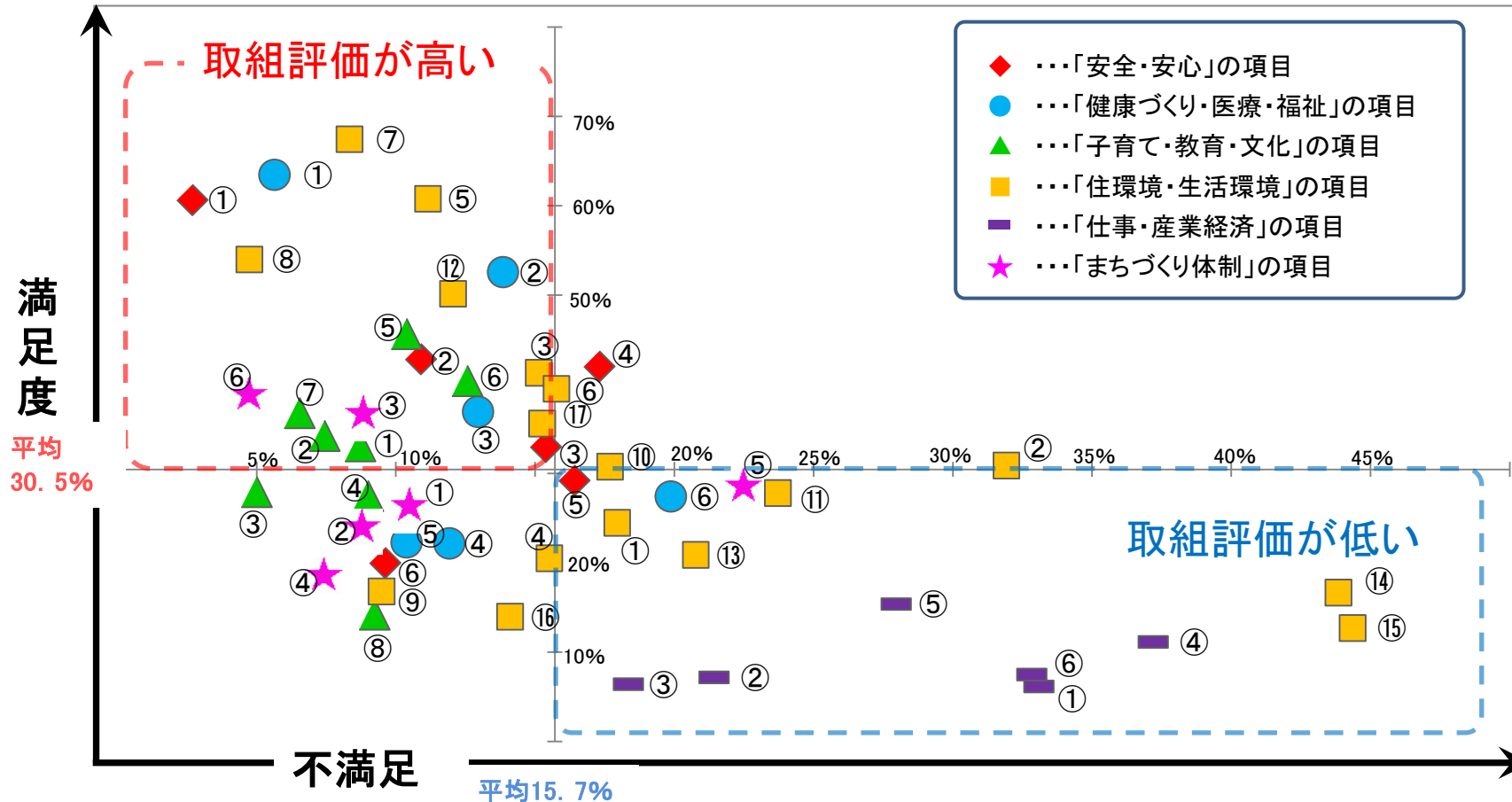
「まちづくり体制」分野



[満足度と不満足度の位置関係(全ての設問項目)]

満足度が高く、不満足度が低い・・・取組評価が高いグループには、「安全・安心」:3/6項目、「健康づくり・医療・福祉」:3/6項目
「子育て・教育・文化」:5/8項目、「住環境・生活環境」:6/17項目、「まちづくり体制」:2/6項目

満足度が低く、不満足度が高い・・・取組評価が低いグループには、「安全・安心」:1/6項目、「健康づくり、医療、福祉」:1/6項目
「住環境・生活環境」:5/17項目、「仕事・産業経済」:6/6項目、「まちづくり体制」:1/6項目



・「満足」「やや満足」を合わせた割合・・・縦軸
・「不満」「やや不満」を合わせた割合・・・横軸

・全ての設問項目の「満足」「やや満足」を合わせた割合の平均値・・・30.5%
・全ての設問項目の「不満」「やや不満」を合わせた割合の平均値・・・15.7%

◆「安全・安心」の項目

- ①火災に強い 消防・緊急体制〔消防団や消防署・救急体制の充実〕
- ②地震や水害に備えた 防災体制〔防災訓練、避難所の開設、災害情報の伝達など〕
- ③土砂災害(がけ崩れ)対策、川の氾濫を防ぐ対策
- ④防犯パトロールや防犯灯の整備などの 防犯体制
- ⑤交通事故の発生を防ぐための 交通安全体制
- ⑥詐欺などのトラブルから市民を守る取り組み〔消費者保護、トラブル相談受付〕

●「健康づくり・医療・福祉」の項目

- ①健康づくり活動、健康診査、健康指導の状況〔保健サービス提供体制〕
- ②病院の充実、休日診療などの医療サービスの状況〔医療体制〕
- ③高齢者がいきいきと安心して生活できる環境〔高齢者、介護サービスの充実〕
- ④障がいのある人がいきいきと安心して生活できる環境〔障がいサービスの充実〕
- ⑤高齢者や障がいのある人などを地域で見守り支える地域福祉体制
- ⑥バリアフリー(道路や建物の段差の解消など)の状況

▲「子育て・教育・文化」の項目

- ①子育て支援体制(保育サービス、医療費助成、育児相談など)
- ②小学校、中学校での教育環境(教育内容の充実、学校の整備など)
- ③青少年の健全な育成環境(学校・地域ぐるみでの育成)
- ④子どもから高齢者まで 学びを通じた生きがいづくりの環境〔生涯学習〕
- ⑤スポーツの普及や体育館・グラウンドの整備などスポーツを取り巻く環境
- ⑥文化祭や音楽祭などイベントの充実、文化芸術団体の育成〔文化・芸術の振興〕
- ⑦地域の文化を守り育てる活動の状況〔文化財、伝統行事などの保存・活用〕
- ⑧外国との交流活動、日本各地との交流活動の状況〔国際交流、地域間交流〕

★「まちづくり体制」の項目

- ①差別や偏見のない人権を尊重するまちづくり
- ②男女平等の意識づくり、女性の社会参加の状況〔男女共同参画〕
- ③地域コミュニティの活動支援(行政区、老人会、婦人会などの支援)
- ④市民やNPO団体などが市政に参加し、協力してまちづくりを行う状況
- ⑤市役所での事務の効率化や経費節減、市民サービスの状況
- ⑥近隣自治体との共同事業の実施状況

■「住環境・生活環境」の項目

- ①良好な住宅環境、市営住宅の整備状況
- ②自動車でも歩いても安全で快適な道路や橋の整備状況
- ③自然とその環境を守り、自然と親しめるまちづくり
- ④新幹線の整備状況
- ⑤いつでもおいしい水を飲める環境〔水道施設の整備・改修、緊急時の対応等〕
- ⑥下水道や農業集落排水の状況
- ⑦ごみの収集、リサイクルへの取り組み
- ⑧し尿の収集や処理体制
- ⑨省エネルギー運動や再生可能エネルギーの普及に向けた取り組み
- ⑩歴史を感じさせる街並み風景、都市と自然との調和のとれた景観づくり
- ⑪身近な公園、公園の改修や遊具の点検・修理、避難場所としての広場の状況
- ⑫自然の緑や花を身近に感じられる環境
- ⑬住宅地、商業地、工場、田畑などが互いにまとまりと調和のとれた街の形成
- ⑭鉄道や空港へのアクセスの状況
- ⑮バスの運行状況(利便性、高齢者や児童・学生のための路線確保など)
- ⑯「乗り合いタクシー」運行状況(塩田町の一部と春日地区、大野原地区を運行)
- ⑰インターネット回線などの情報通信環境、市役所からのお知らせの状況

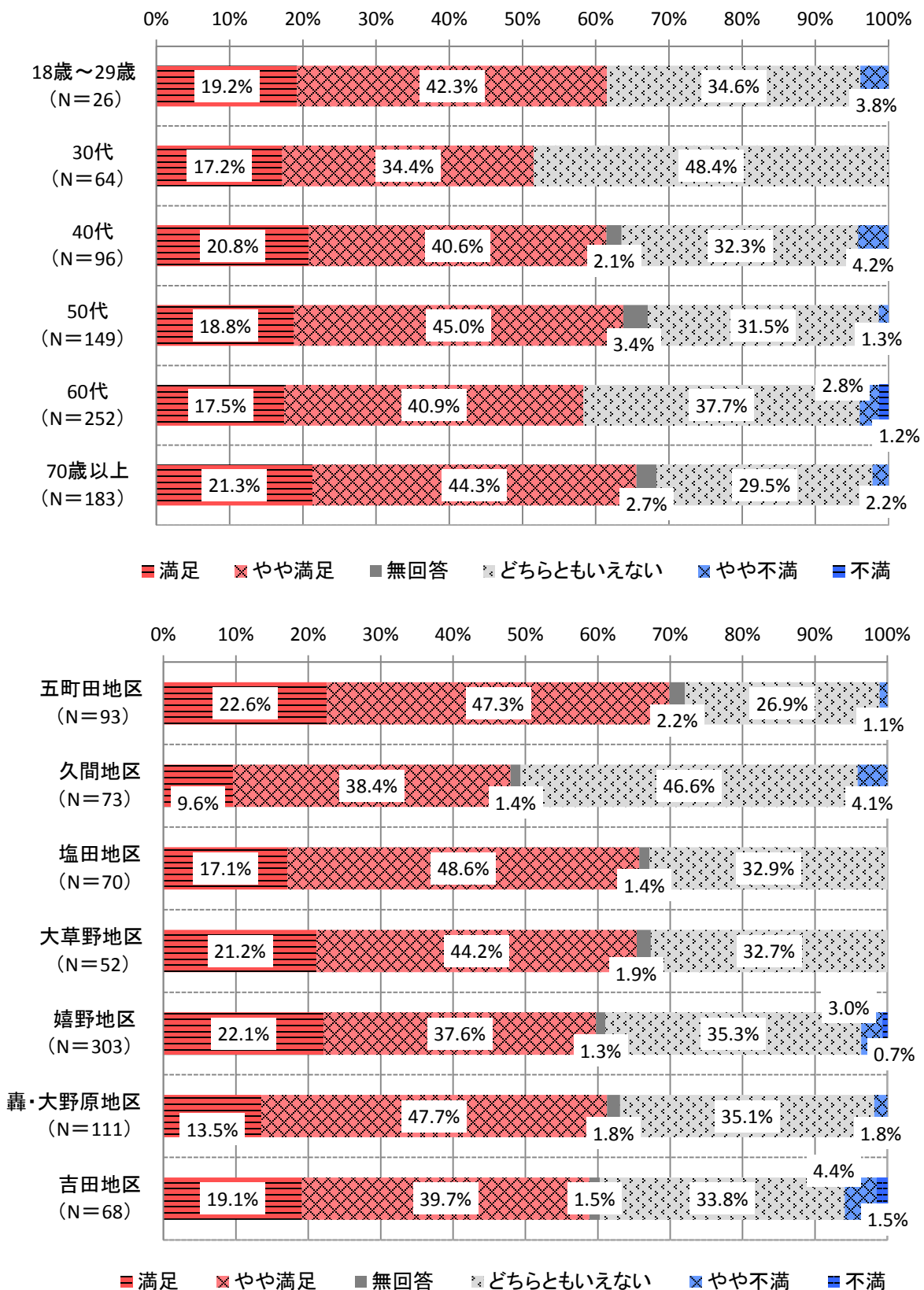
■「仕事・産業経済」の項目

- ①働く場の確保、新しく事業を始める人への支援状況〔雇用の創出・起業支援〕
- ②農作物生産に関する支援や稼げる農業経営のための支援状況〔農業の振興〕
- ③良質な木材の生産体制、林道の整備などの支援状況〔林業の振興〕
- ④活力と賑わいのある商店街づくり、商業への支援状況〔商業の振興〕
- ⑤市外や海外から多くの観光客が訪れる観光地づくり〔観光産業の振興〕
- ⑥製造業(窯業など)への支援状況と嬉野市への企業進出の状況

Ⅱ 調査結果

9(1) 市政に対する満足度「各項目(安全・安心)」 【年齢別】 【居住地区別】

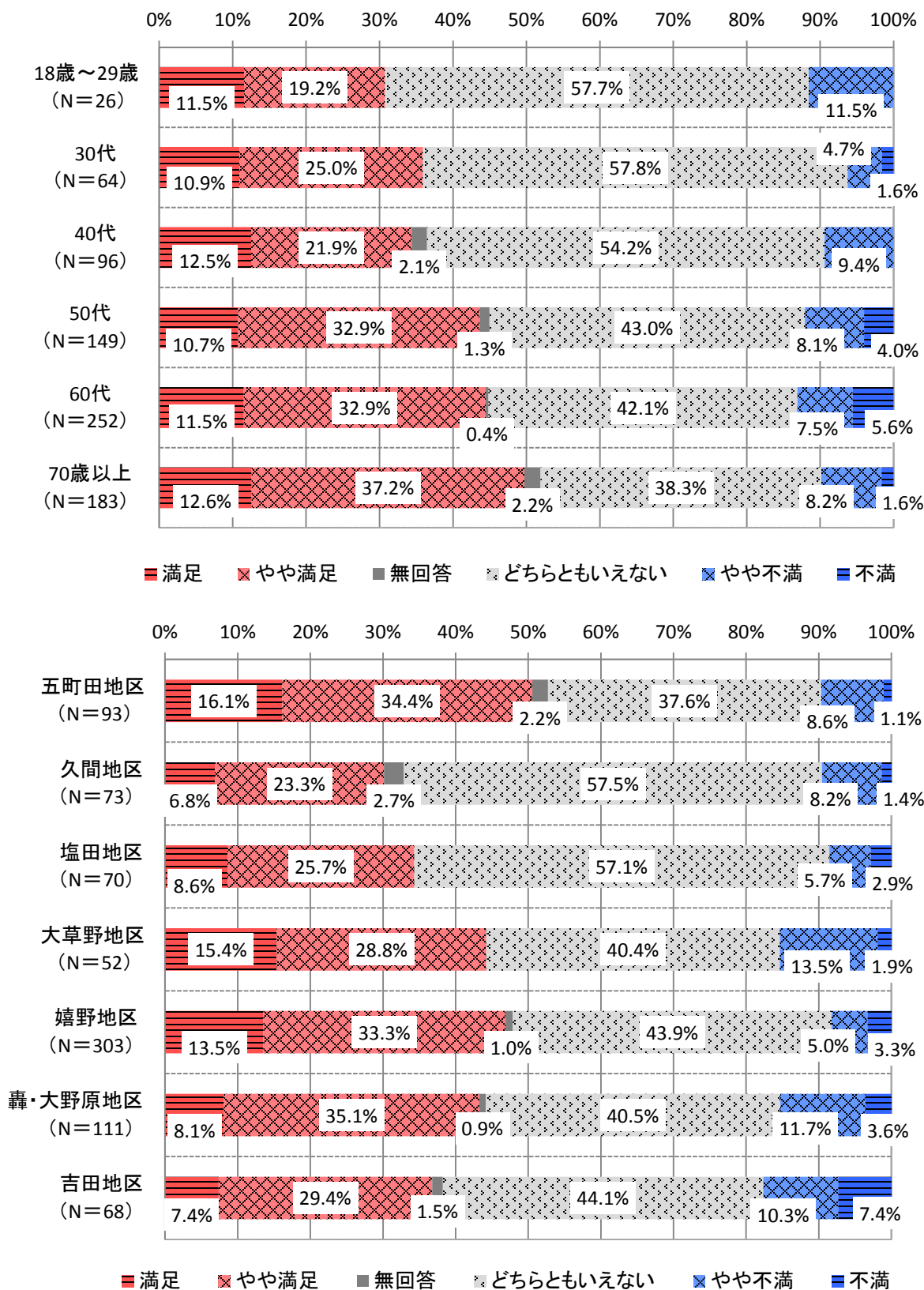
①火災に強い 消防・緊急体制〔消防団や消防署・救急体制の充実〕



Ⅱ 調査結果

9 (1) 市政に対する満足度「各項目(安全・安心)」 【年齢別】 【居住地区別】

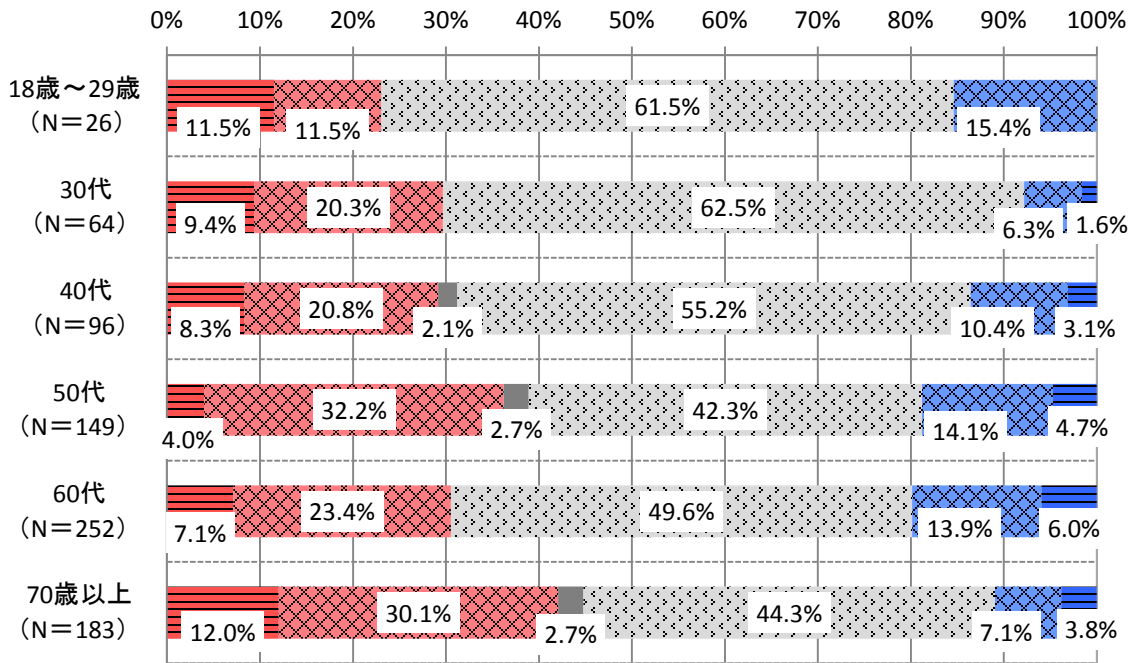
②地震や水害に備えた 防災体制〔防災訓練、避難所の開設、災害情報の伝達など〕



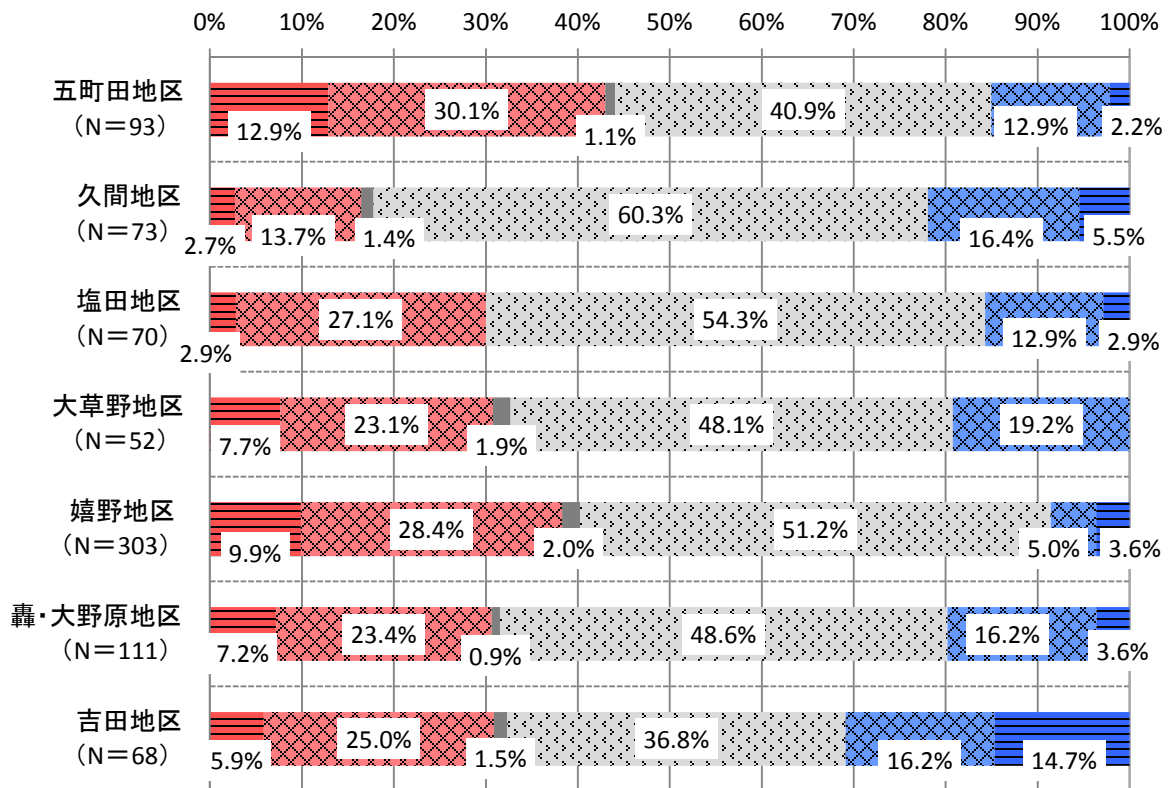
Ⅱ 調査結果

9 (1) 市政に対する満足度「各項目(安全・安心)」 【年齢別】 【居住地区別】

③土砂災害(がけ崩れ)対策、川の氾濫を防ぐ対策



■ 満足 ■ やや満足 ■ 無回答 ■ どちらともいえない ■ やや不満 ■ 不満

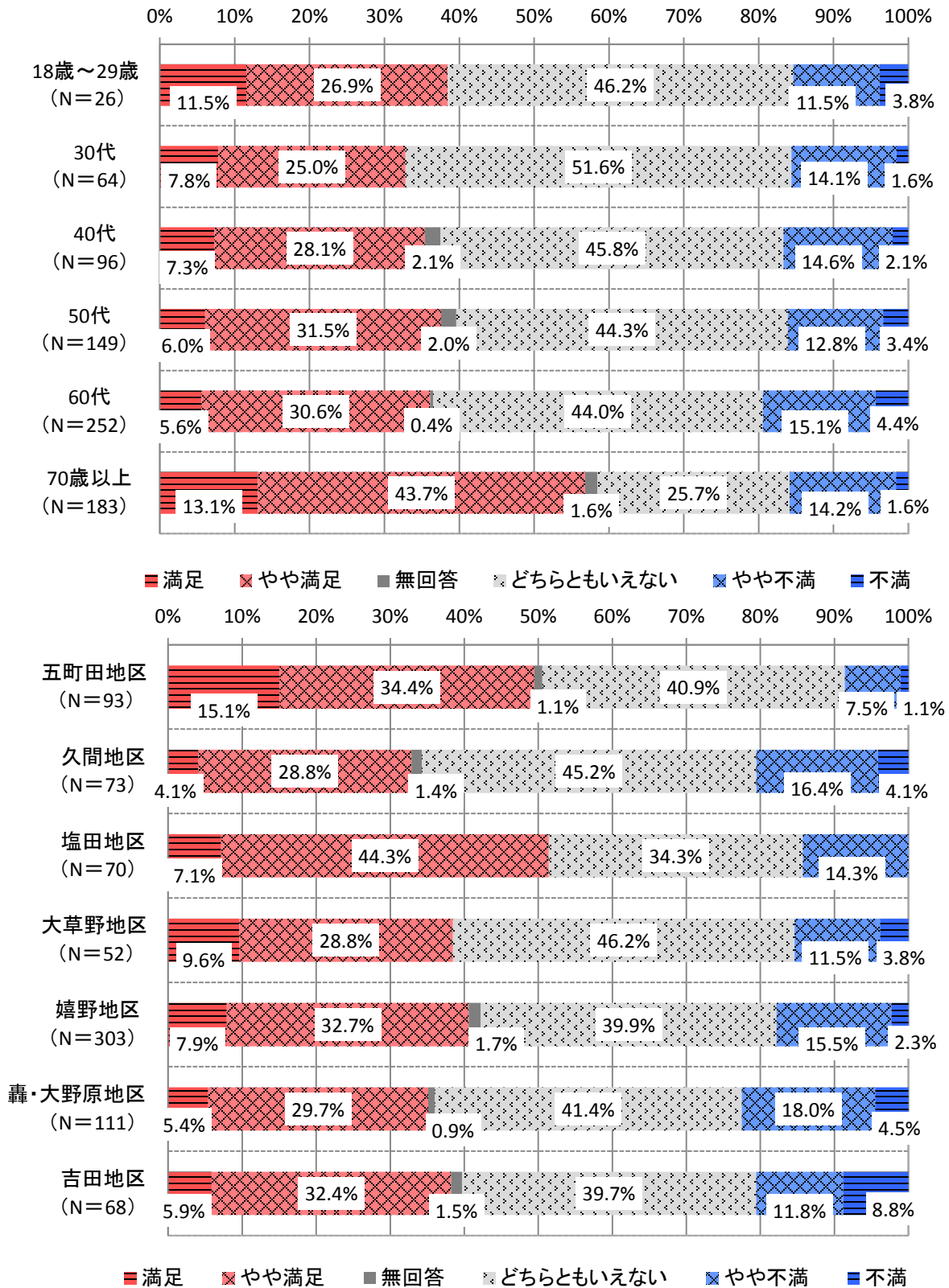


■ 満足 ■ やや満足 ■ 無回答 ■ どちらともいえない ■ やや不満 ■ 不満

Ⅱ 調査結果

9 (1) 市政に対する満足度「各項目(安全・安心)」 【年齢別】 【居住地区別】

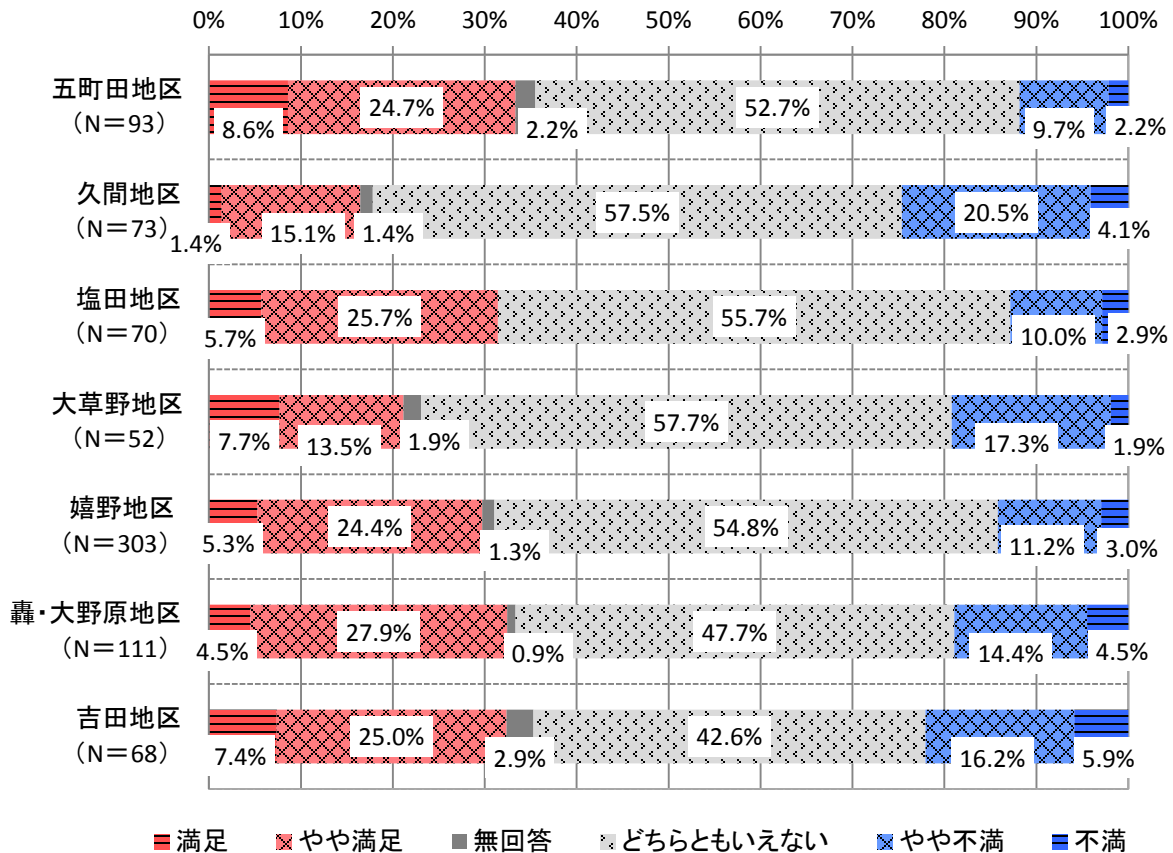
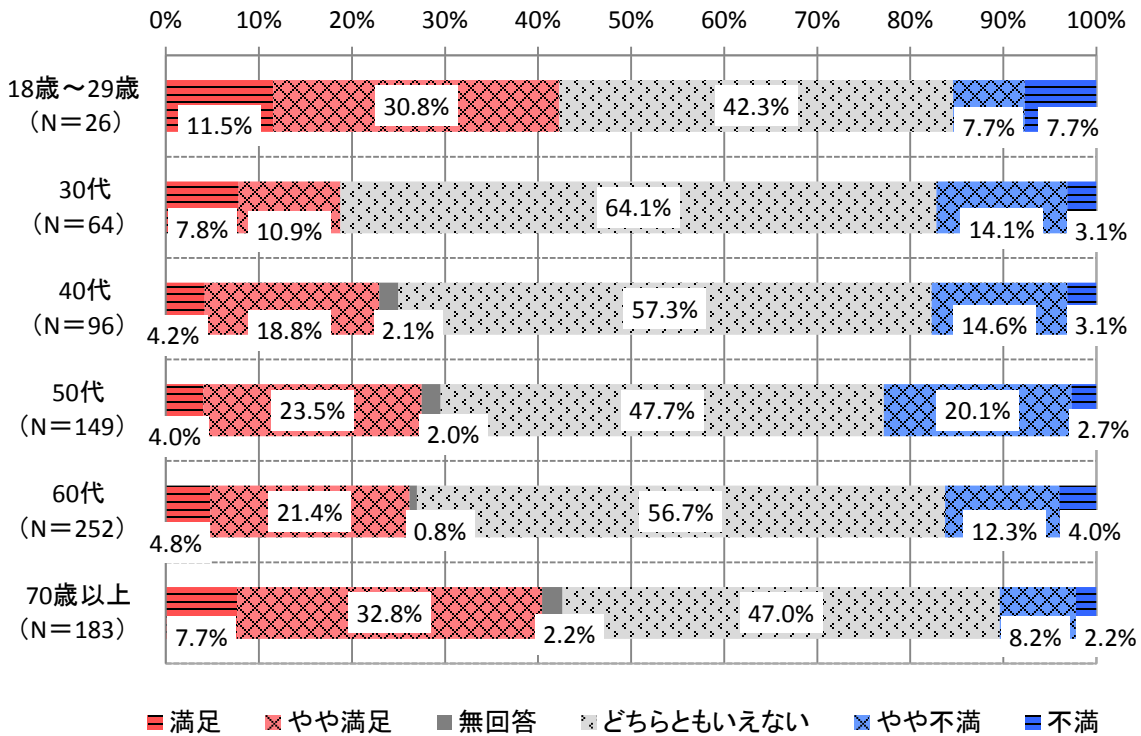
④防犯パトロールや防犯灯の整備などの 防犯体制



Ⅱ 調査結果

9 (1) 市政に対する満足度「各項目(安全・安心)」 【年齢別】 【居住地区別】

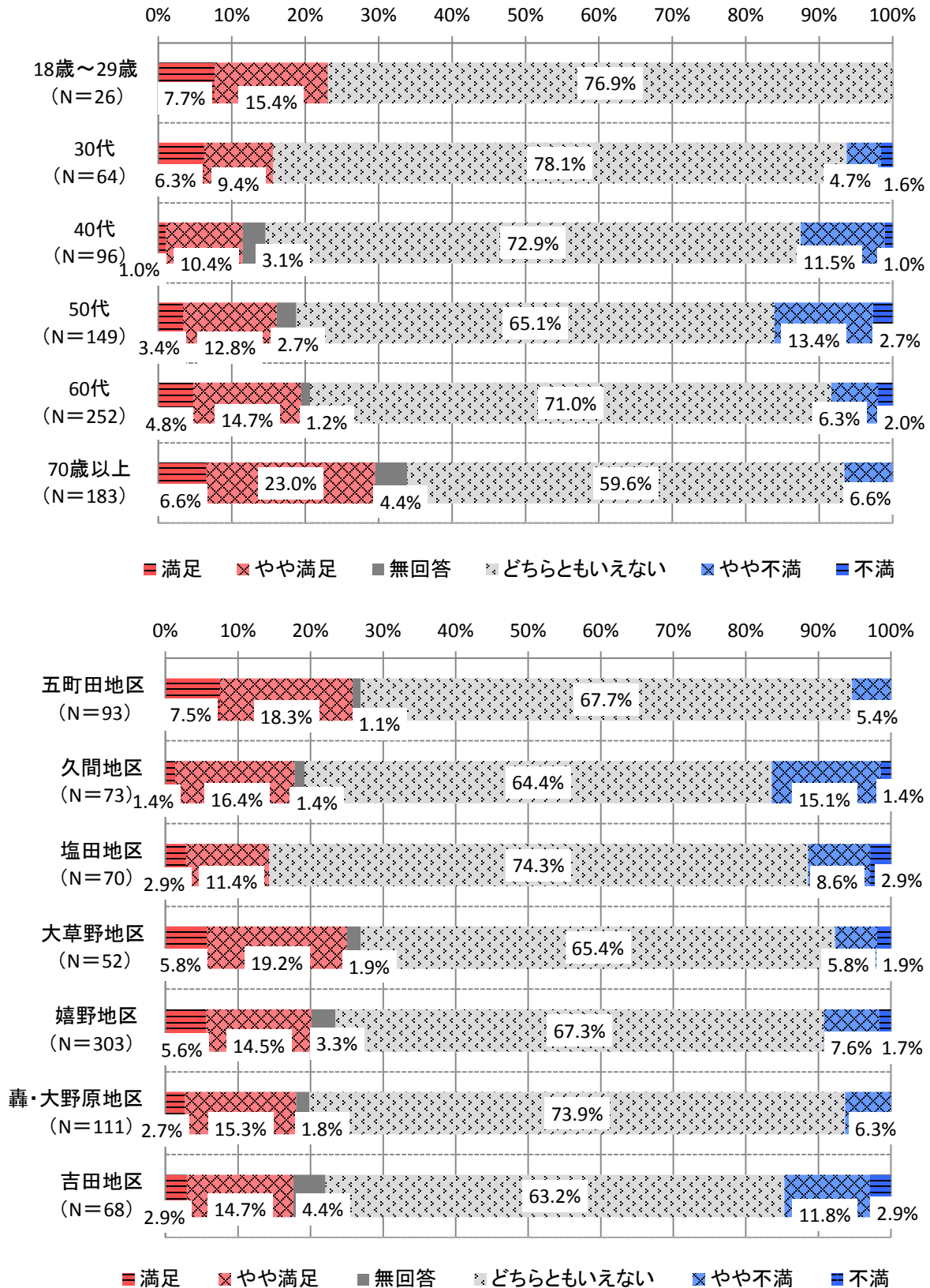
⑤交通事故の発生を防ぐための交通安全体制



Ⅱ 調査結果

9(1) 市政に対する満足度「各項目(安全・安心)」 【年齢別】 【居住地区別】

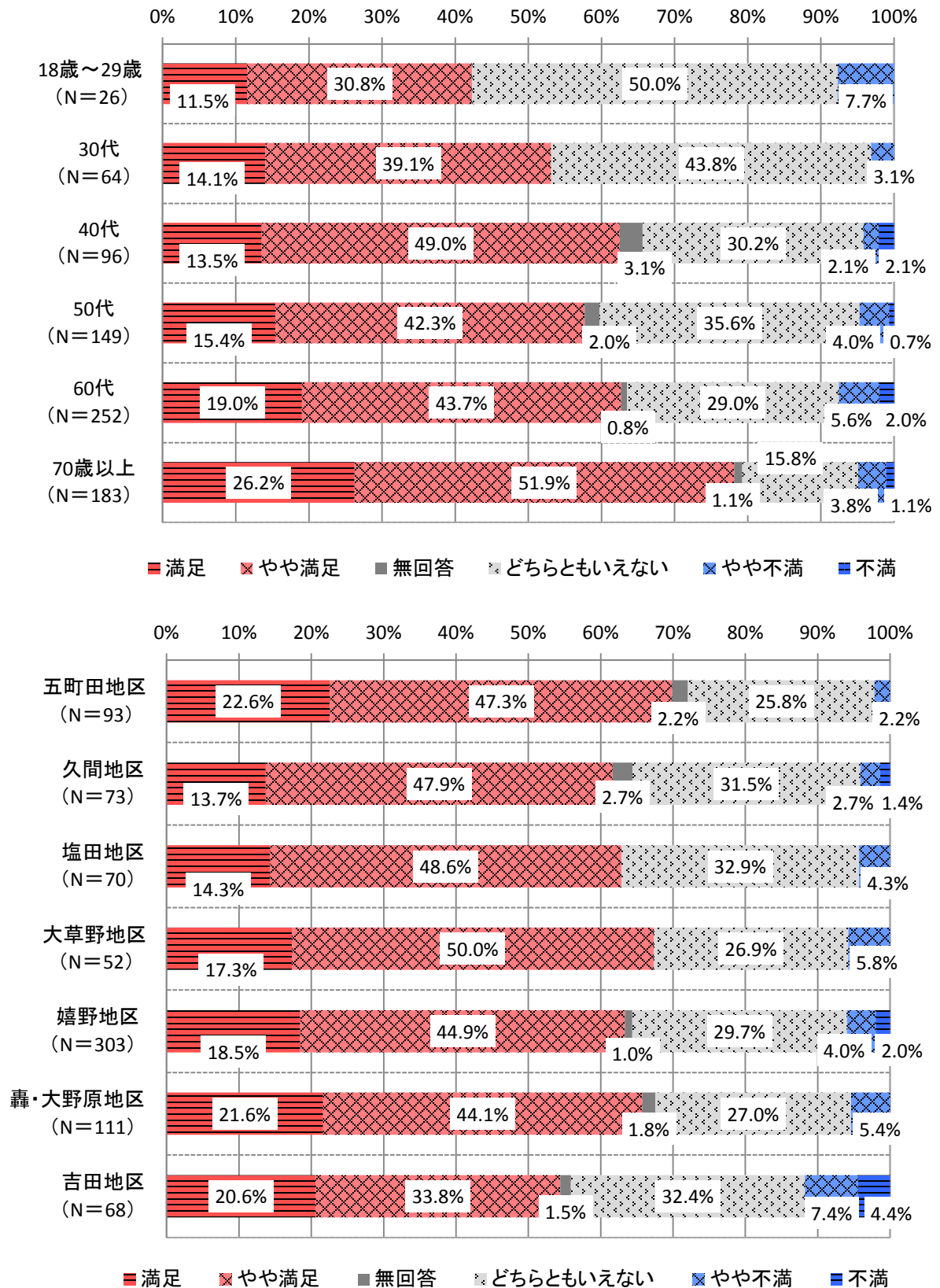
⑥ 詐欺などのトラブルから市民を守る取り組み〔消費者保護、トラブル相談受付〕



Ⅱ 調査結果

9(2) 市政に対する満足度「各項目(健康づくり・医療・福祉)」【年齢別】【居住地区別】

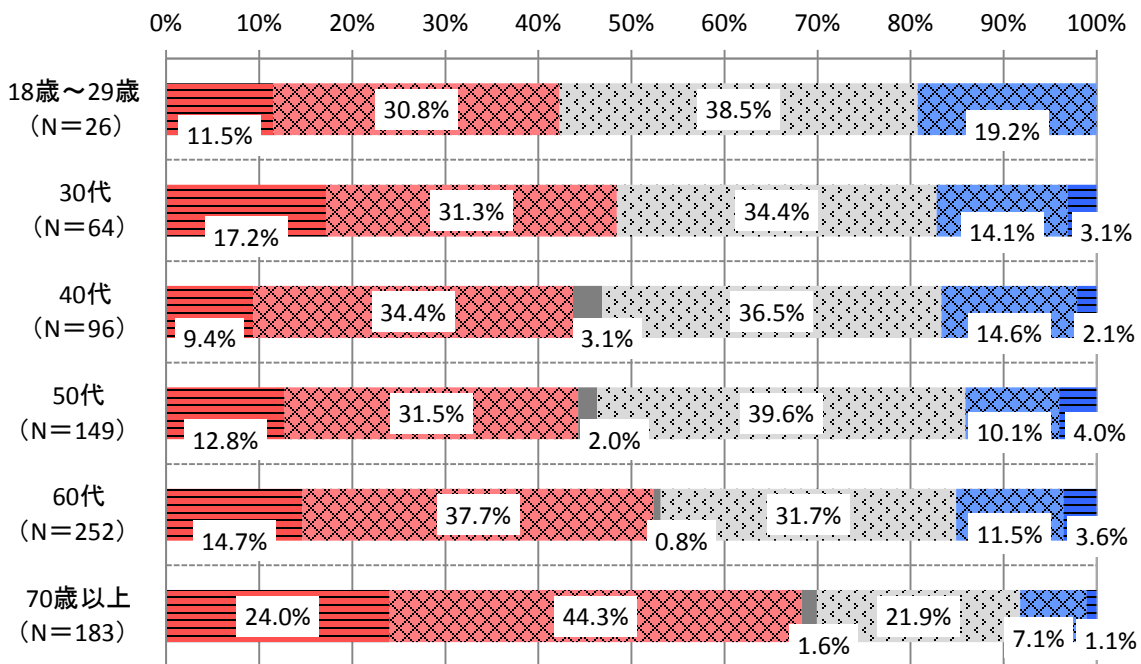
①健康づくり活動、健康診査、健康指導の状況〔保健サービス提供体制〕



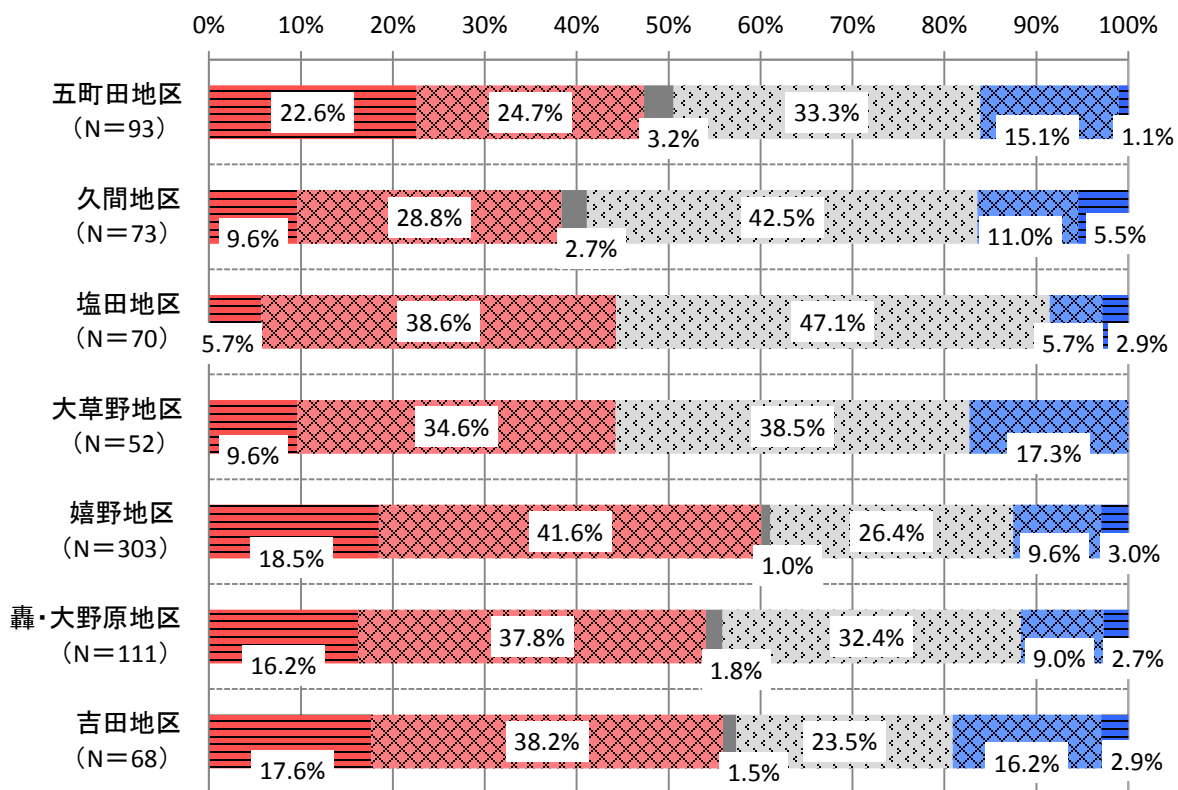
Ⅱ 調査結果

9(2) 市政に対する満足度「各項目(健康づくり・医療・福祉)」【年齢別】【居住地区別】

② 病院の充実、休日診療などの医療サービスの状況〔医療体制〕



■ 満足 ■ やや満足 ■ 無回答 ■ どちらともいえない ■ やや不満 ■ 不満

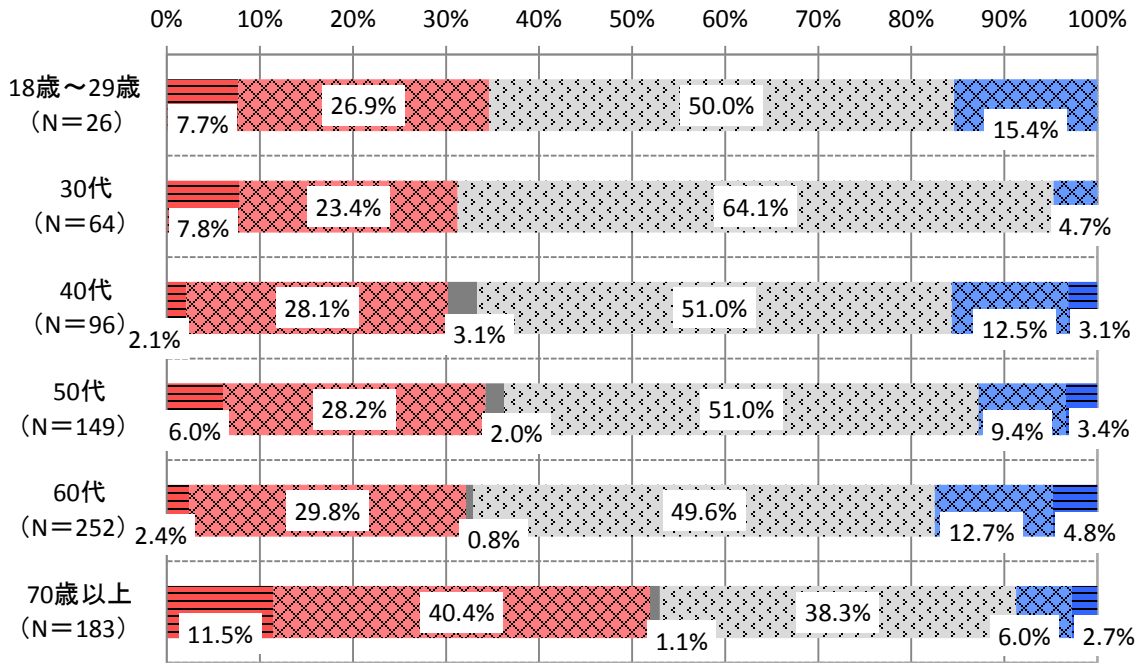


■ 満足 ■ やや満足 ■ 無回答 ■ どちらともいえない ■ やや不満 ■ 不満

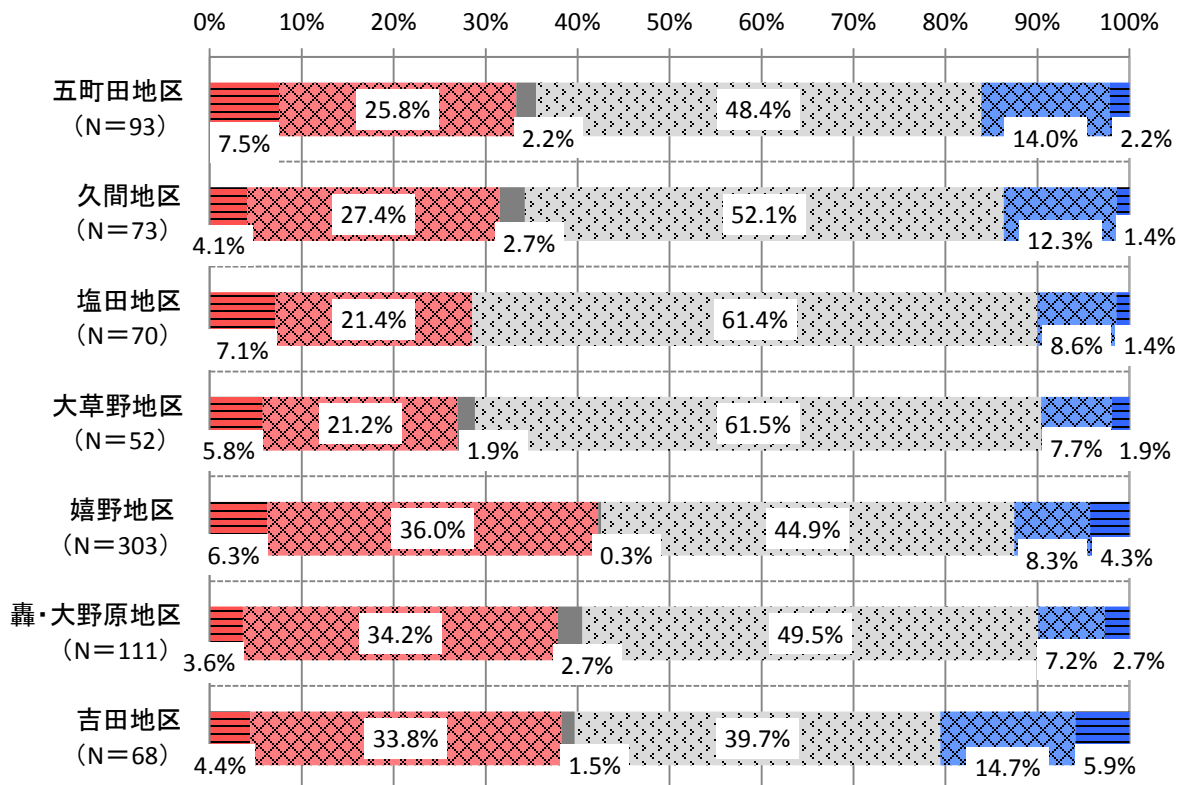
Ⅱ 調査結果

9(2) 市政に対する満足度「各項目(健康づくり・医療・福祉)」【年齢別】【居住地区別】

③ 高齢者がいきいきと安心して生活できる環境[高齢者、介護サービスの充実]



■ 満足 ■ やや満足 ■ 無回答 ■ どちらともいえない ■ やや不満 ■ 不満

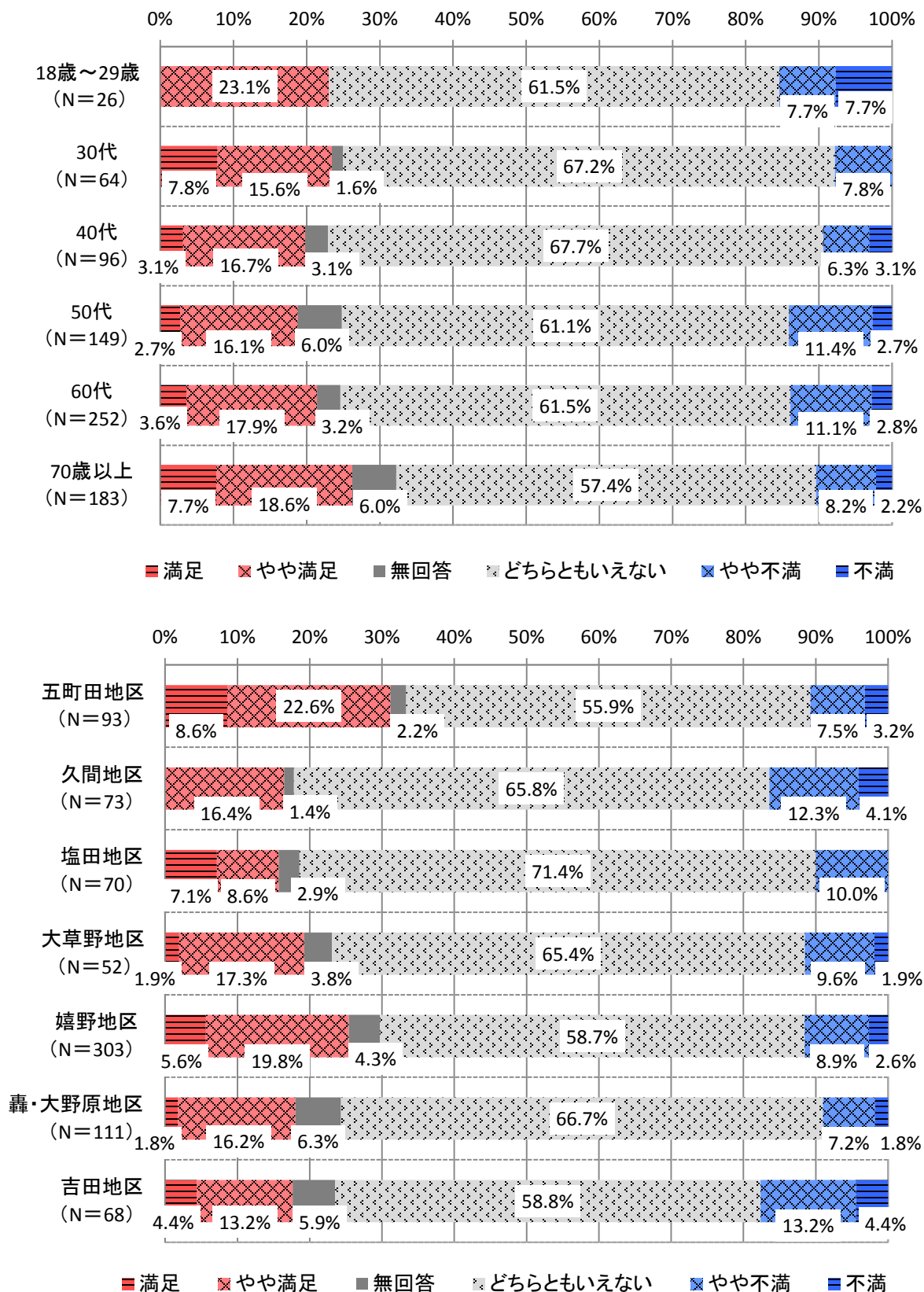


■ 満足 ■ やや満足 ■ 無回答 ■ どちらともいえない ■ やや不満 ■ 不満

Ⅱ 調査結果

9(2) 市政に対する満足度「各項目(健康づくり・医療・福祉)」【年齢別】【居住地区別】

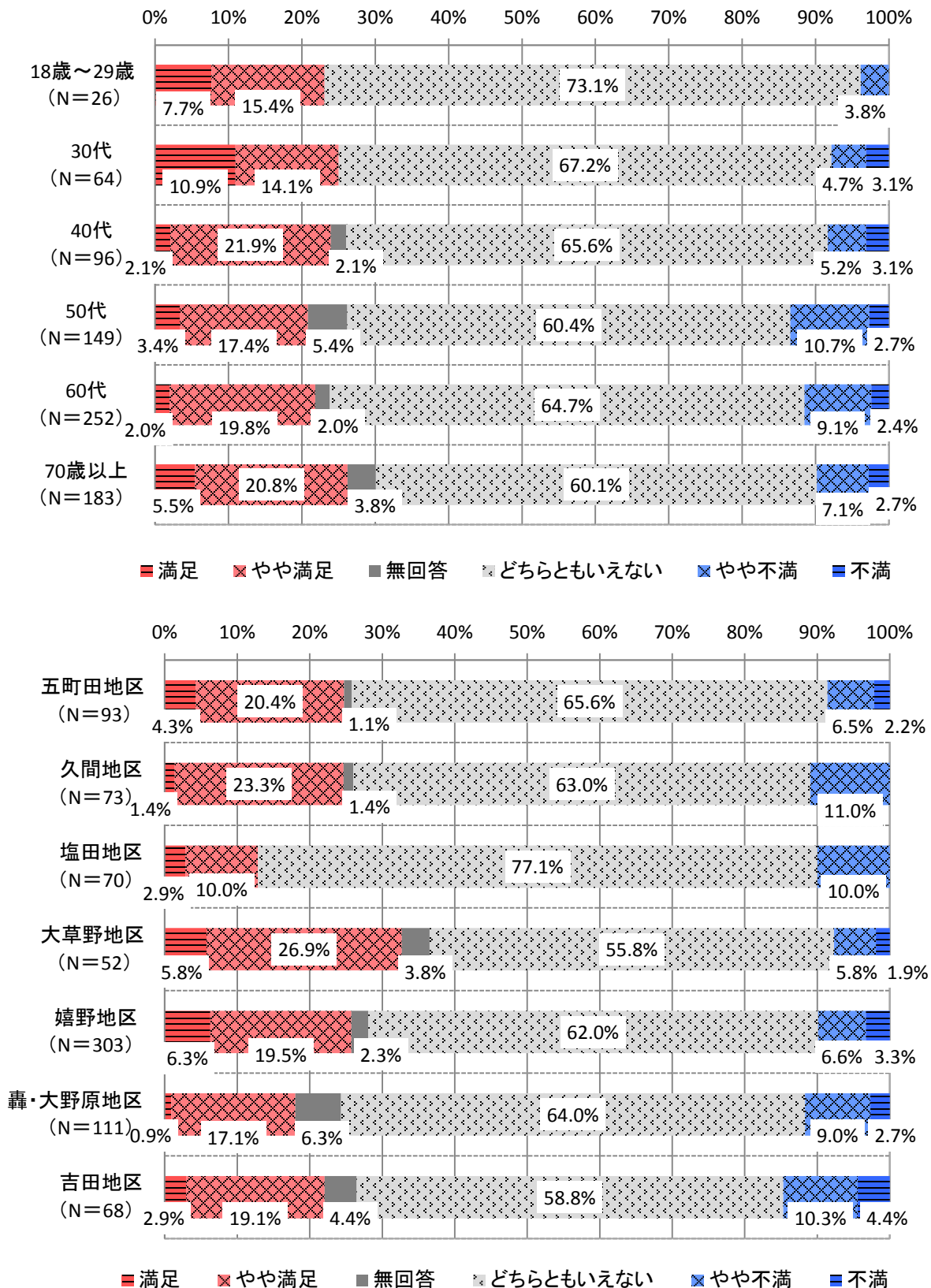
④障がいのある人がいきいきと安心して生活できる環境〔障がいサービスの充実〕



Ⅱ 調査結果

9(2) 市政に対する満足度「各項目(健康づくり・医療・福祉)」【年齢別】【居住地区別】

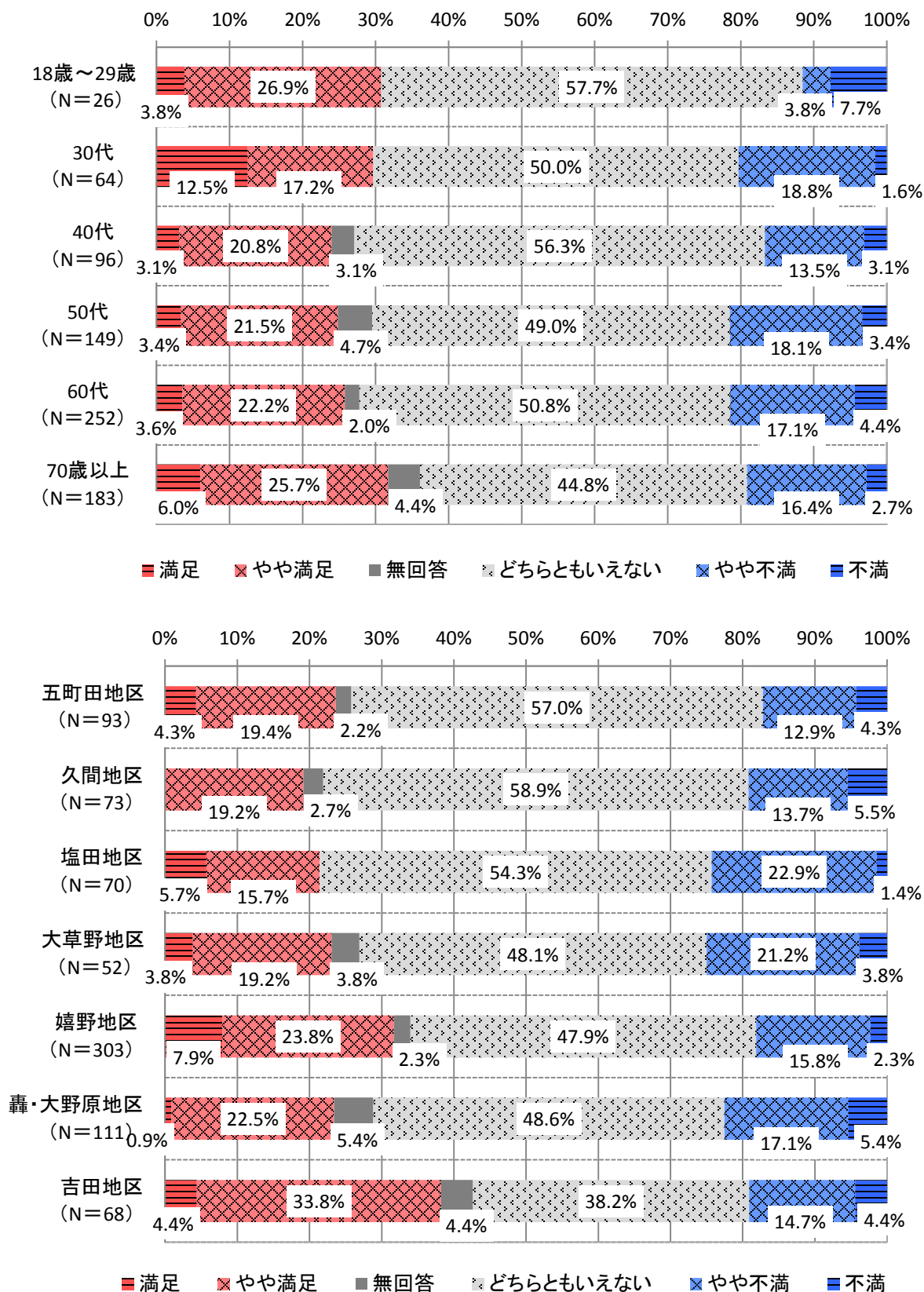
⑤ 高齢者や障がいのある人などを地域で見守り支える地域福祉体制 (福祉団体・ボランティアの育成、地域住民による福祉活動の状況)



Ⅱ 調査結果

9(2) 市政に対する満足度「各項目(健康づくり・医療・福祉)」【年齢別】【居住地区別】

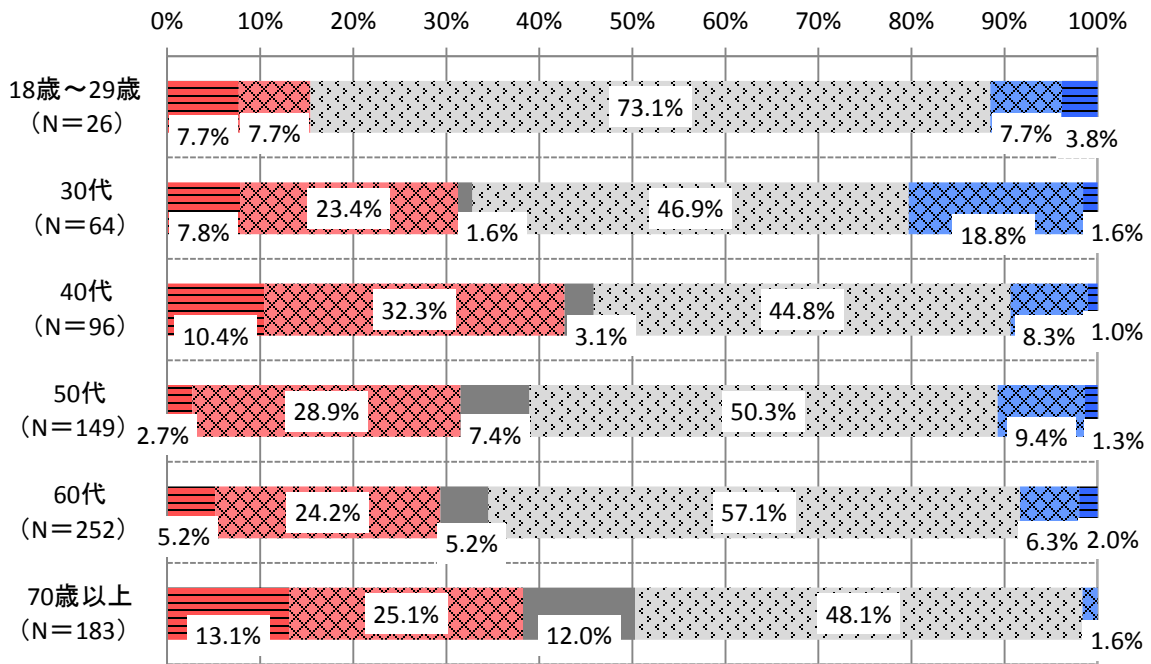
⑥ バリアフリー(高齢者や障がいのある人が生活しやすいように、道路や建物の段差をなくすことなど)の状況



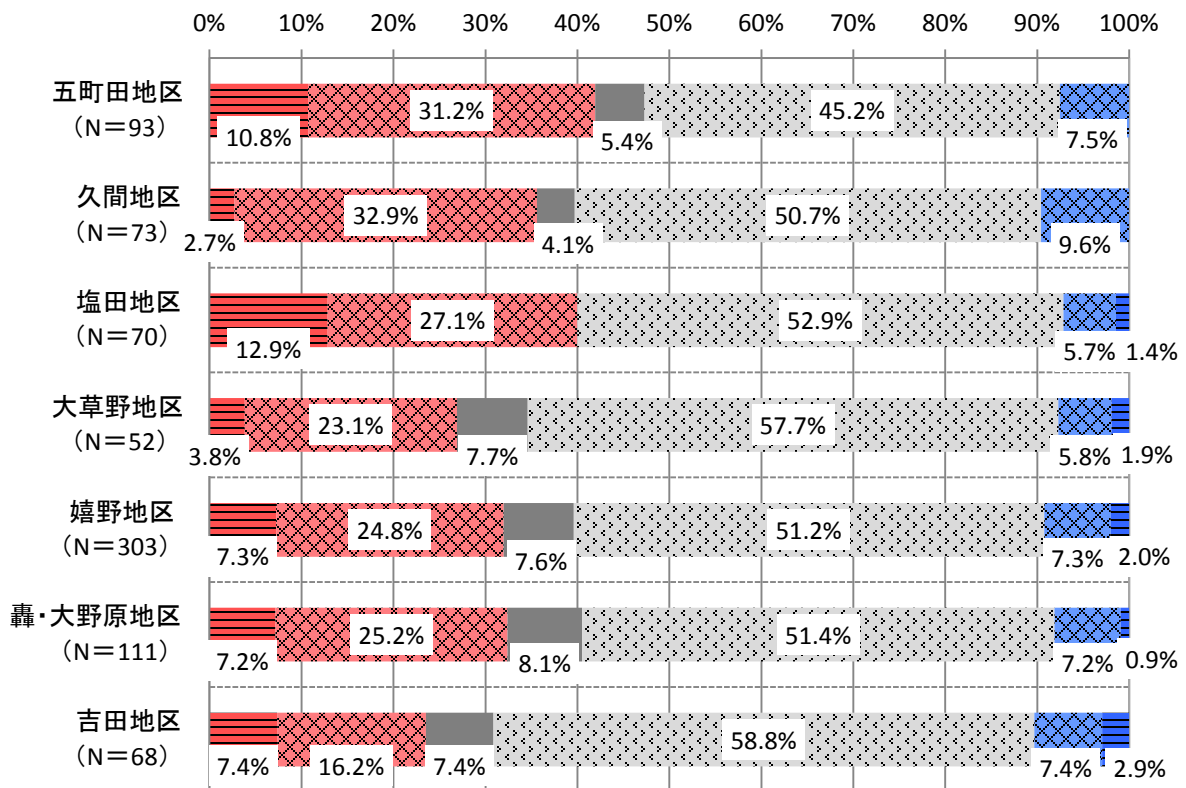
Ⅱ 調査結果

9 (3) 市政に対する満足度「各項目(子育て・教育・文化)」【年齢別】【居住地区別】

①子育て支援体制(保育サービス、医療費助成、育児相談など)



■満足 ■やや満足 ■無回答 ■どちらともいえない ■やや不満 ■不満

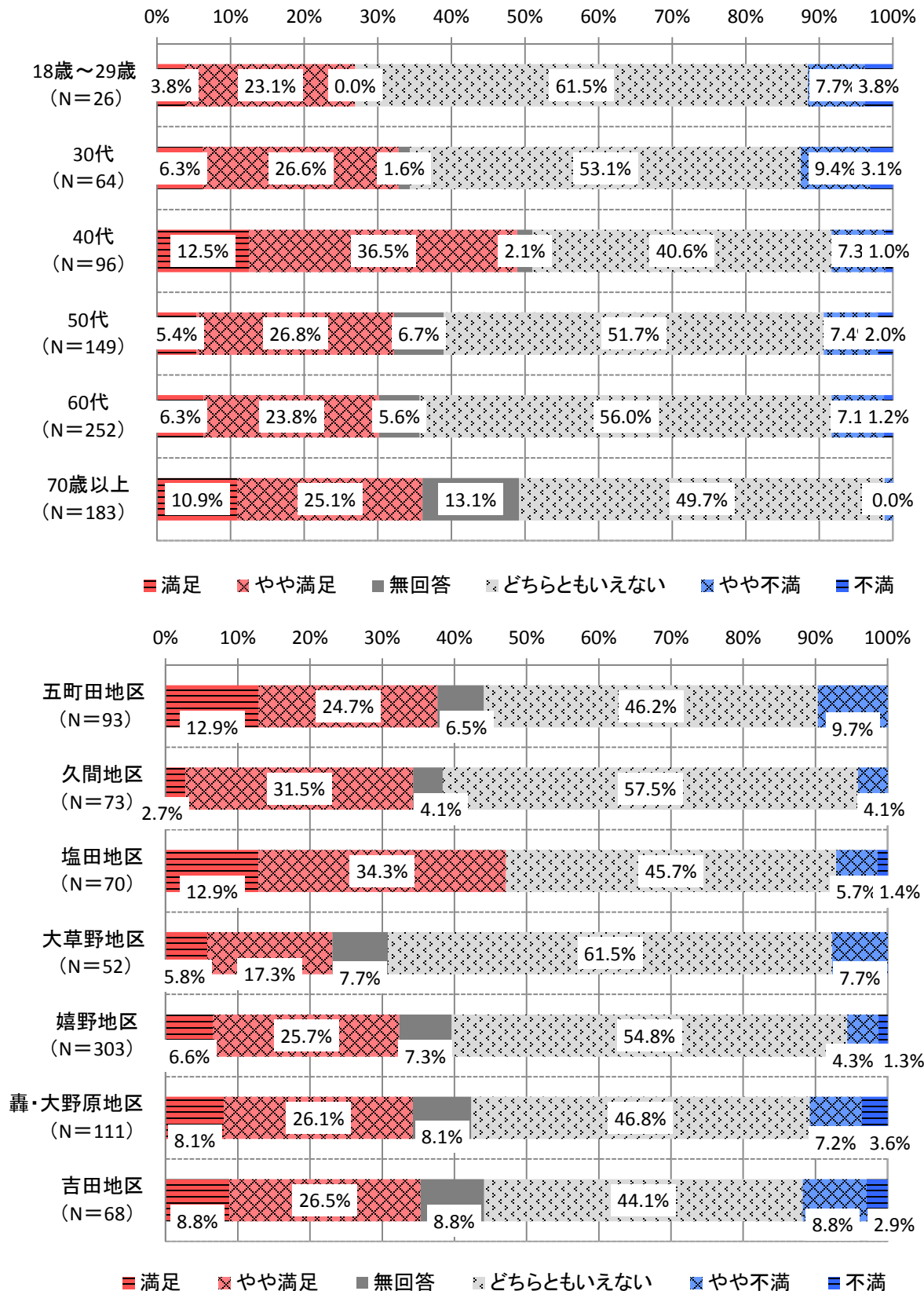


■満足 ■やや満足 ■無回答 ■どちらともいえない ■やや不満 ■不満

Ⅱ 調査結果

9 (3) 市政に対する満足度「各項目(子育て・教育・文化)」【年齢別】【居住地区別】

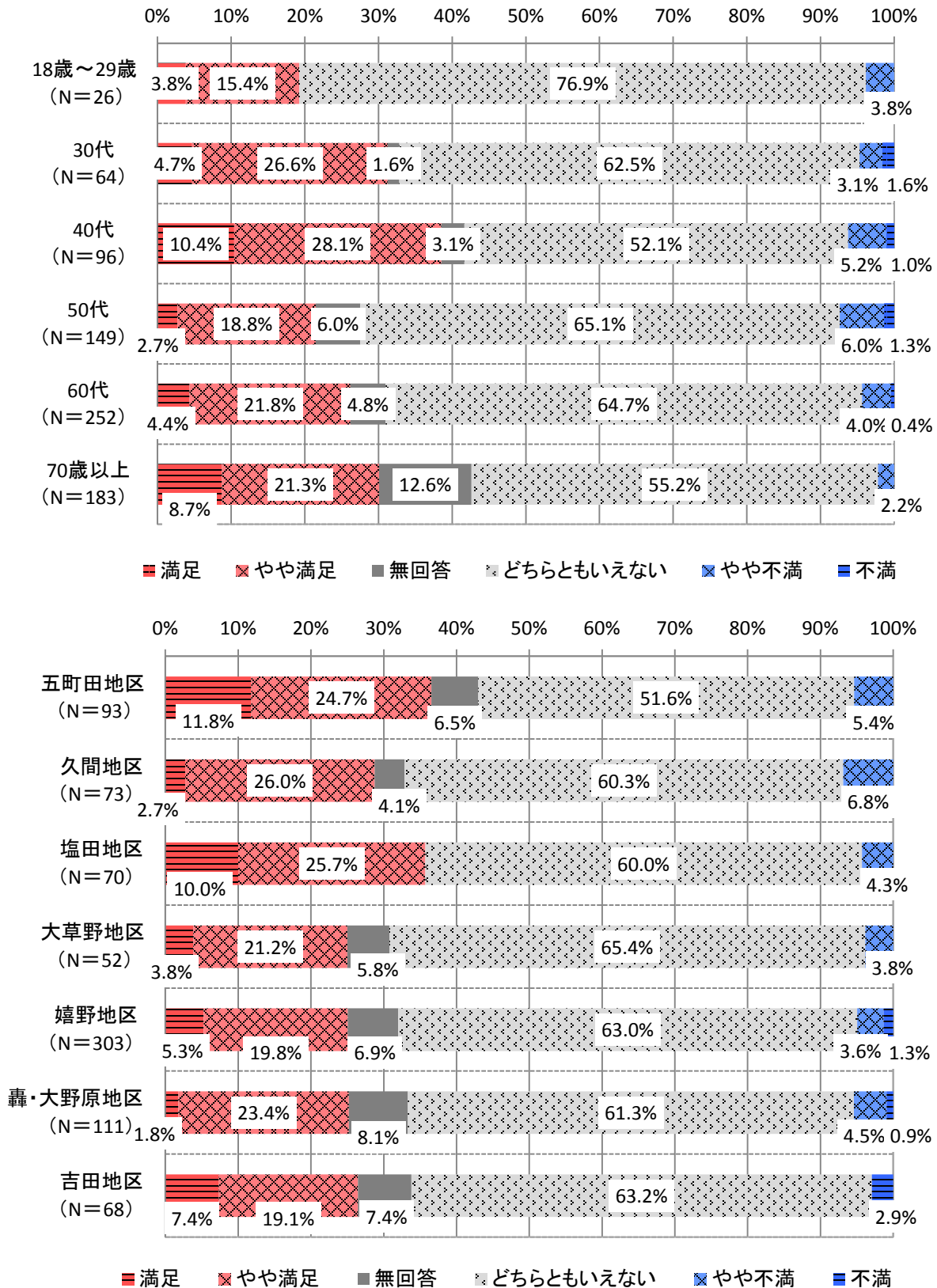
②小学校、中学校での教育環境(教育内容の充実、学校の整備など)



Ⅱ 調査結果

9 (3) 市政に対する満足度「各項目(子育て・教育・文化)」【年齢別】【居住地区別】

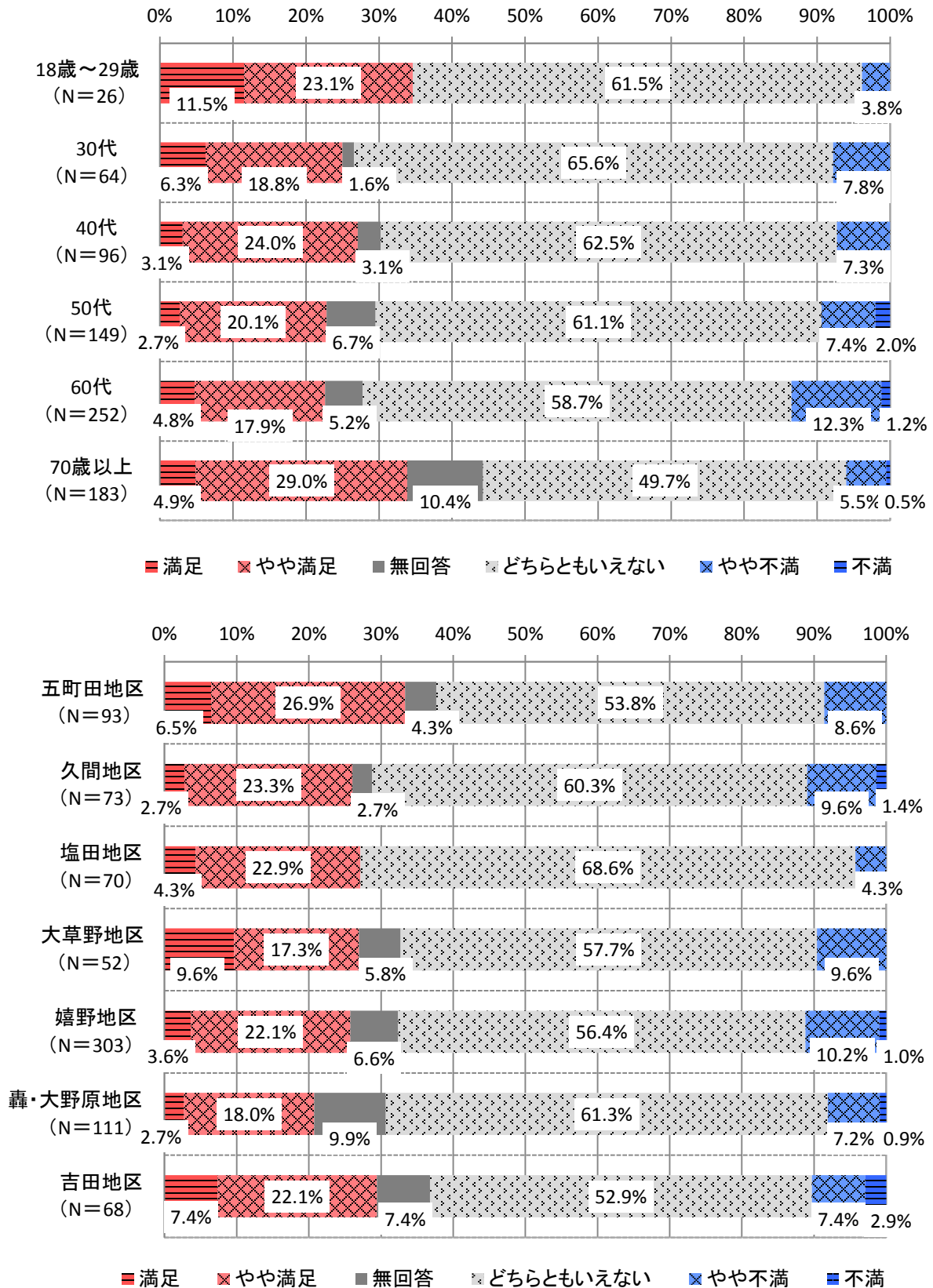
③ 青少年の健全な育成環境(学校・地域ぐるみでの育成)



Ⅱ 調査結果

9 (3) 市政に対する満足度「各項目(子育て・教育・文化)」【年齢別】【居住地区別】

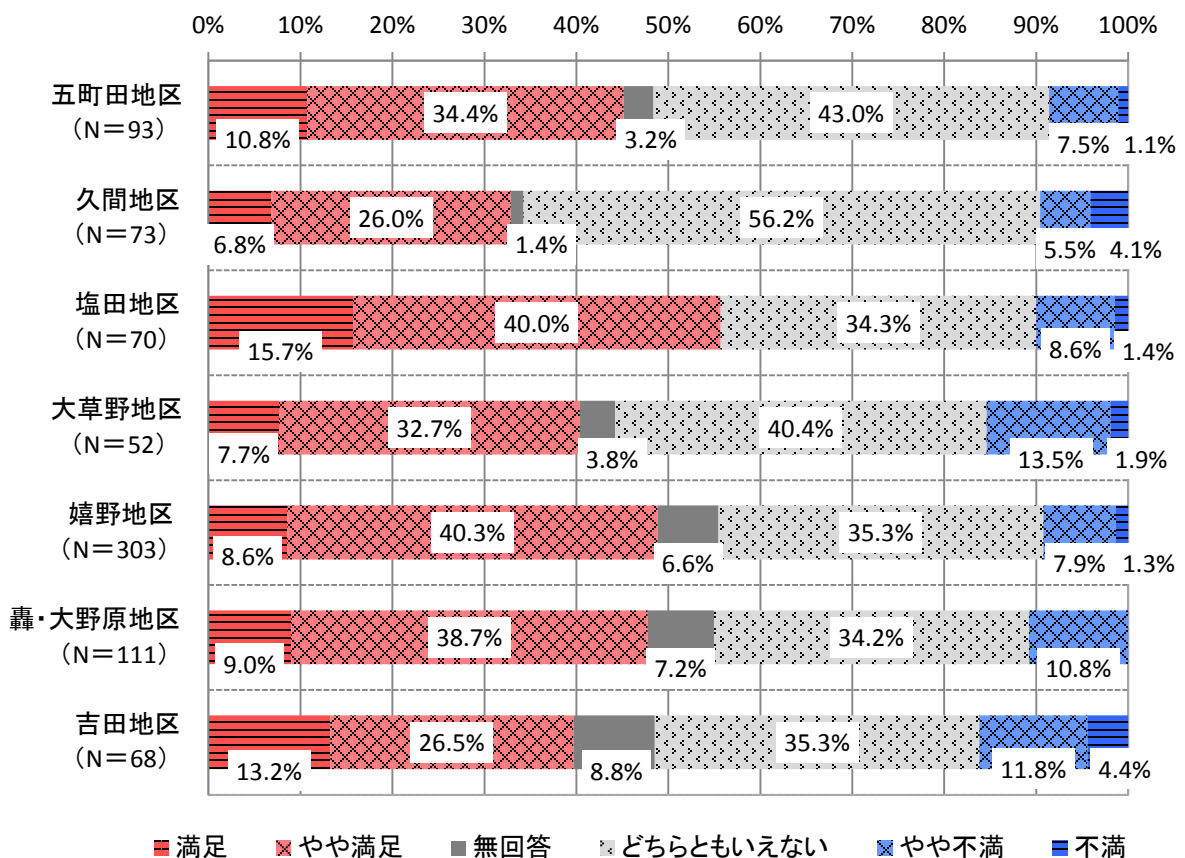
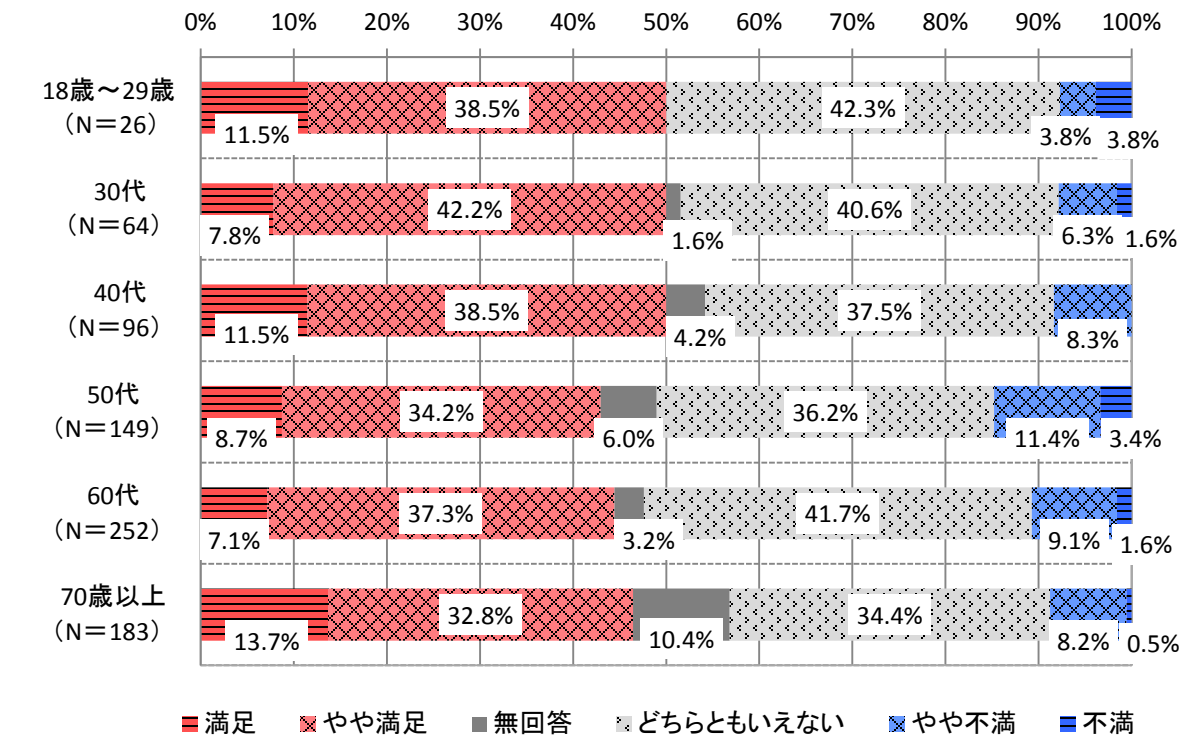
④子どもから高齢者まで 学びを通じた生きがいの環境[生涯学習]



Ⅱ 調査結果

9(3) 市政に対する満足度「各項目(子育て・教育・文化)」【年齢別】【居住地区別】

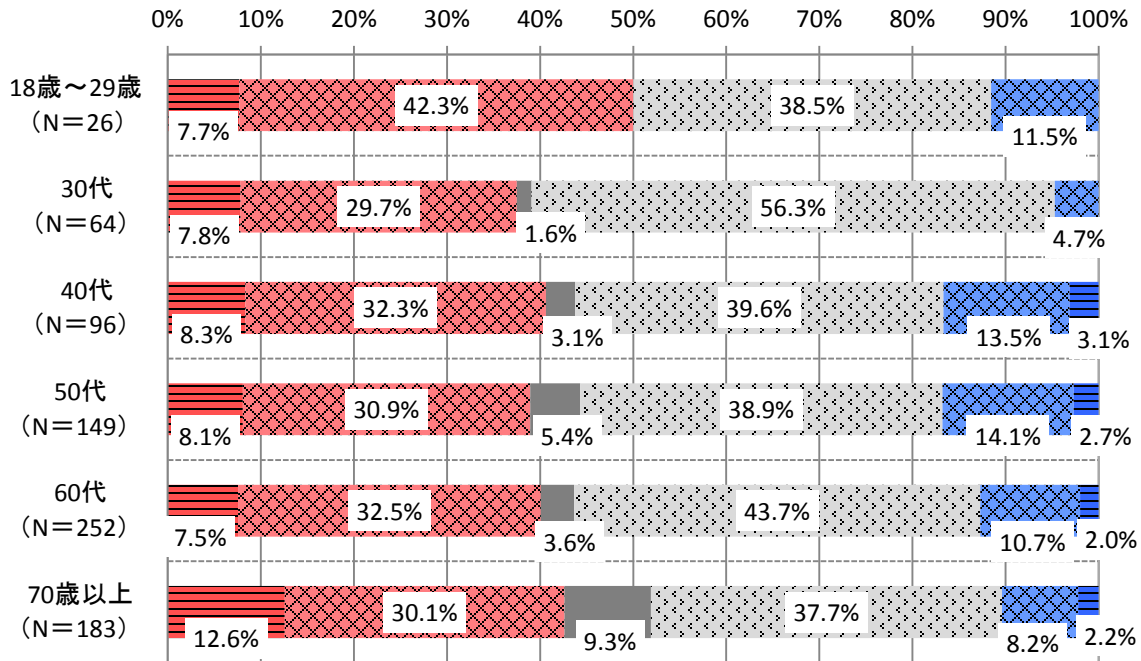
⑤ スポーツの普及や体育館・グラウンドの整備などスポーツを取り巻く環境



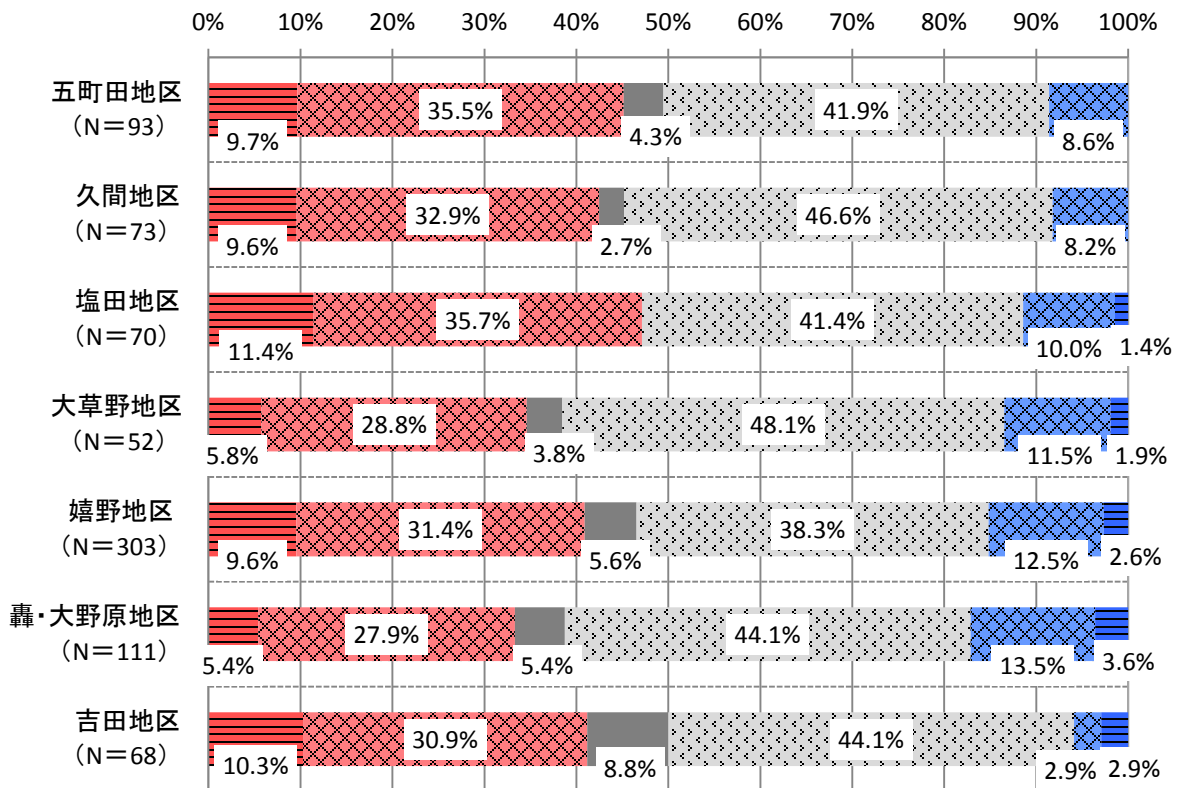
Ⅱ 調査結果

9 (3) 市政に対する満足度「各項目(子育て・教育・文化)」【年齢別】【居住地区別】

⑥文化祭や音楽祭などイベントの充実、文化芸術団体の育成〔文化・芸術の振興〕



■ 満足 ■ やや満足 ■ 無回答 ■ どちらともいえない ■ やや不満 ■ 不満

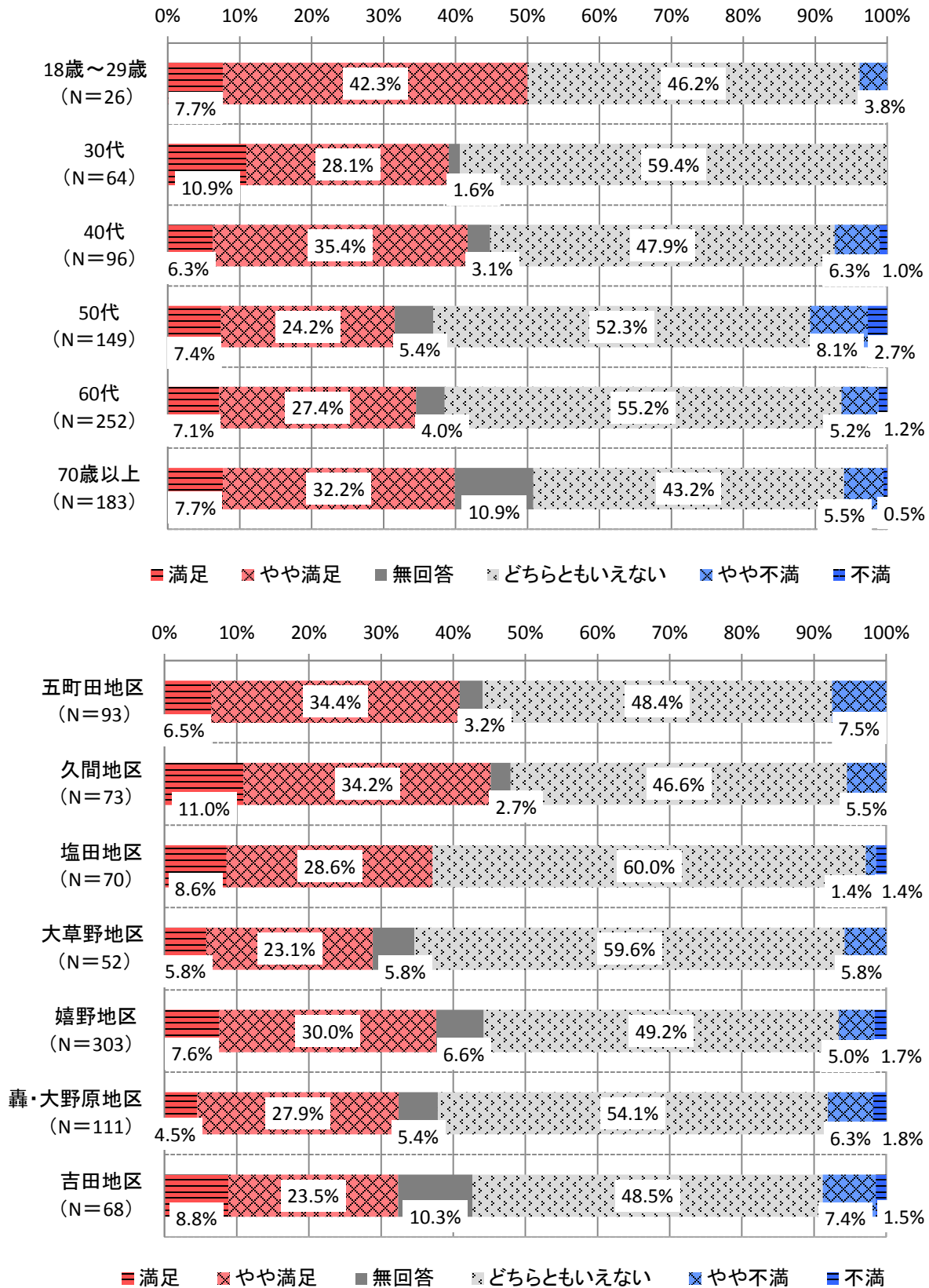


■ 満足 ■ やや満足 ■ 無回答 ■ どちらともいえない ■ やや不満 ■ 不満

Ⅱ 調査結果

9 (3) 市政に対する満足度「各項目(子育て・教育・文化)」【年齢別】【居住地区別】

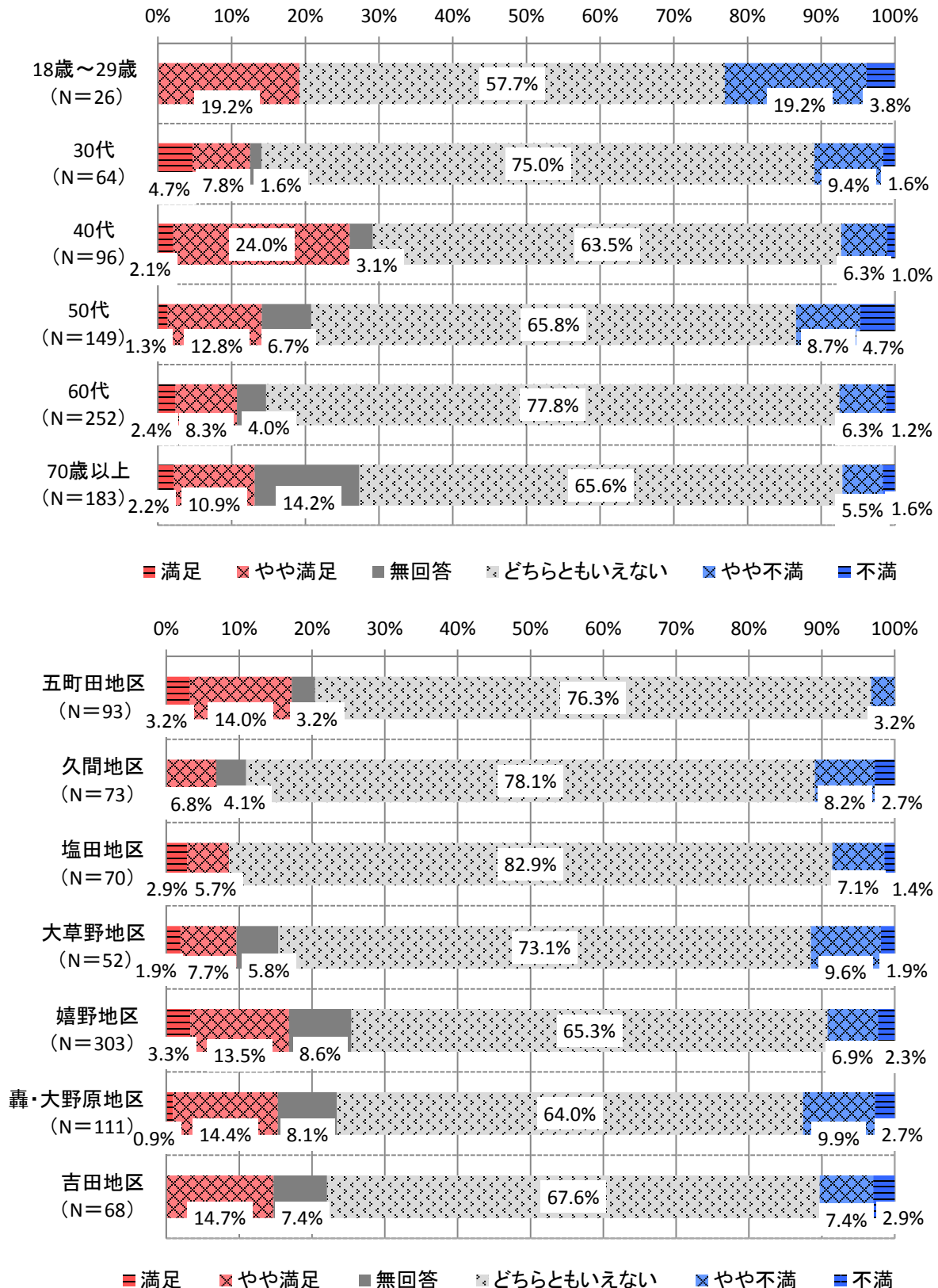
⑦地域の文化を守り育てる活動の状況〔文化財、伝統行事などの保存・活用〕



Ⅱ 調査結果

9 (3) 市政に対する満足度「各項目(子育て・教育・文化)」【年齢別】【居住地区別】

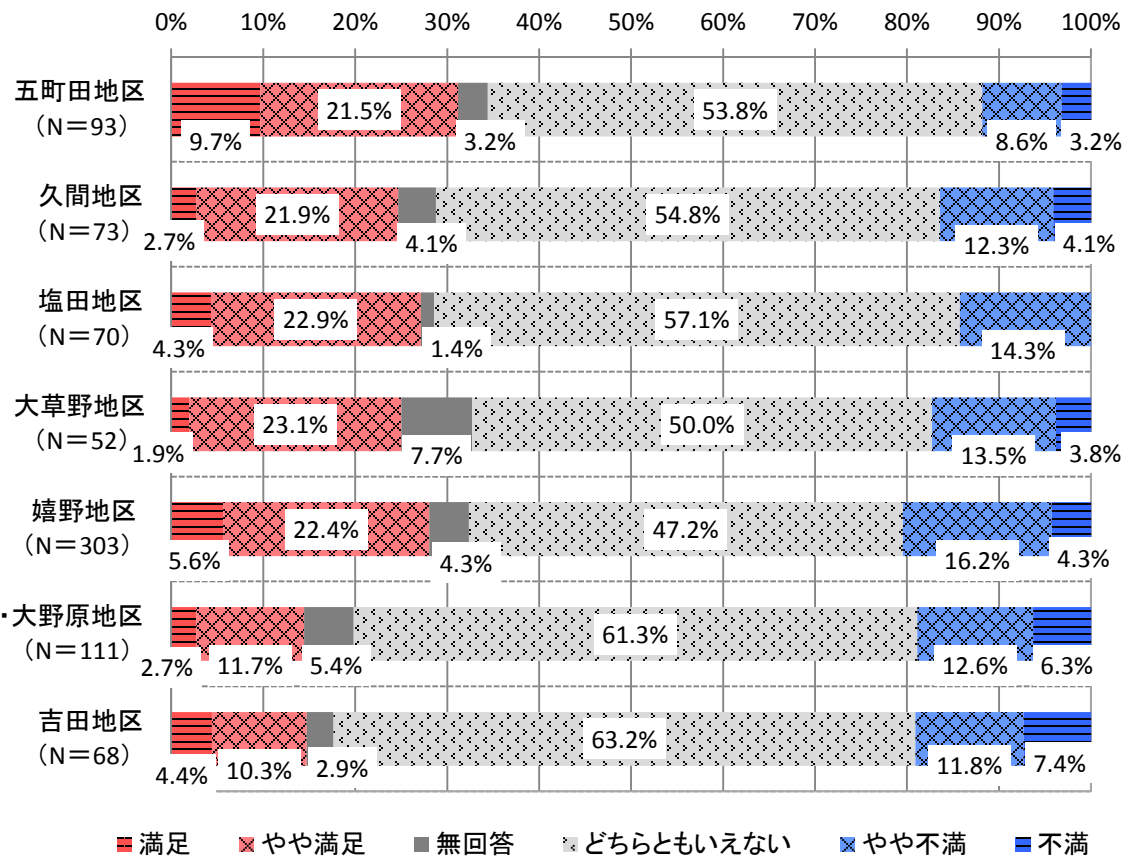
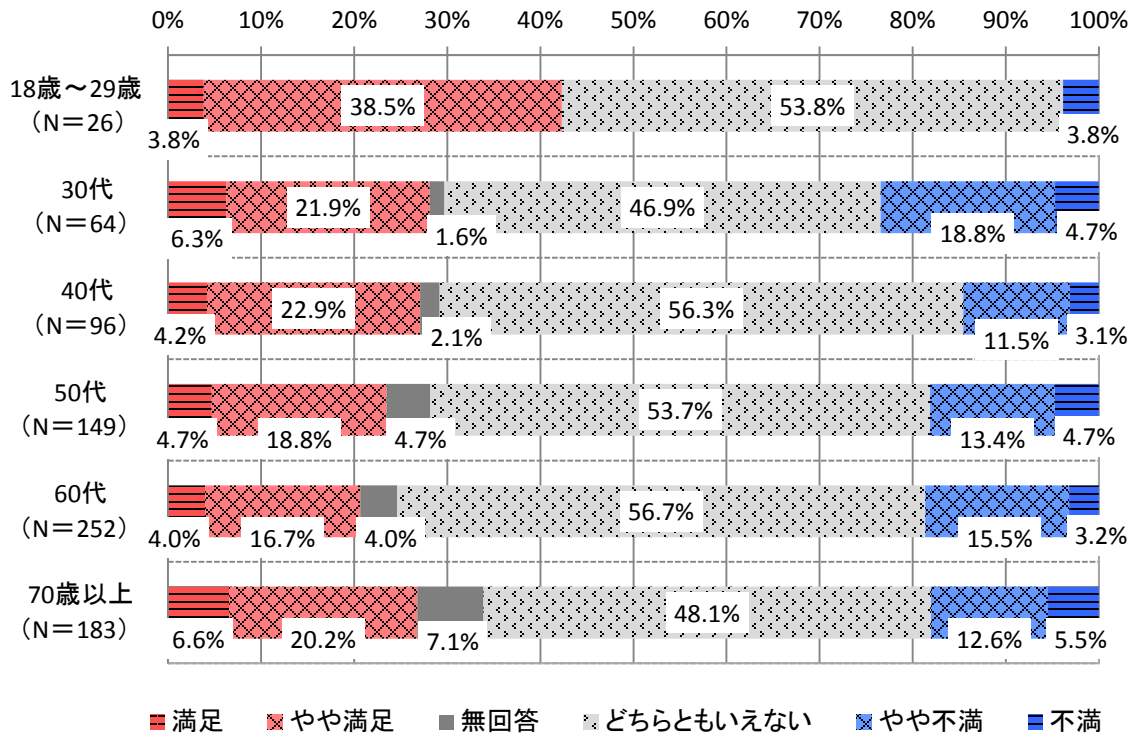
⑧外国との交流活動、日本各地との交流活動の状況〔国際交流、地域間交流〕



Ⅱ 調査結果

9(4) 市政に対する満足度「各項目(住環境・生活環境)」【年齢別】【居住地区別】

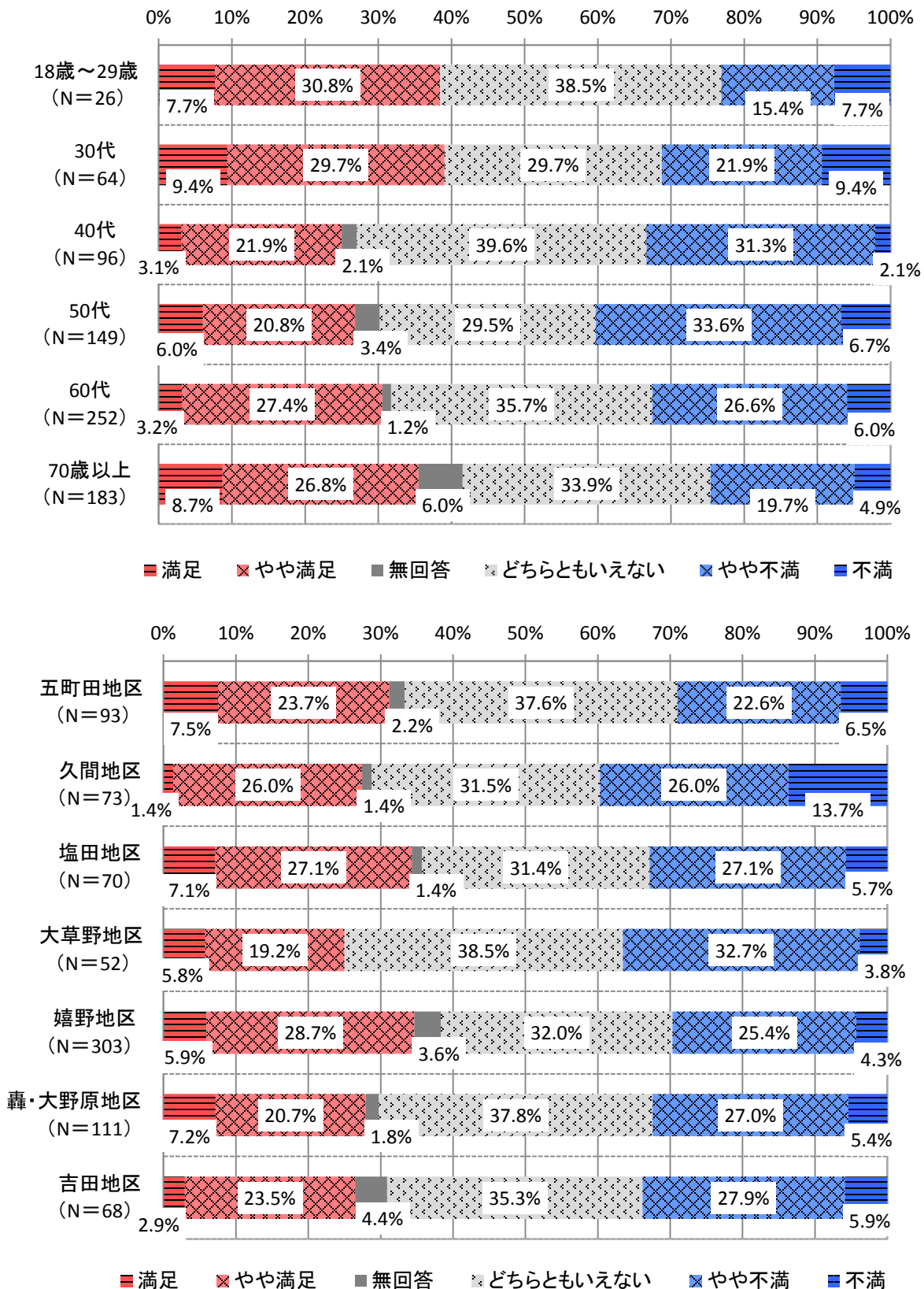
① 良好な住宅環境、市営住宅の整備状況



Ⅱ 調査結果

9(4) 市政に対する満足度「各項目(住環境・生活環境)」【年齢別】【居住地区別】

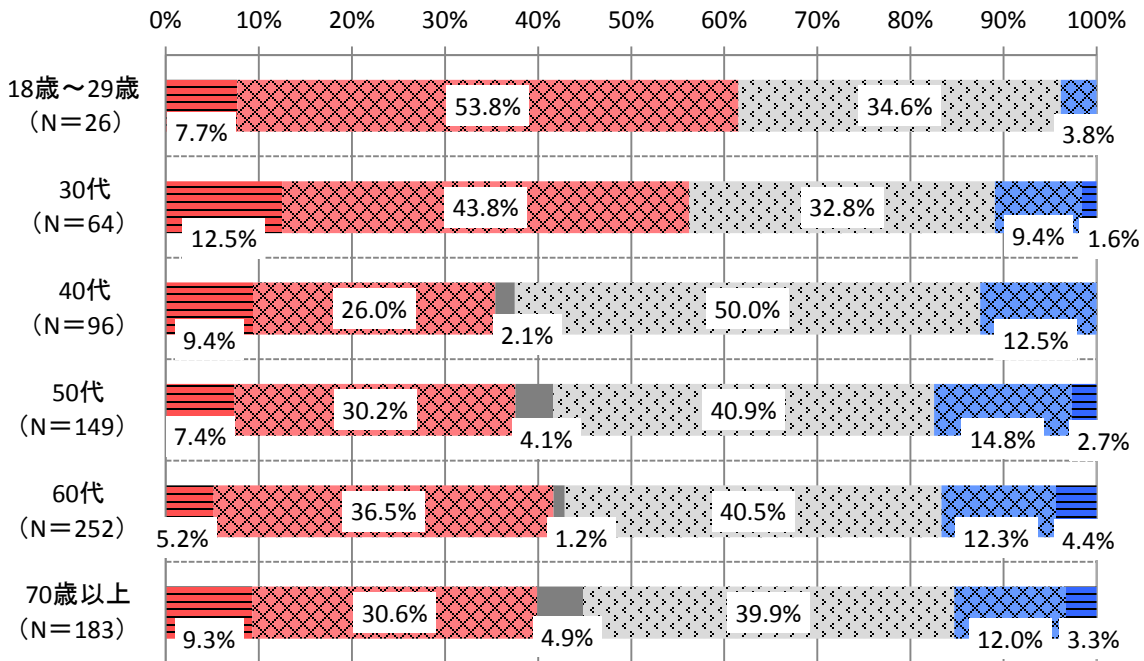
②自動車でも歩いても安全で快適な道路や橋の整備状況



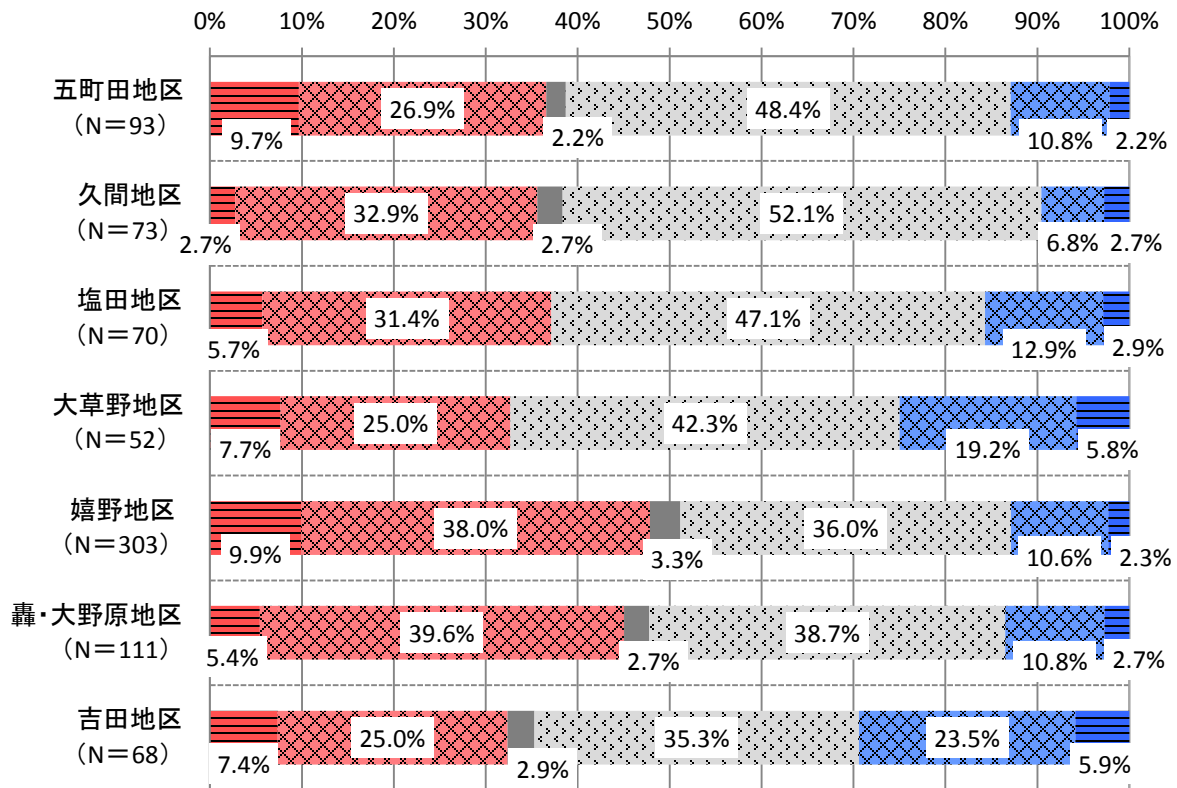
Ⅱ 調査結果

9(4) 市政に対する満足度「各項目(住環境・生活環境)」【年齢別】【居住地区別】

③山や川などの自然とその環境を守り、豊かな自然と親しめるまちづくり 〔環境保全、自然との共生、公害の防止〕



■ 満足 ■ やや満足 ■ 無回答 ■ どちらともいえない ■ やや不満 ■ 不満

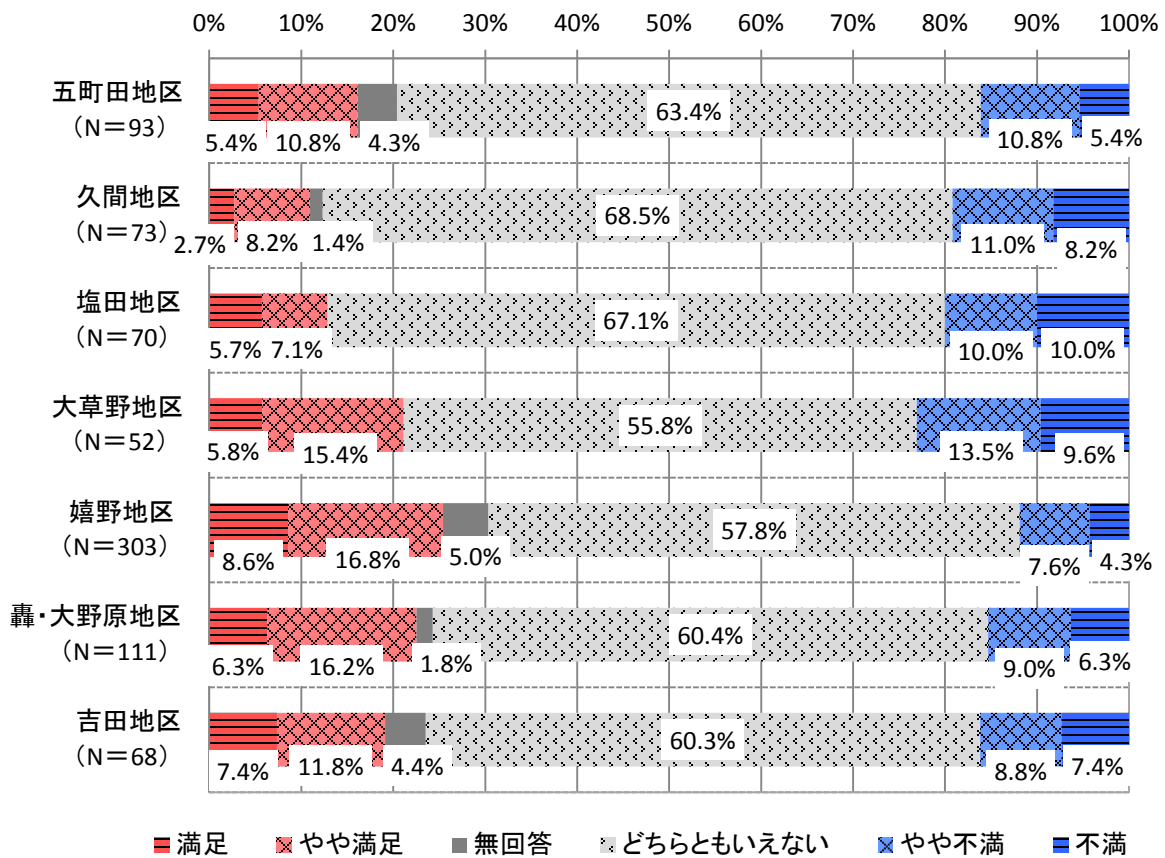
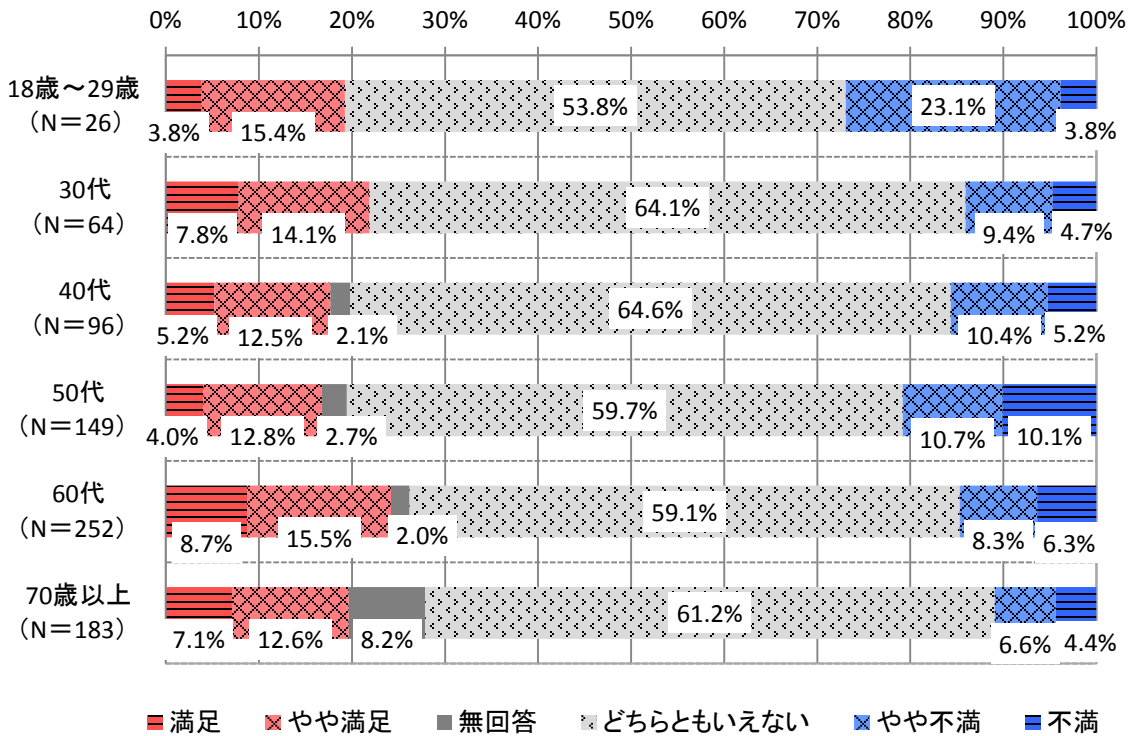


■ 満足 ■ やや満足 ■ 無回答 ■ どちらともいえない ■ やや不満 ■ 不満

Ⅱ 調査結果

9(4) 市政に対する満足度「各項目(住環境・生活環境)」【年齢別】【居住地区別】

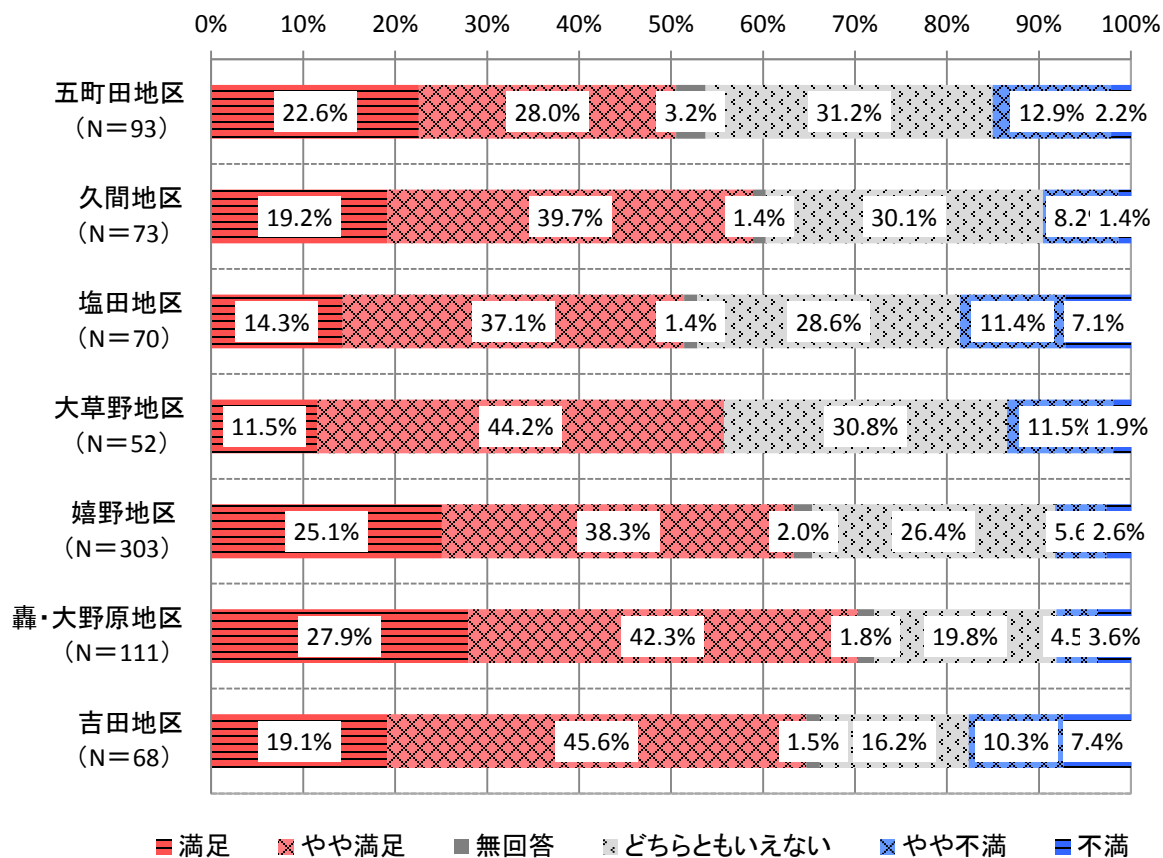
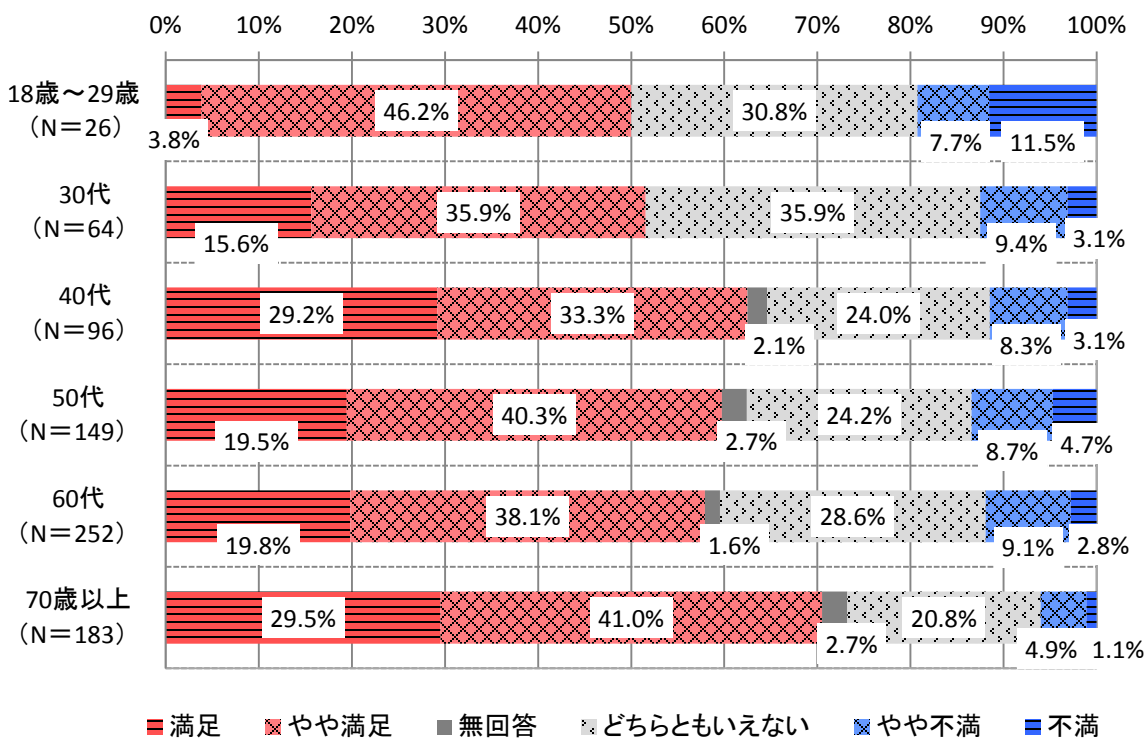
④新幹線の整備状況



Ⅱ 調査結果

9(4) 市政に対する満足度「各項目(住環境・生活環境)」【年齢別】【居住地区別】

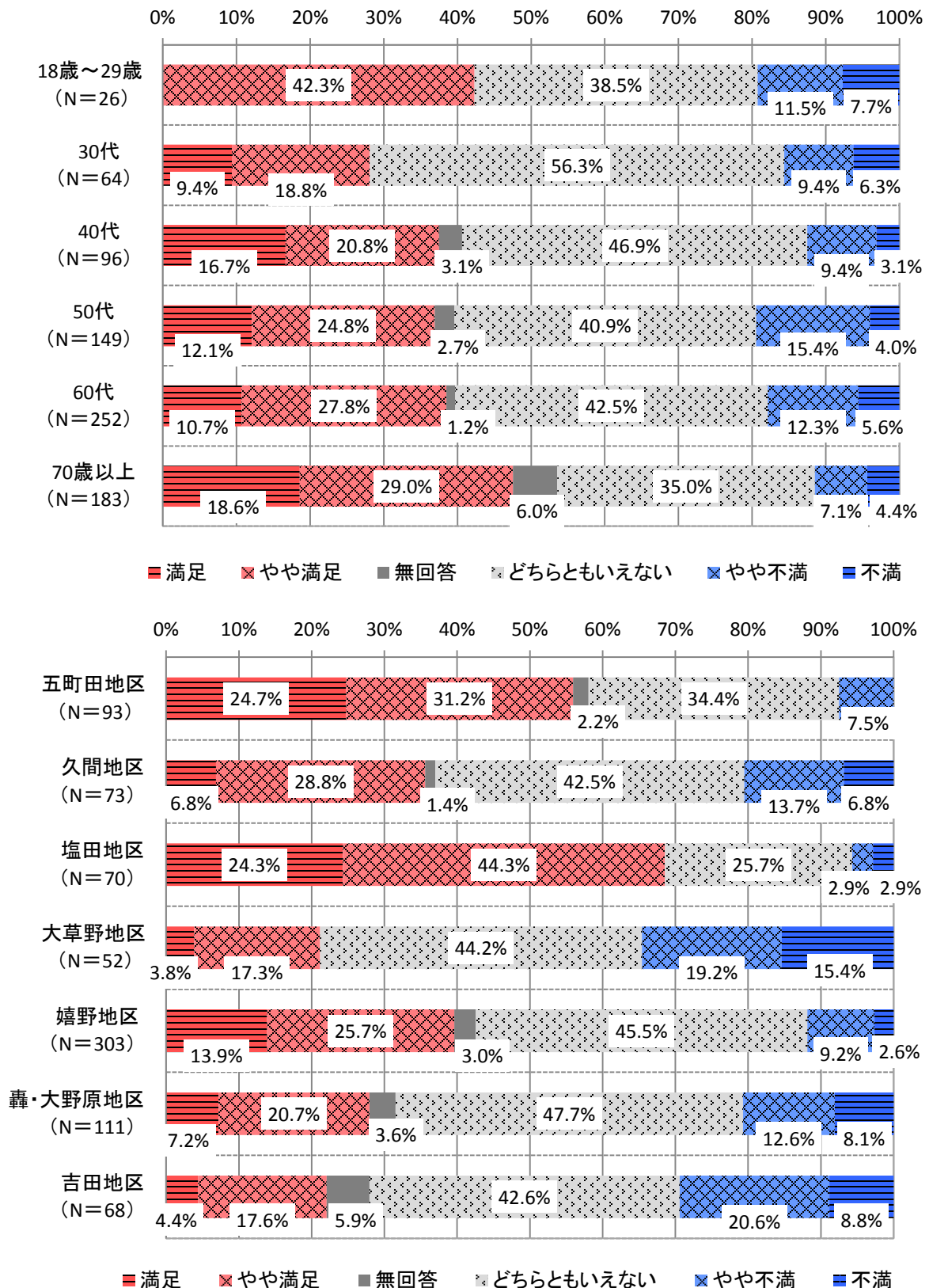
⑤いつでもおいしい水を飲める環境〔水道施設の整備・改修、緊急時の対応等〕



Ⅱ 調査結果

9(4) 市政に対する満足度「各項目(住環境・生活環境)」【年齢別】【居住地区別】

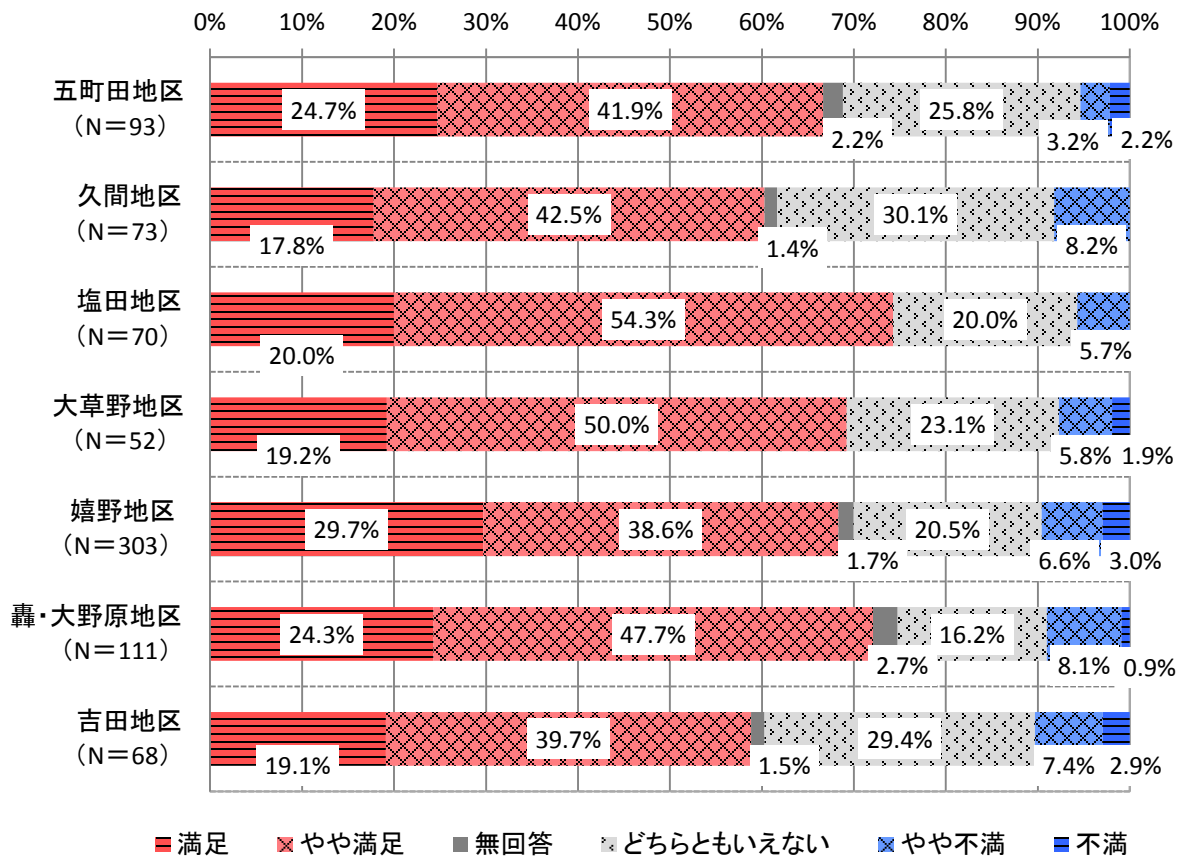
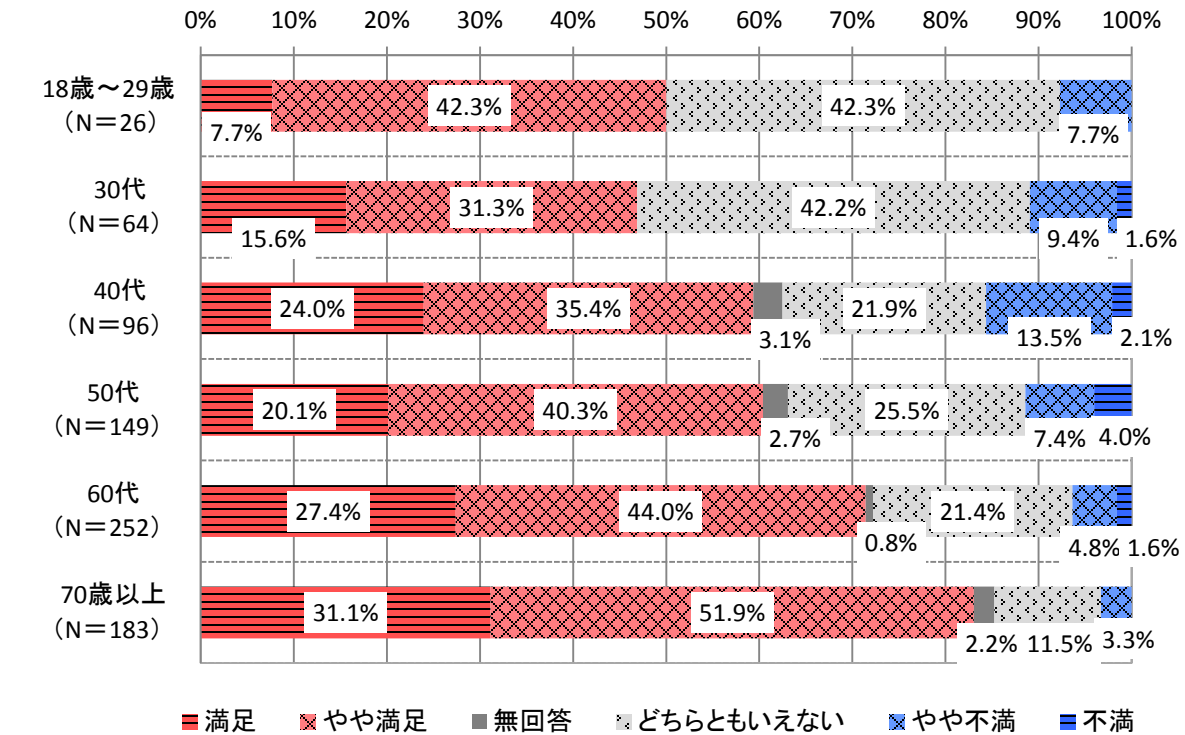
⑥ 下水道や農業集落排水の状況



Ⅱ 調査結果

9(4) 市政に対する満足度「各項目(住環境・生活環境)」【年齢別】【居住地区別】

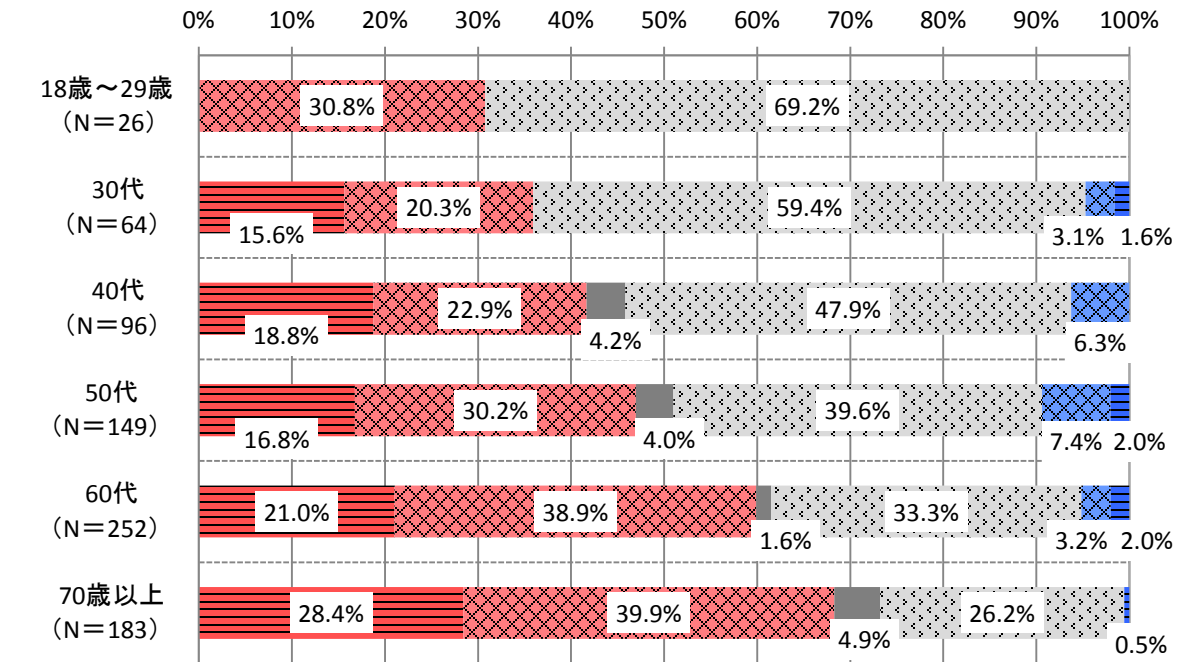
⑦ごみの収集、リサイクルへの取り組み



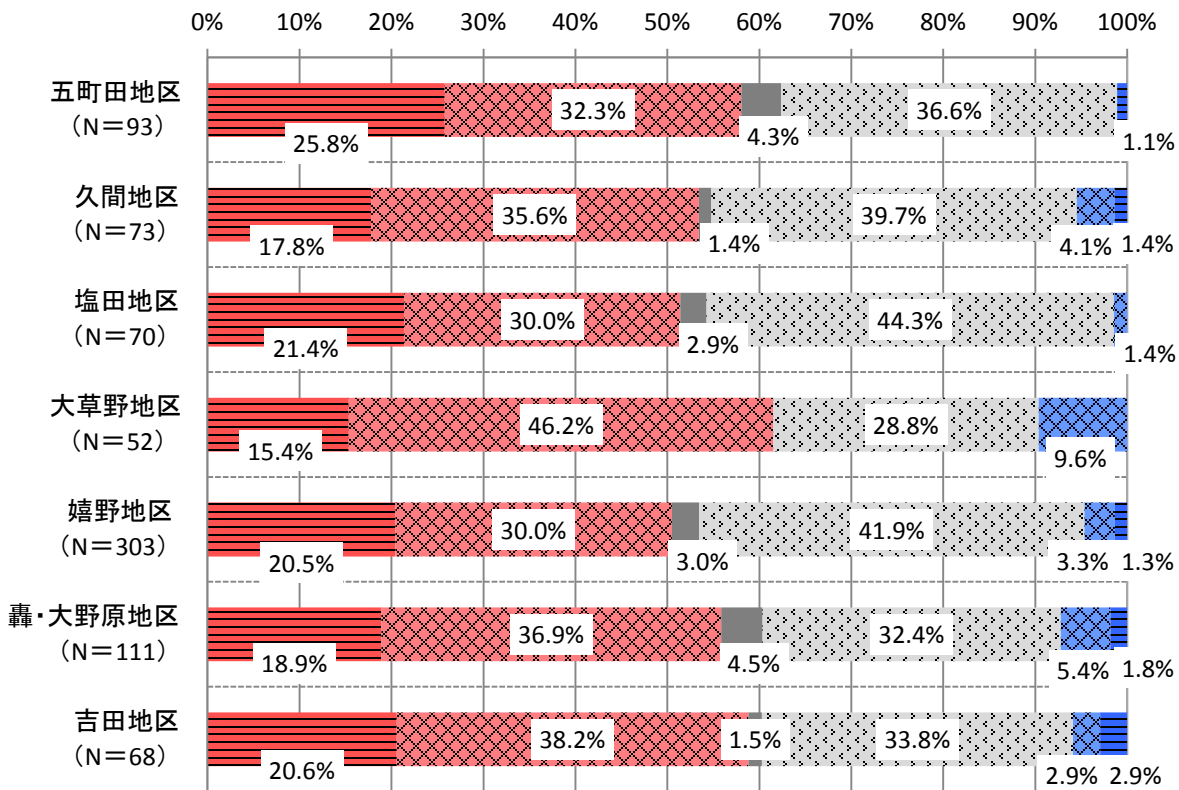
Ⅱ 調査結果

9(4) 市政に対する満足度「各項目(住環境・生活環境)」【年齢別】【居住地区別】

⑧し尿の収集や処理体制



■ 満足 ■ やや満足 ■ 無回答 ■ どちらともいえない ■ やや不満 ■ 不満

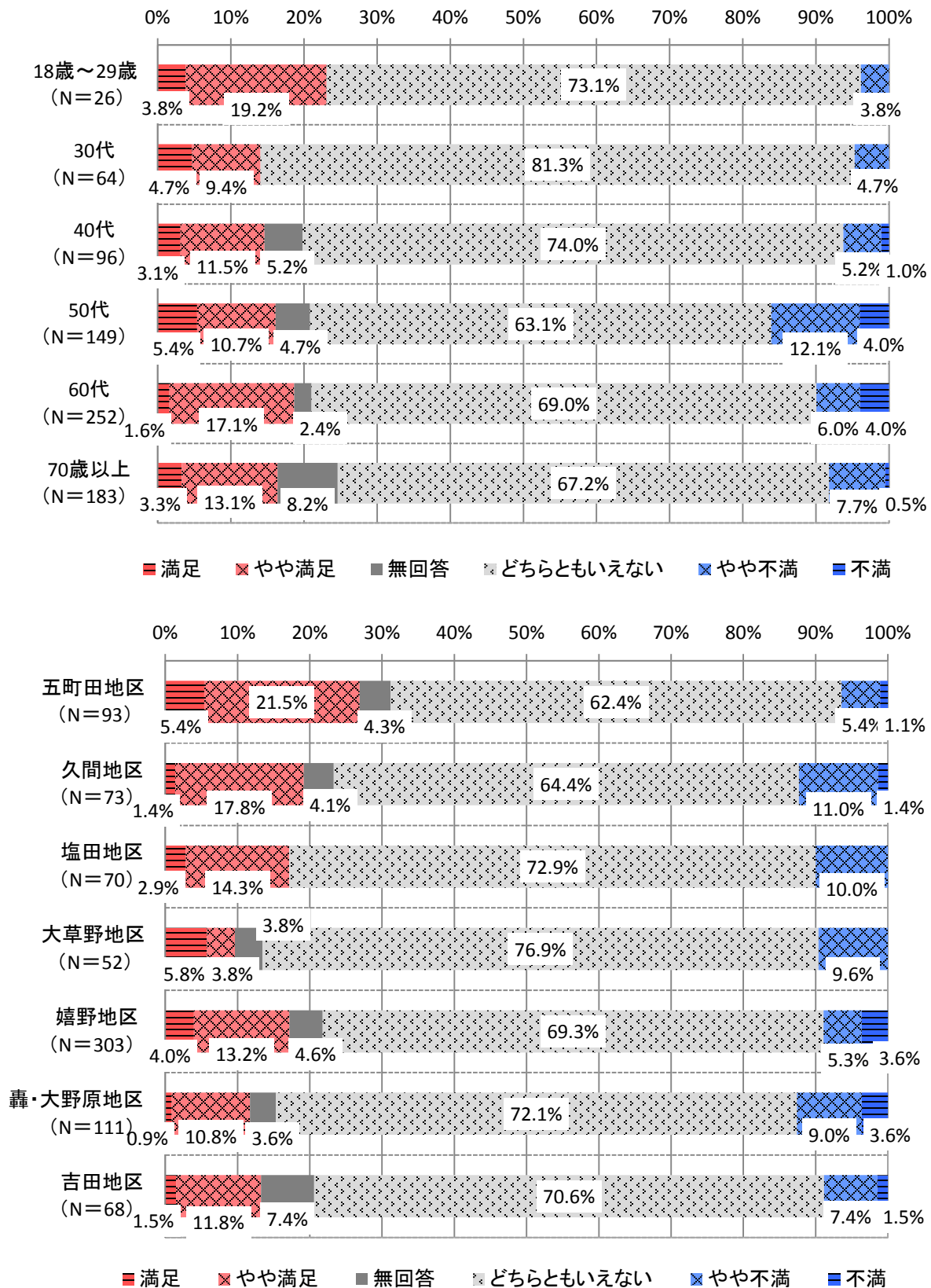


■ 満足 ■ やや満足 ■ 無回答 ■ どちらともいえない ■ やや不満 ■ 不満

Ⅱ 調査結果

9(4) 市政に対する満足度「各項目(住環境・生活環境)」【年齢別】【居住地区別】

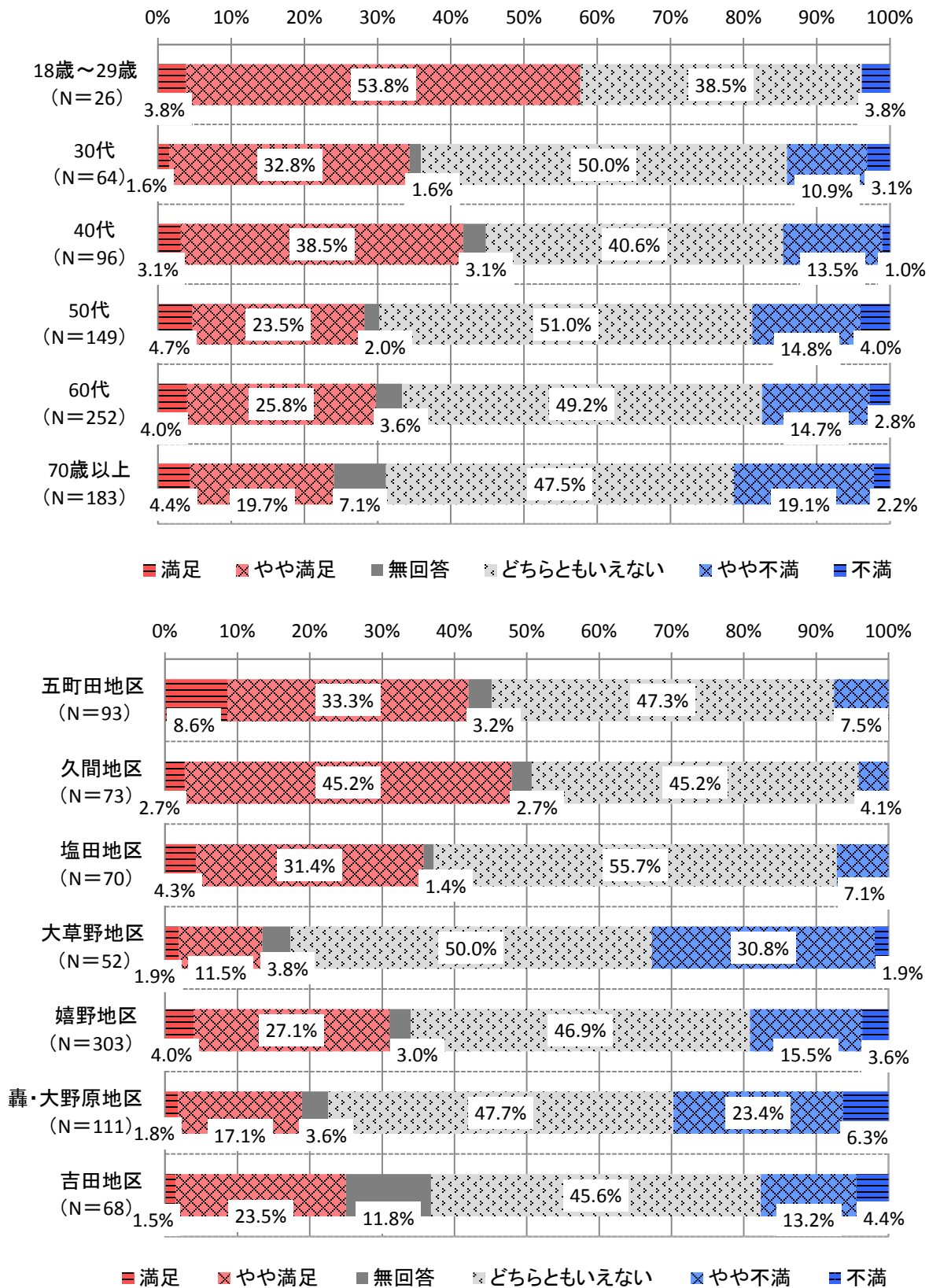
⑨省エネルギー運動や地球環境に優しい太陽光発電などの再生可能エネルギーの普及に向けた取り組み〔環境に配慮したエネルギー政策〕



Ⅱ 調査結果

9(4) 市政に対する満足度「各項目(住環境・生活環境)」【年齢別】【居住地区別】

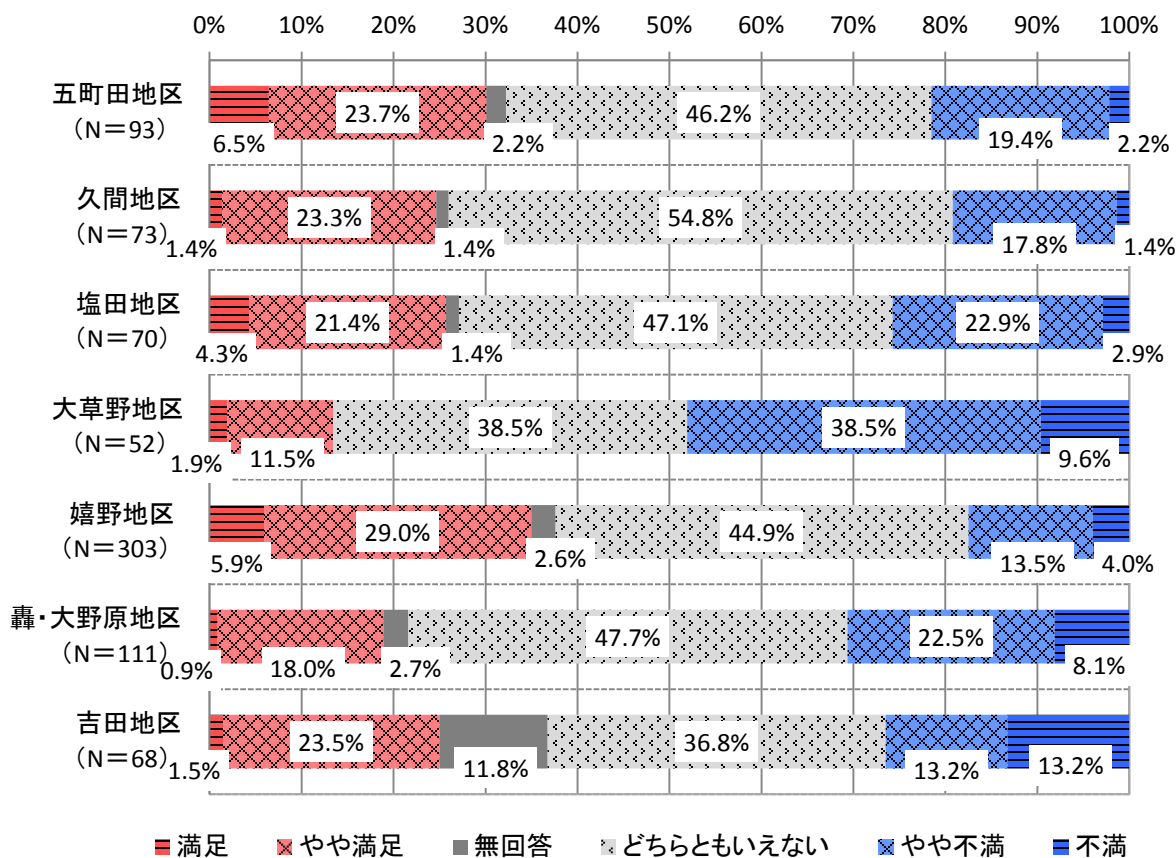
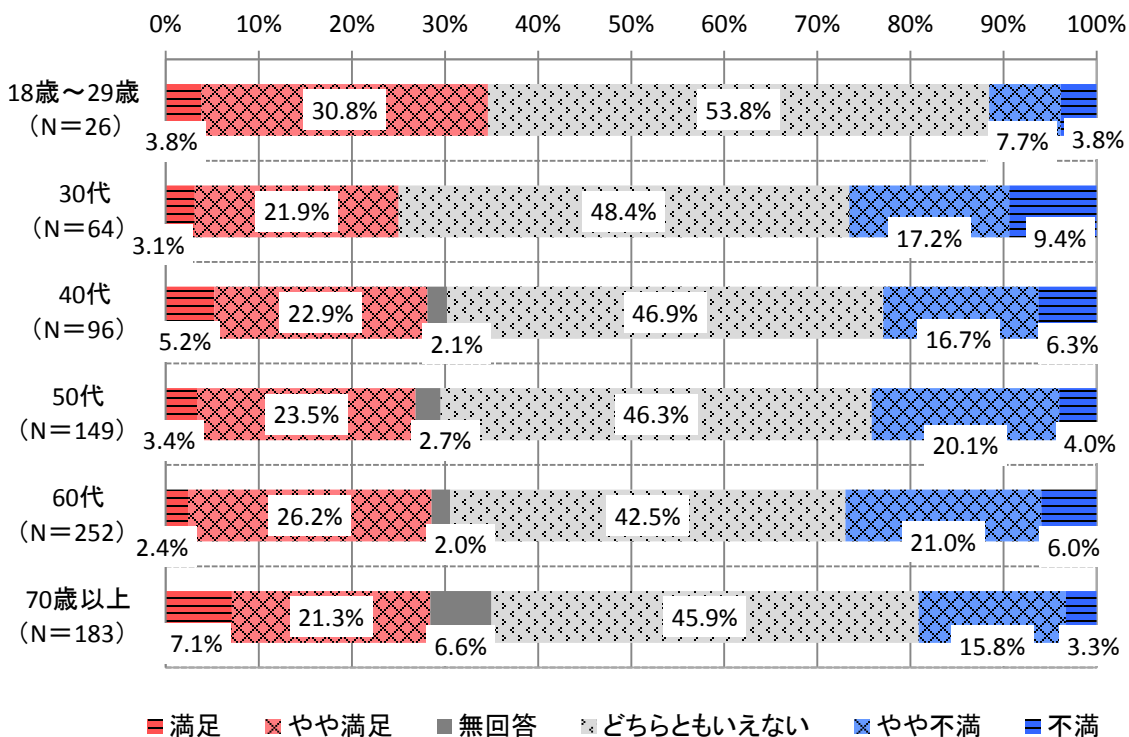
⑩歴史を感じさせる街並み風景、都市と自然との調和のとれた景観づくり



Ⅱ 調査結果

9(4) 市政に対する満足度「各項目(住環境・生活環境)」【年齢別】【居住地区別】

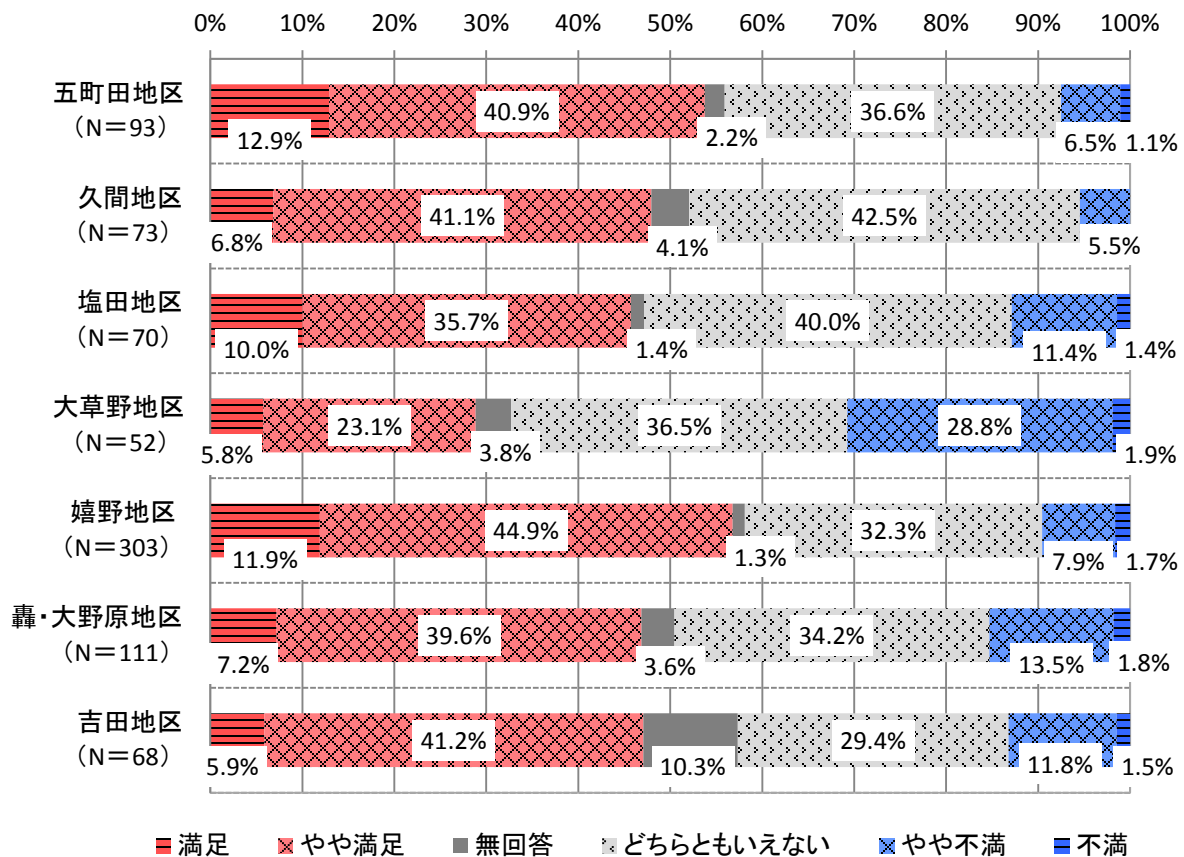
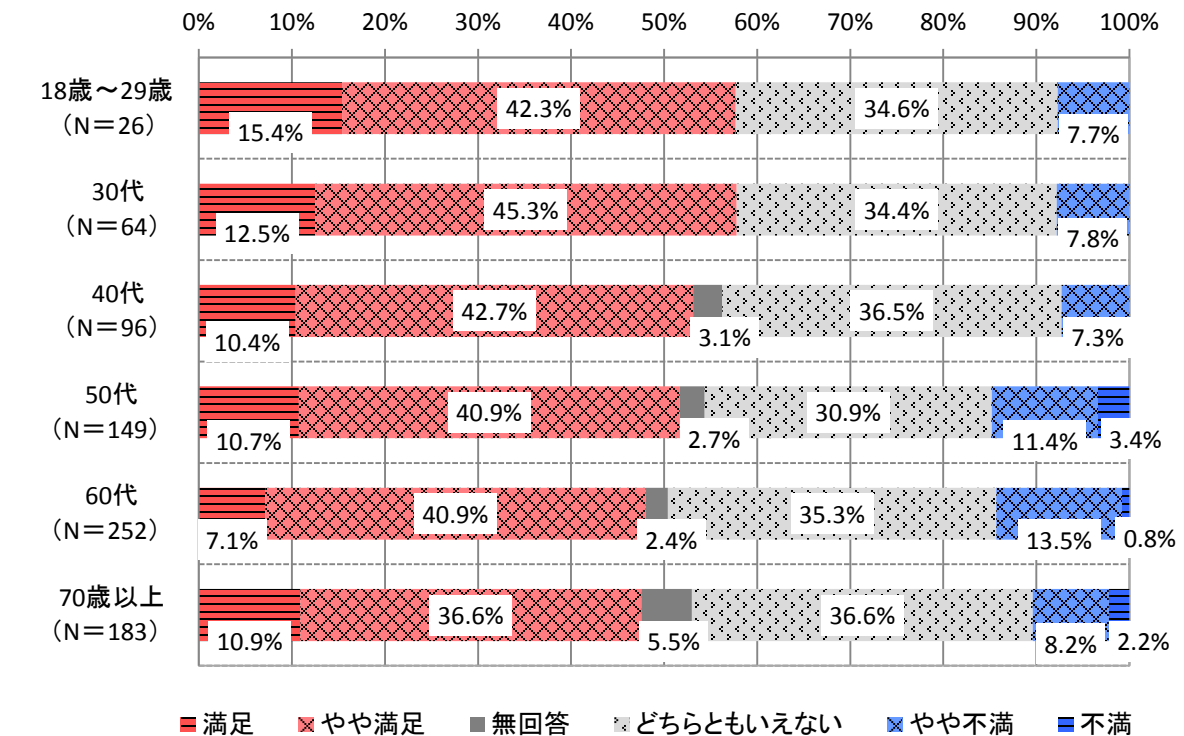
⑪ 身近な公園、公園の改修や遊具の点検・修理、避難場所としての広場の状況



Ⅱ 調査結果

9(4) 市政に対する満足度「各項目(住環境・生活環境)」【年齢別】【居住地区別】

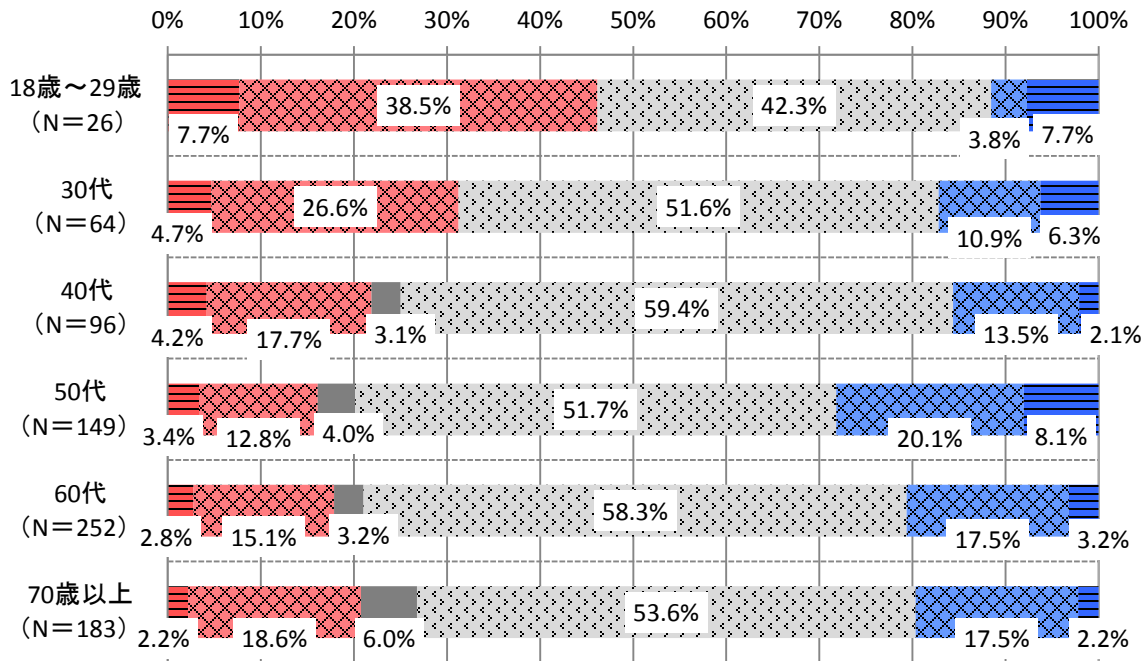
⑫ 自然の緑や花を身近に感じられる環境



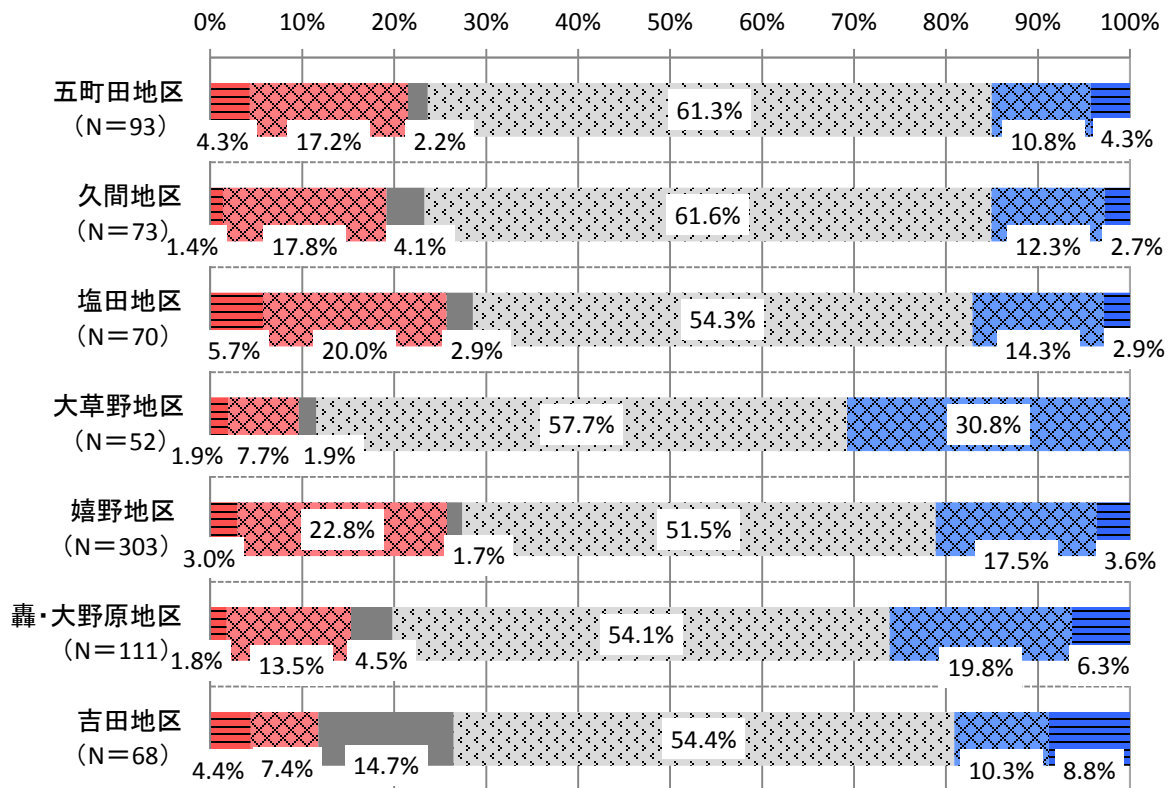
Ⅱ 調査結果

9(4) 市政に対する満足度「各項目(住環境・生活環境)」【年齢別】【居住地区別】

⑬住宅地、商業地、工場、田畑などが互いにまとまりと調和のとれた街の形成



■ 満足 ■ やや満足 ■ 無回答 ■ どちらともいえない ■ やや不満 ■ 不満

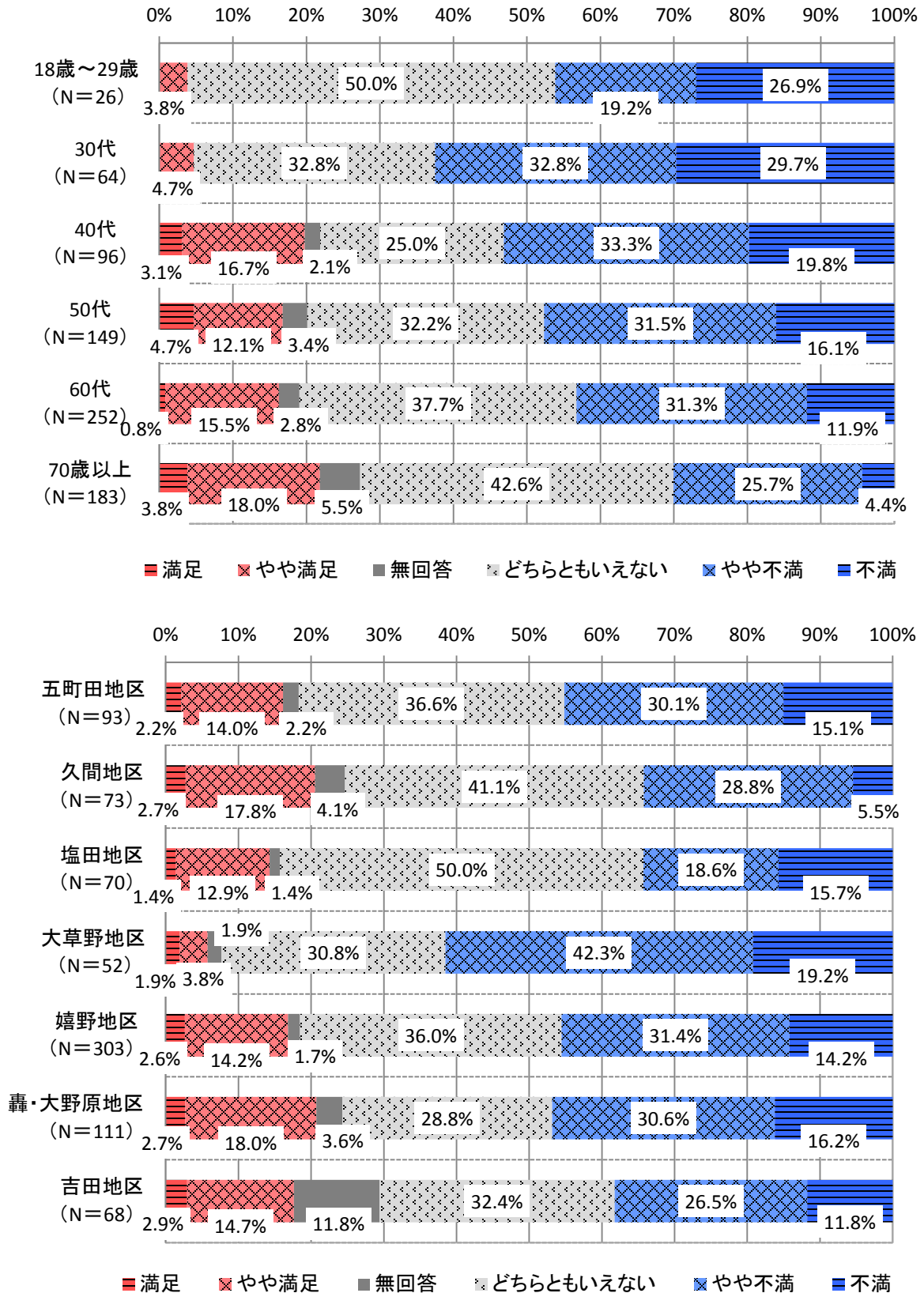


■ 満足 ■ やや満足 ■ 無回答 ■ どちらともいえない ■ やや不満 ■ 不満

Ⅱ 調査結果

9(4) 市政に対する満足度「各項目(住環境・生活環境)」【年齢別】【居住地区別】

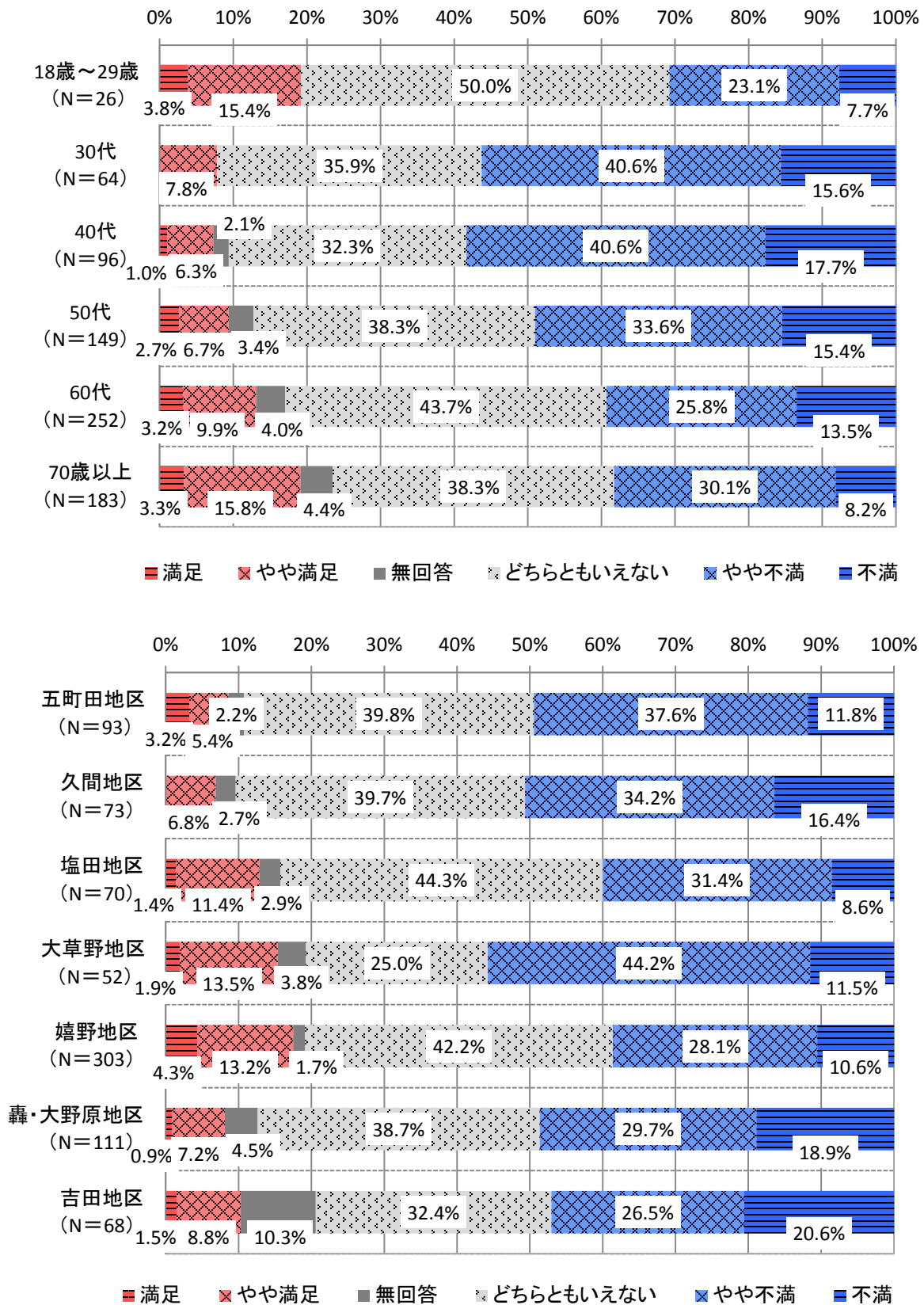
⑭ 鉄道や空港へのアクセスの状況



Ⅱ 調査結果

9(4) 市政に対する満足度「各項目(住環境・生活環境)」【年齢別】【居住地区別】

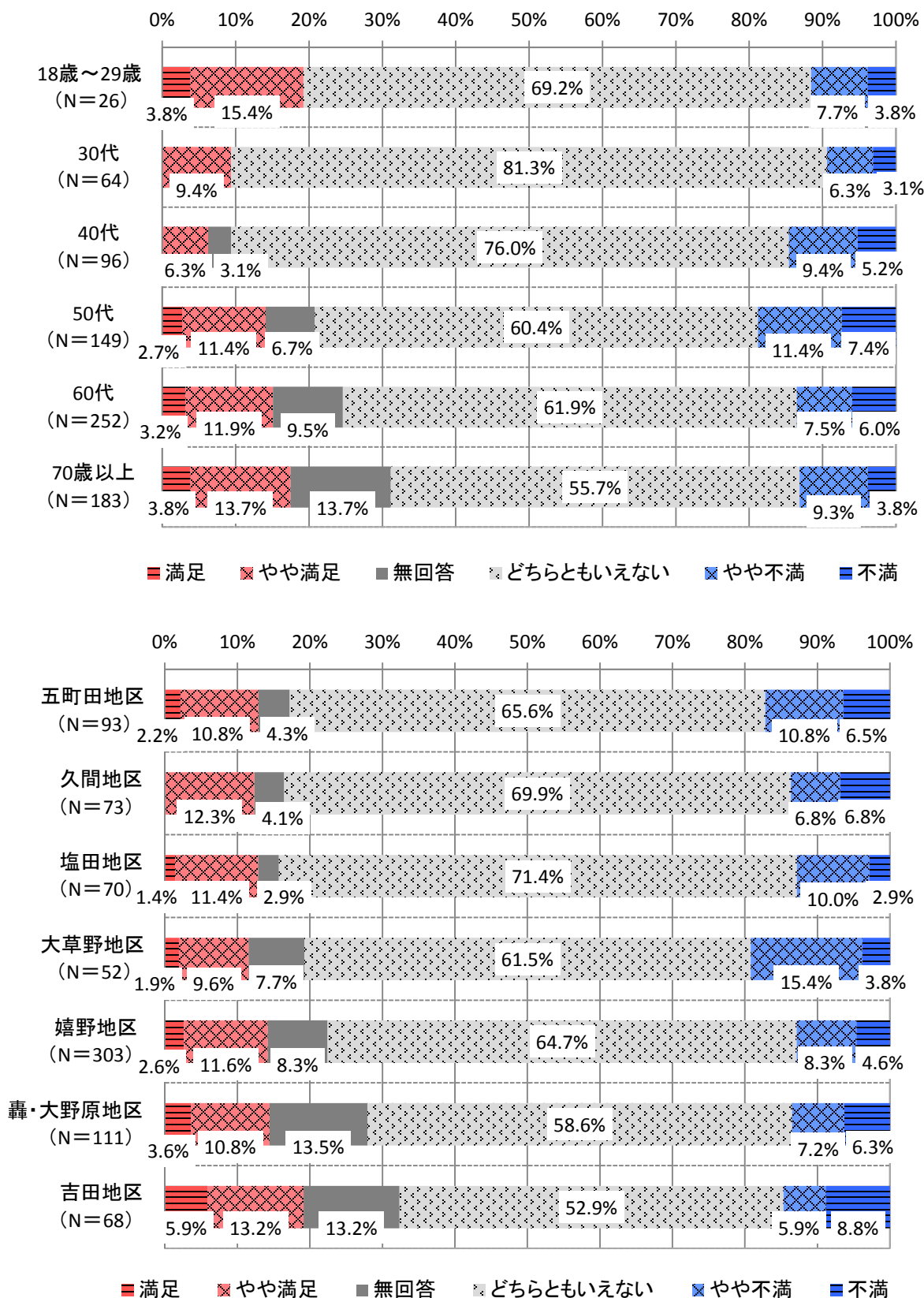
⑮ バスの運行状況(利便性、高齢者や児童・学生のための路線確保など)



Ⅱ 調査結果

9(4) 市政に対する満足度「各項目(住環境・生活環境)」【年齢別】【居住地区別】

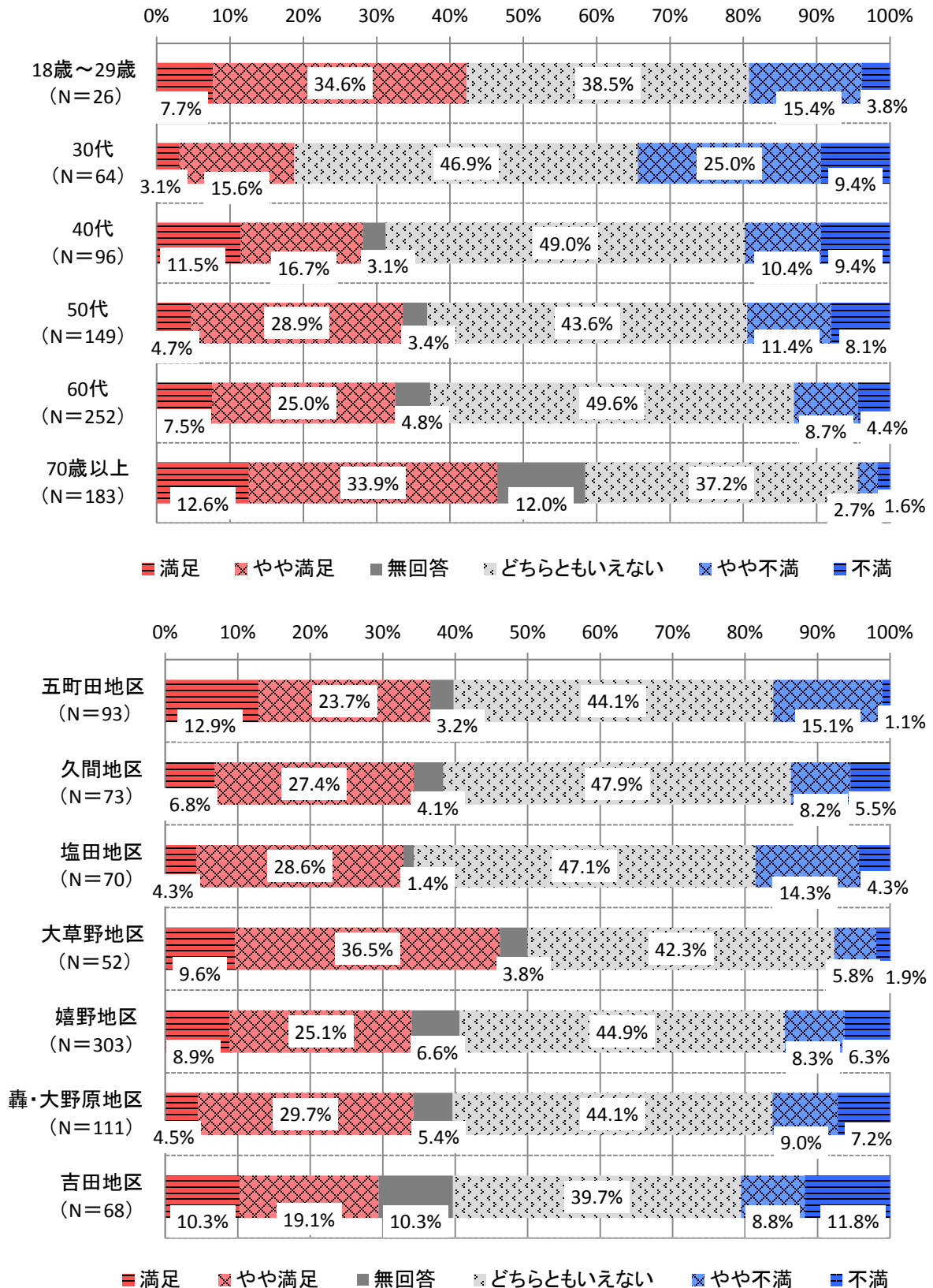
⑩「乗り合いタクシー」の運行状況(塩田町の一部と春日地区、大野原地区を運行)



Ⅱ 調査結果

9(4) 市政に対する満足度「各項目(住環境・生活環境)」【年齢別】【居住地区別】

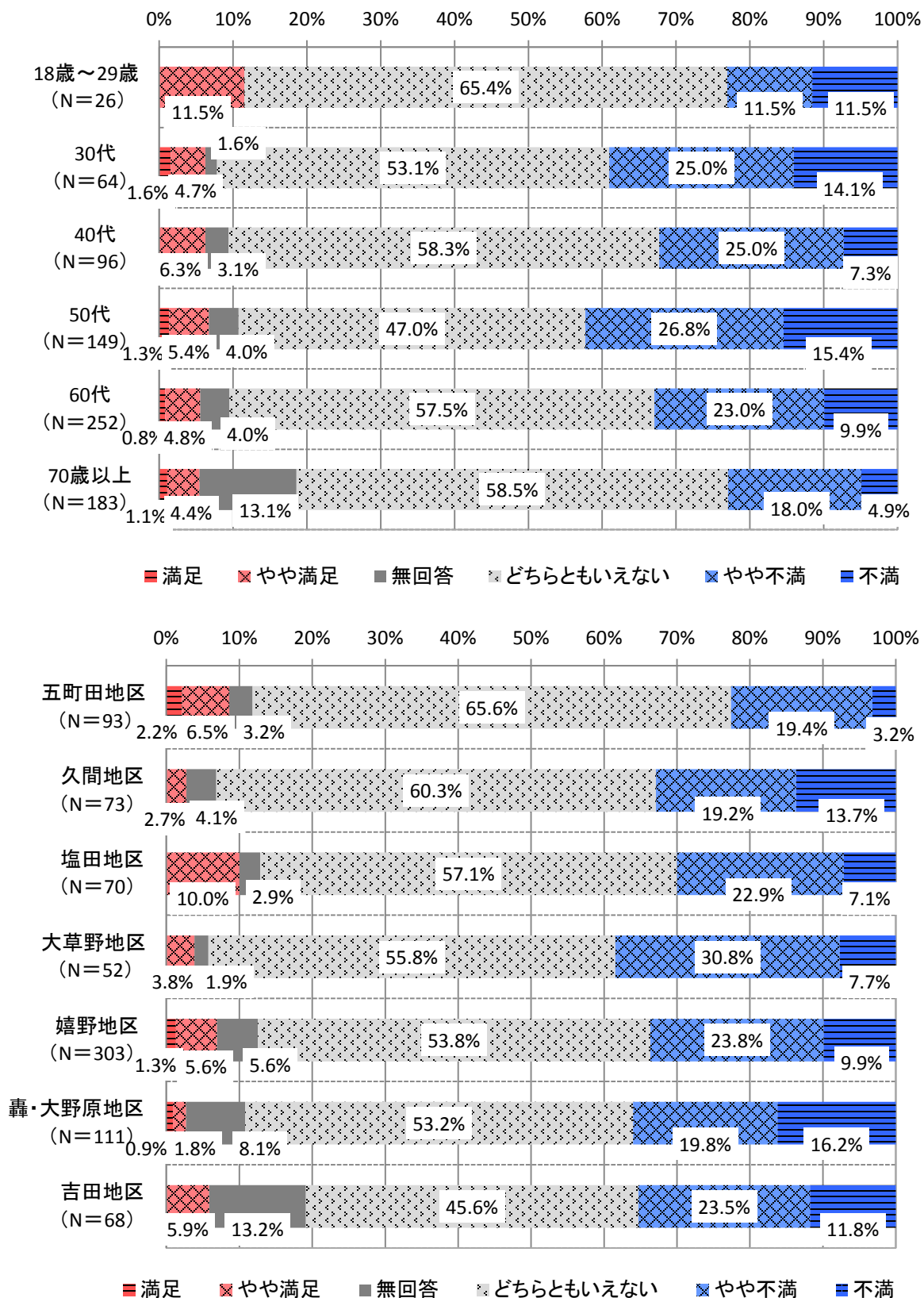
⑰ インターネット回線などの情報通信環境、市役所からのお知らせの状況



Ⅱ 調査結果

9 (5) 市政に対する満足度「各項目(仕事・産業経済)」【年齢別】【居住地区別】

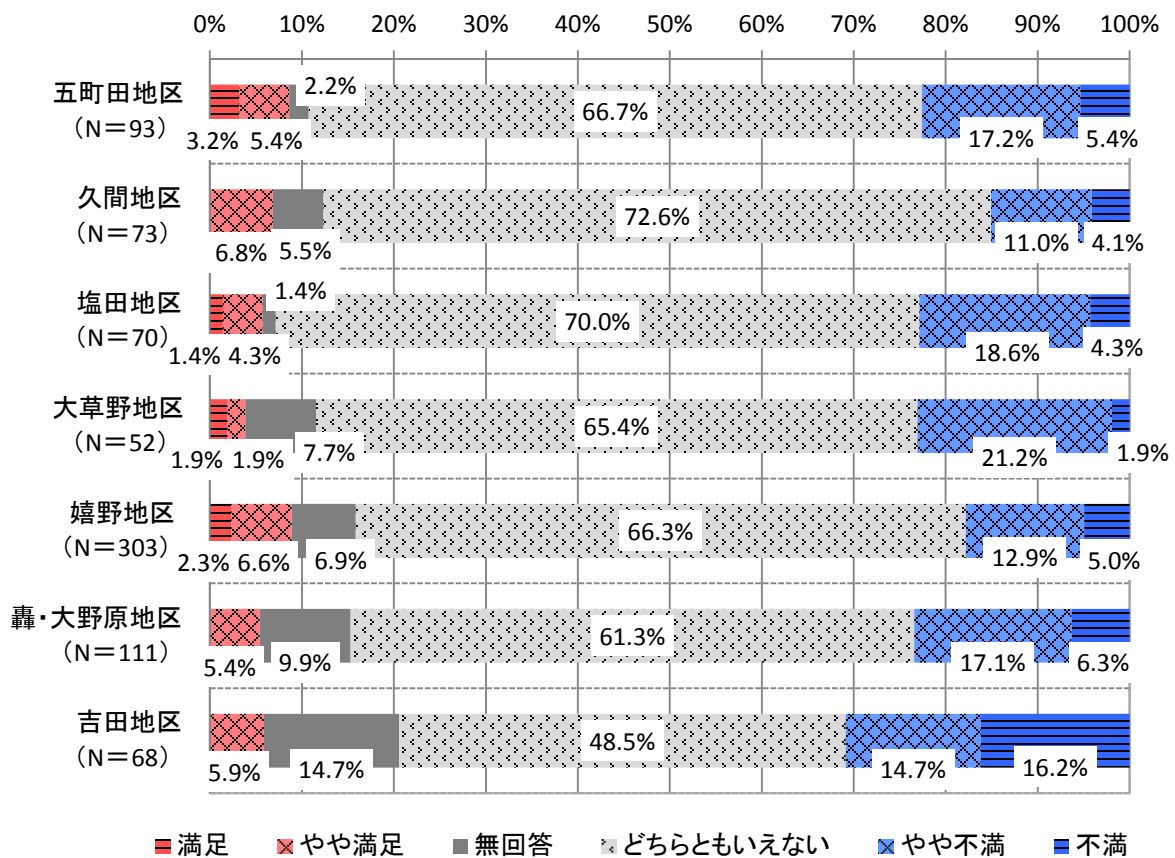
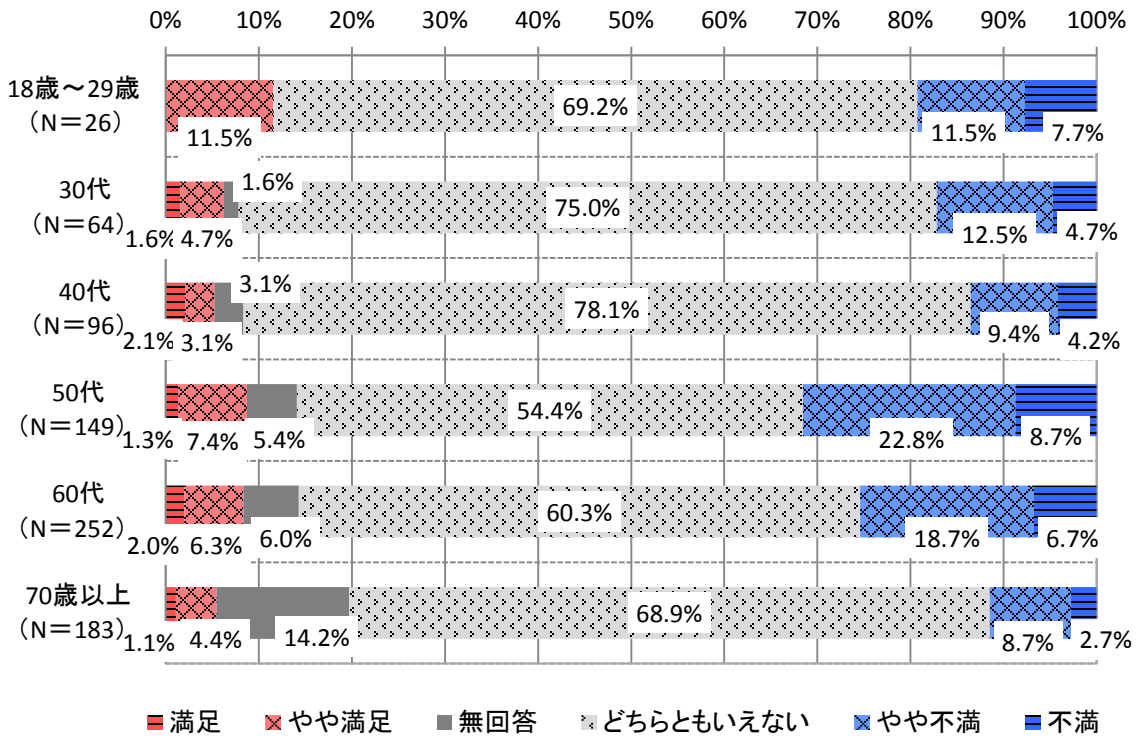
①働く場の確保、新しく事業を始める人への支援状況〔雇用の創出・起業支援〕



Ⅱ 調査結果

9 (5) 市政に対する満足度「各項目(仕事・産業経済)」【年齢別】【居住地区別】

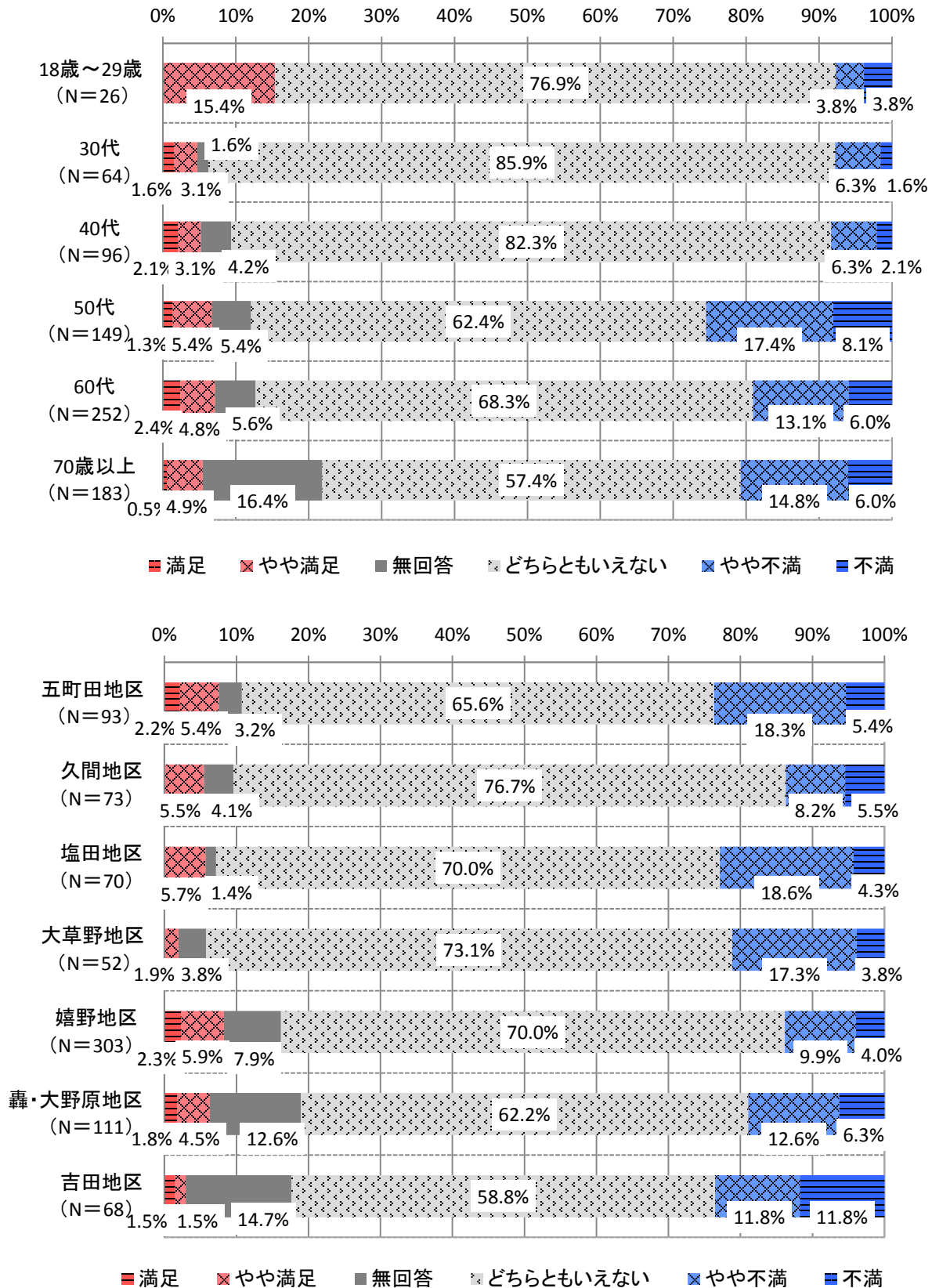
②農作物の生産に関する支援や稼げる農業経営のための支援状況〔農業の振興〕



Ⅱ 調査結果

9 (5) 市政に対する満足度「各項目(仕事・産業経済)」【年齢別】【居住地区別】

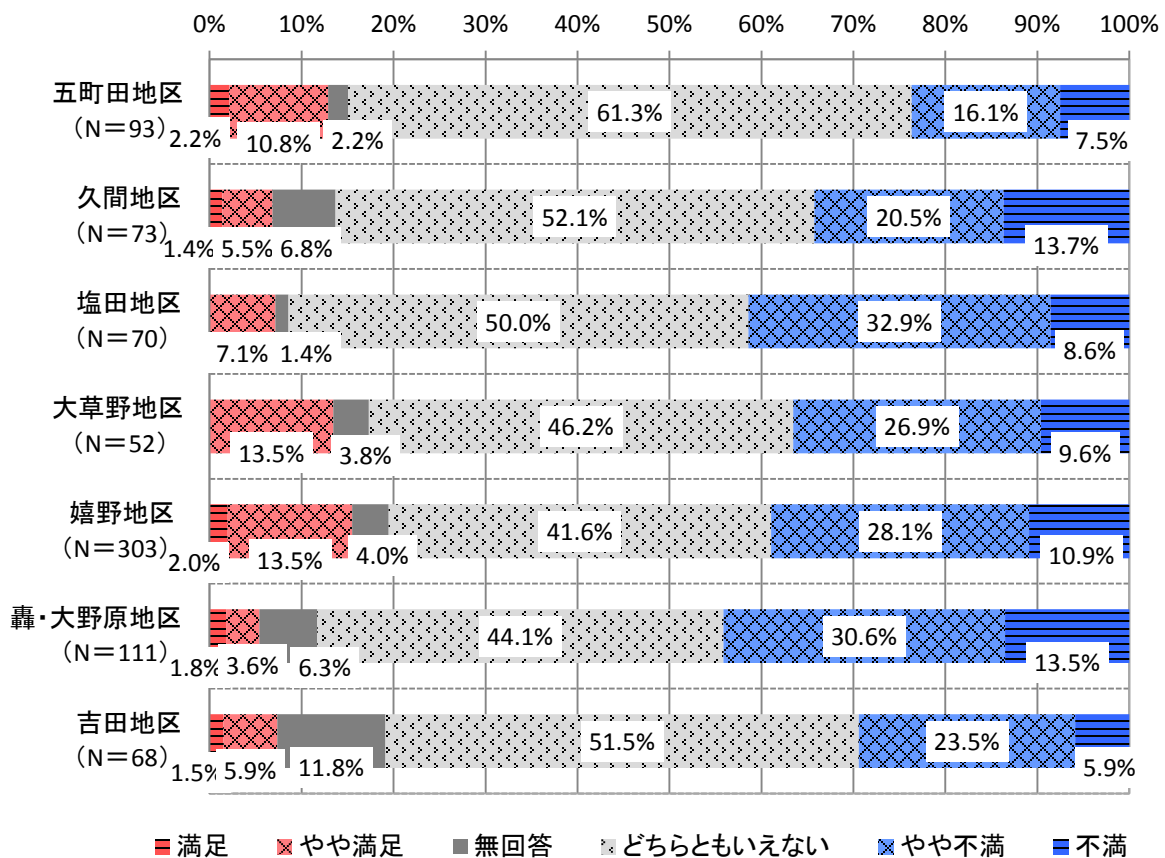
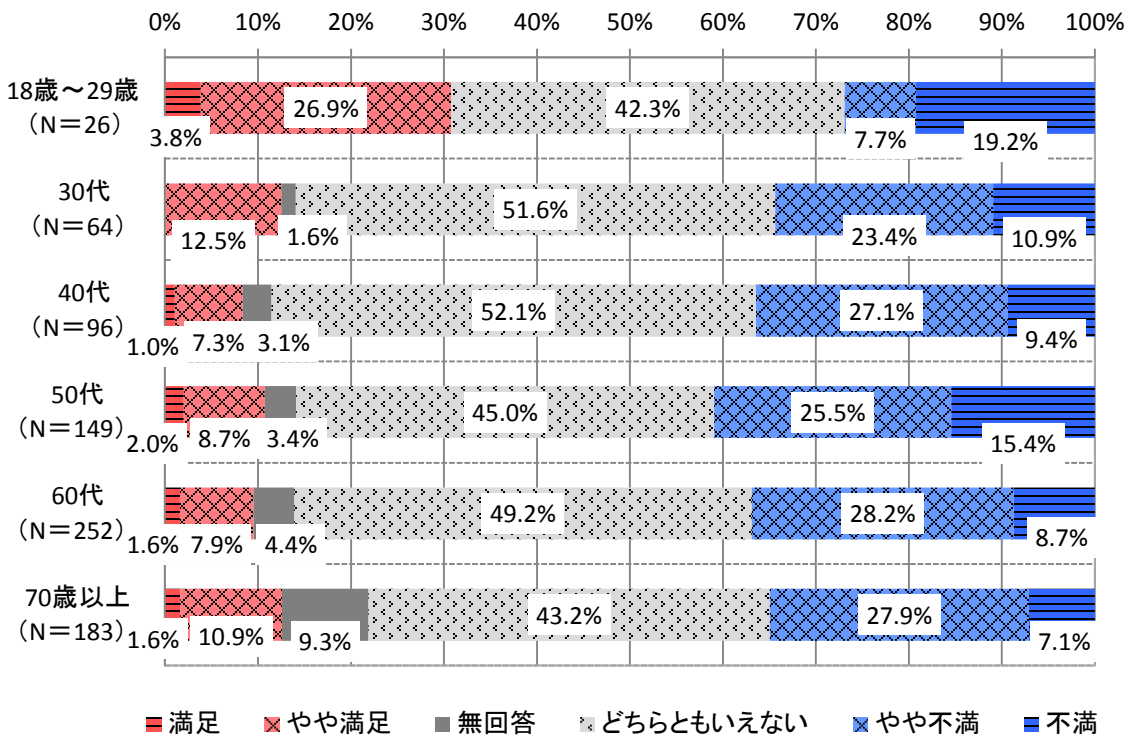
③良質な木材の生産体制、林道の整備などの支援状況〔林業の振興〕



Ⅱ 調査結果

9 (5) 市政に対する満足度「各項目(仕事・産業経済)」【年齢別】【居住地区別】

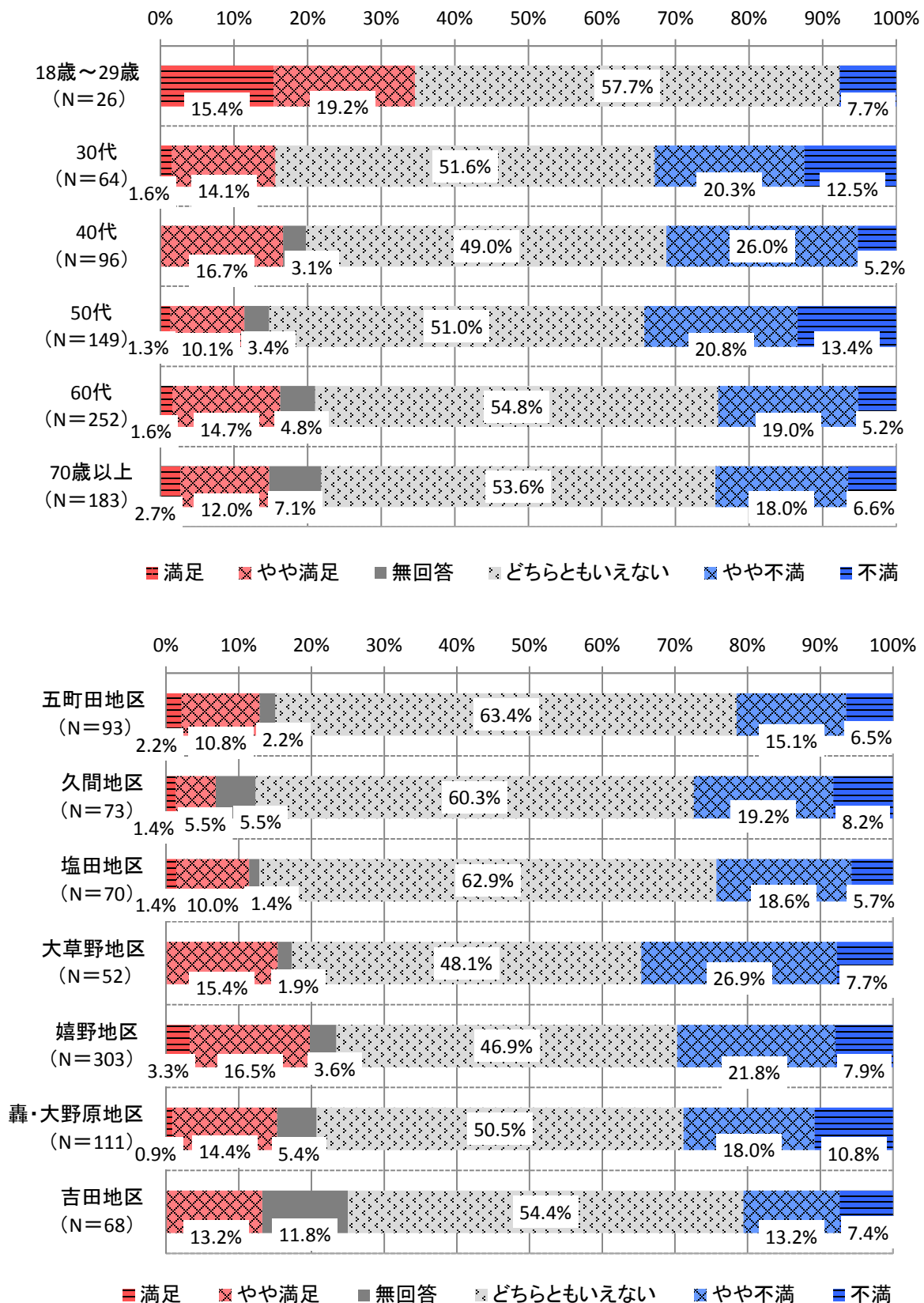
④活力と賑わいのある商店街づくり、商業への支援状況〔商業の振興〕



Ⅱ 調査結果

9 (5) 市政に対する満足度「各項目(仕事・産業経済)」【年齢別】【居住地区別】

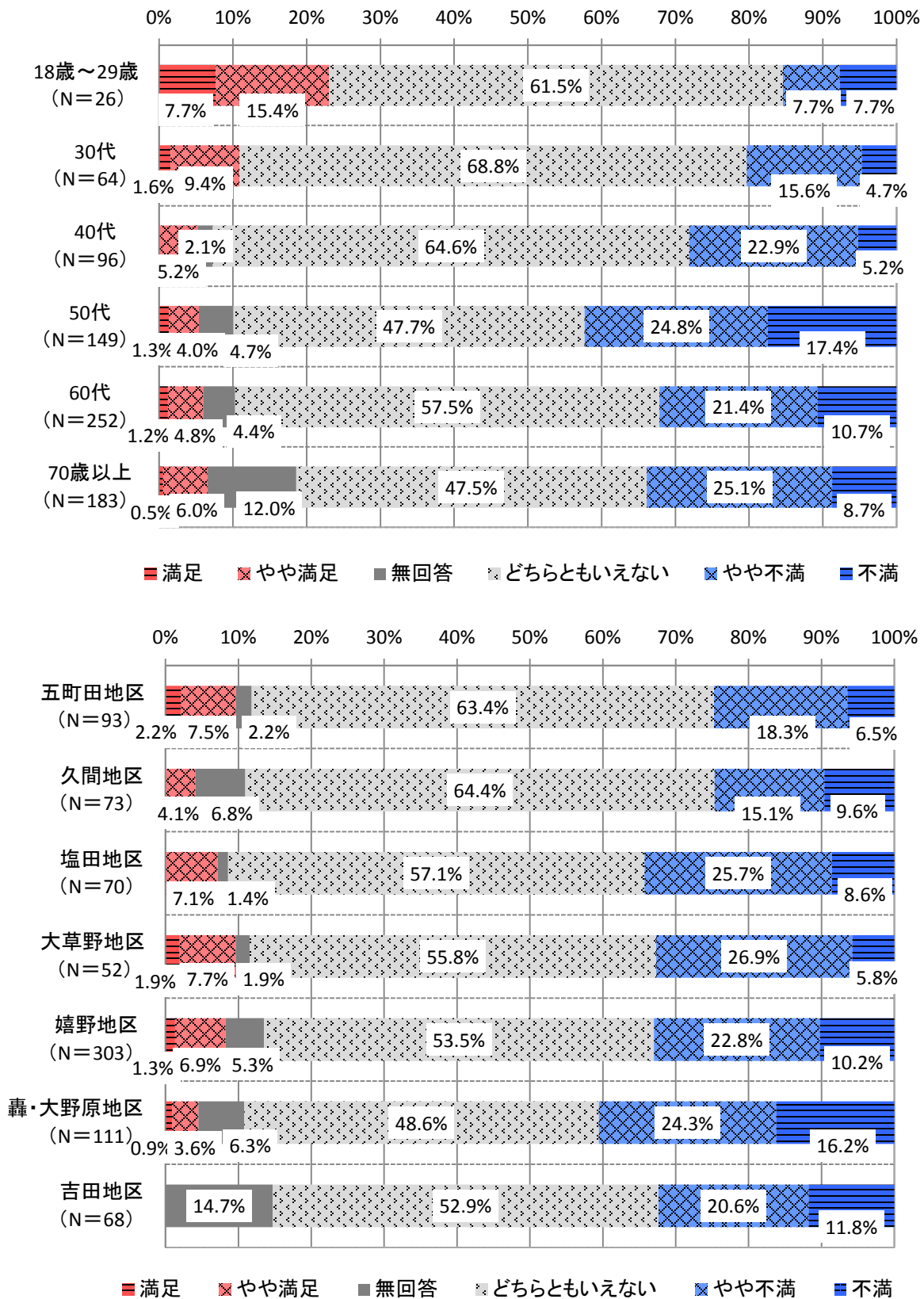
⑤市外や海外から多くの観光客が訪れる観光地づくり[観光産業の振興]



Ⅱ 調査結果

9 (5) 市政に対する満足度「各項目(仕事・産業経済)」【年齢別】【居住地区別】

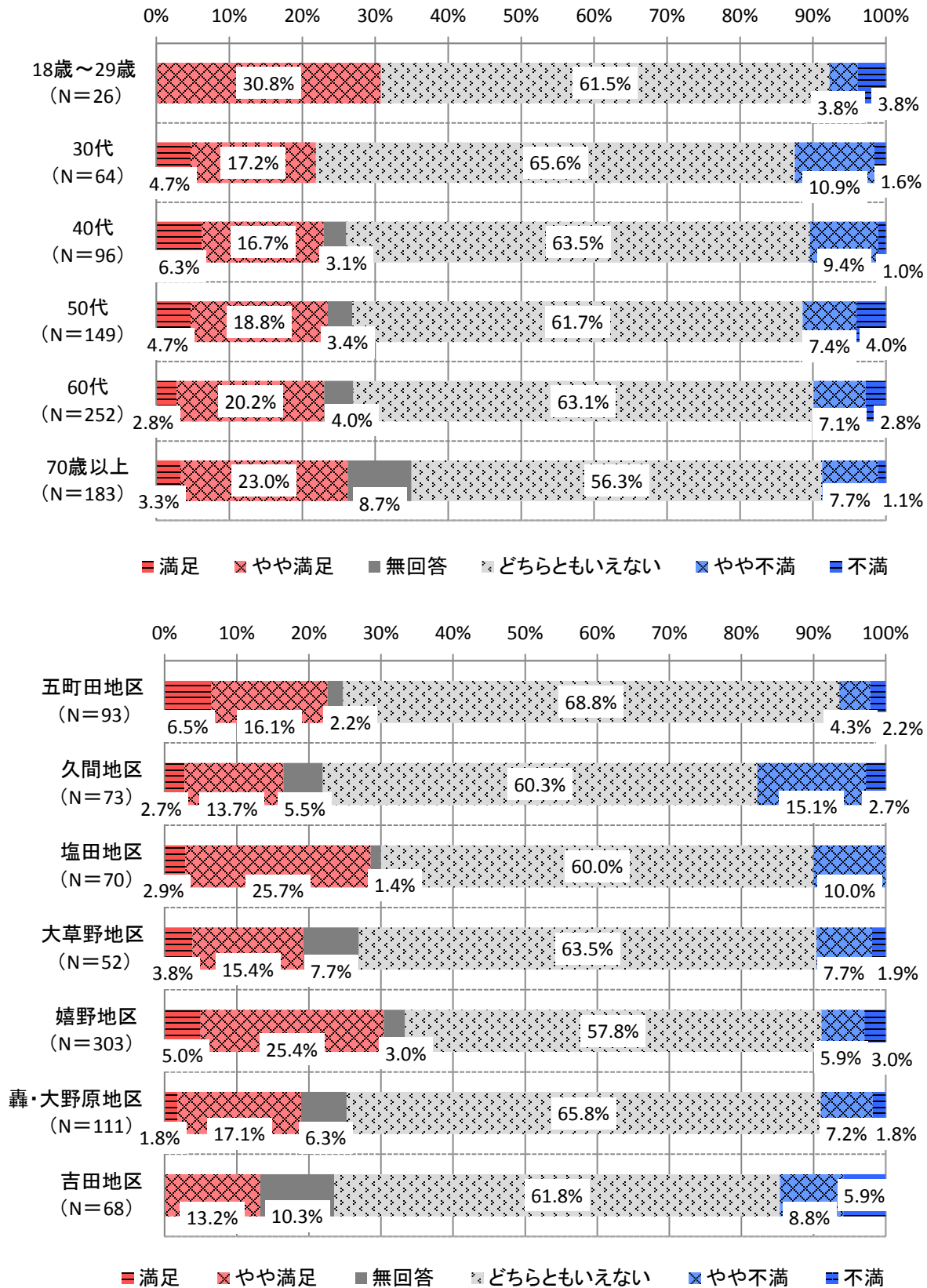
⑥ 製造業(窯業など)への支援状況と嬉野市への企業進出の状況 【工業の振興・企業誘致】



Ⅱ 調査結果

9(6) 市政に対する満足度「各項目(まちづくり体制)」【年齢別】【居住地区別】

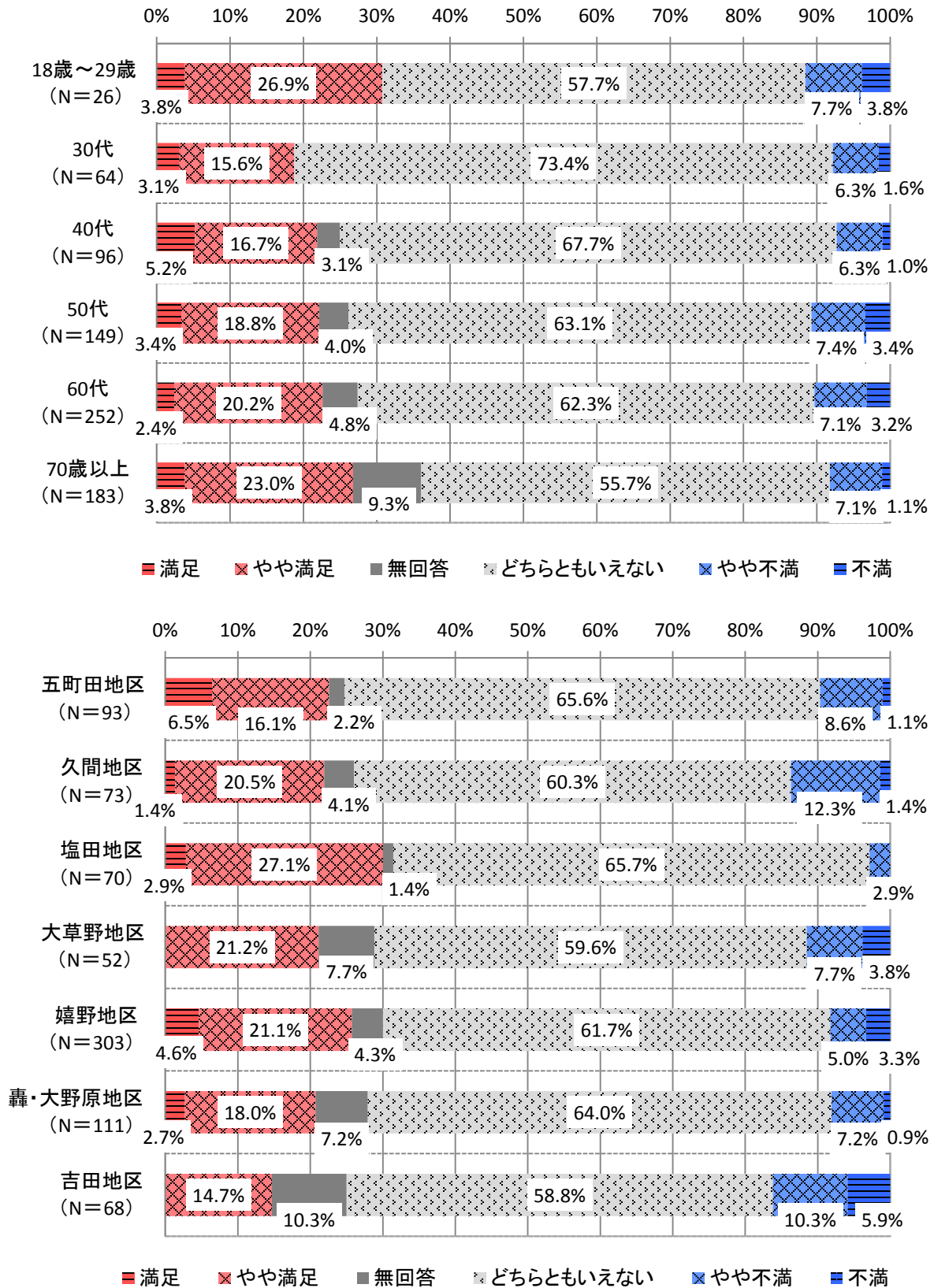
① 差別や偏見のない人権を尊重するまちづくり



Ⅱ 調査結果

9(6) 市政に対する満足度「各項目(まちづくり体制)」【年齢別】【居住地区別】

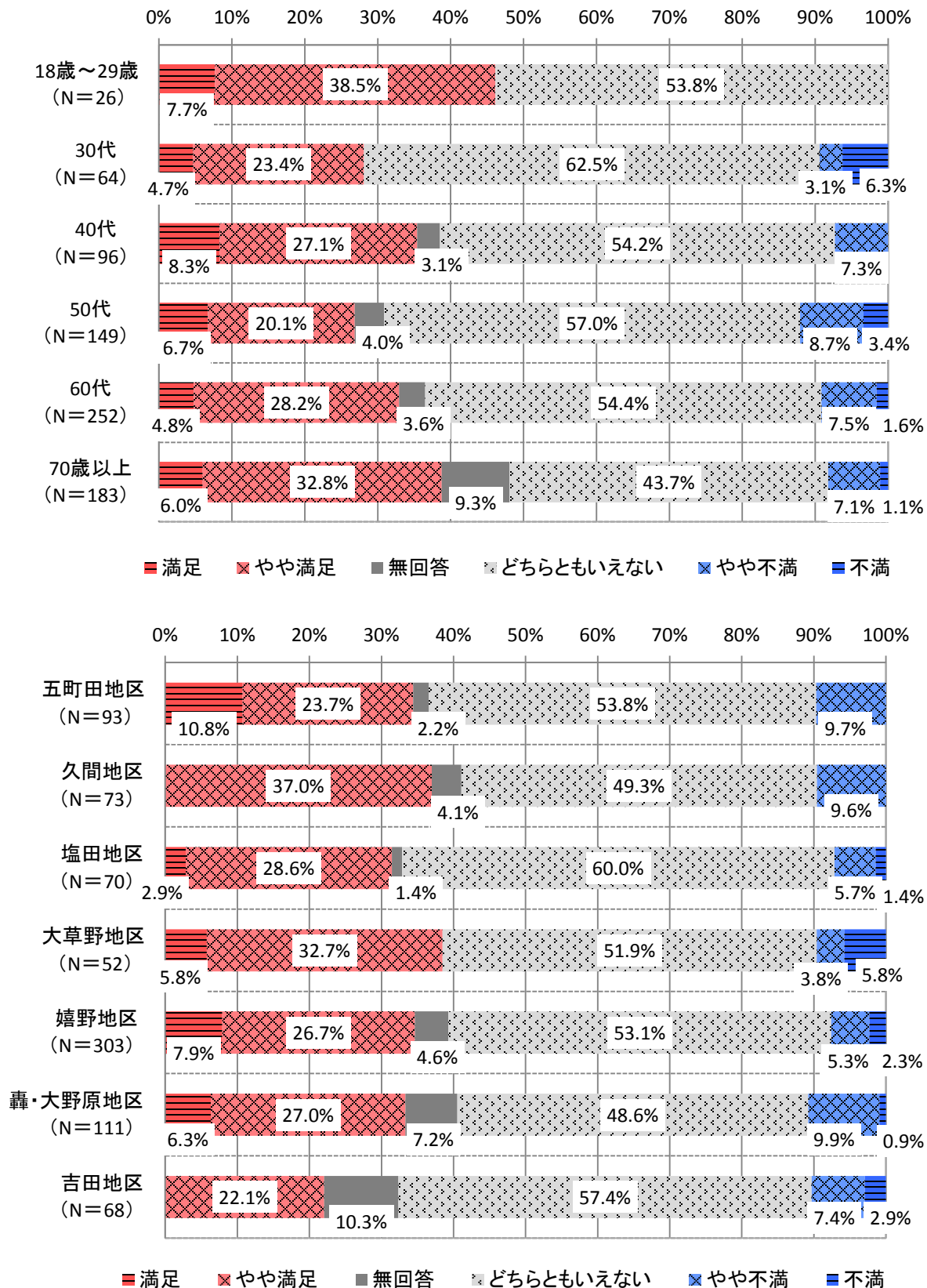
②男女平等の意識づくり、女性の社会参加の状況〔男女共同参画〕



Ⅱ 調査結果

9(6) 市政に対する満足度「各項目(まちづくり体制)」【年齢別】【居住地区別】

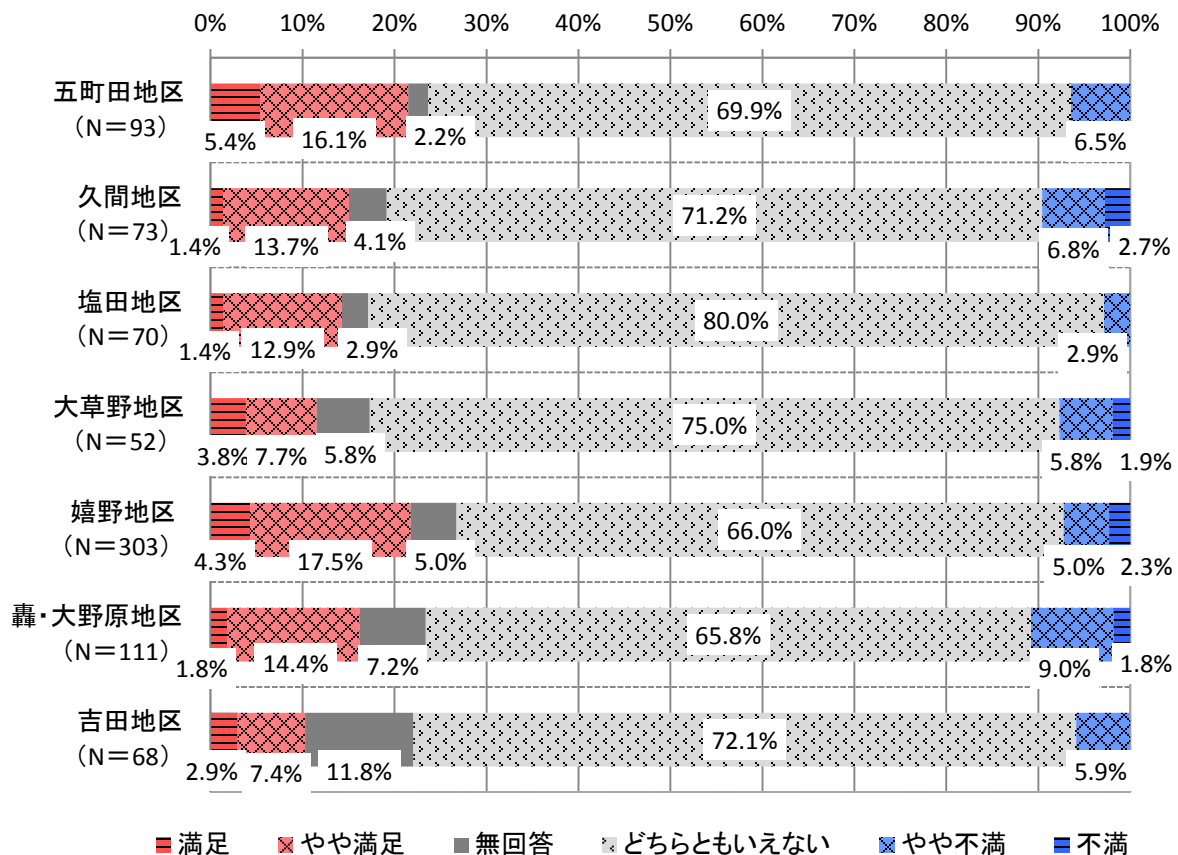
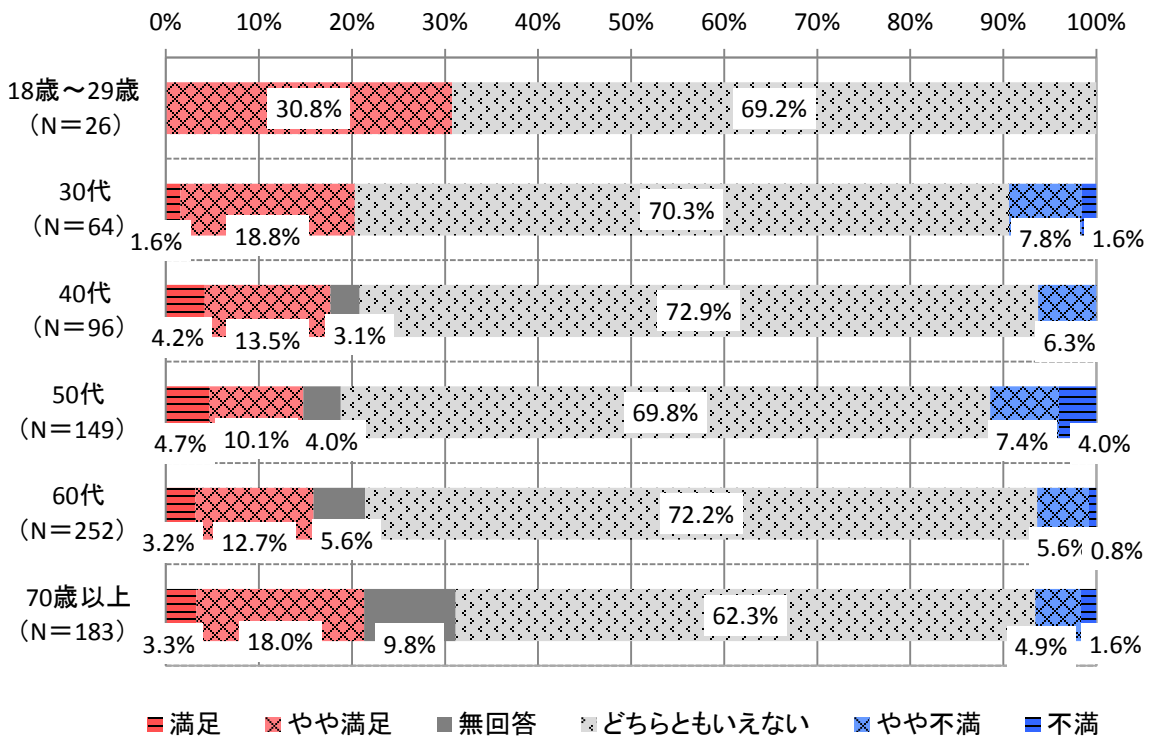
③地域コミュニティの活動支援(行政区、老人会、婦人会などの地域住民の団体への支援)



Ⅱ 調査結果

9(6) 市政に対する満足度「各項目(まちづくり体制)」【年齢別】【居住地区別】

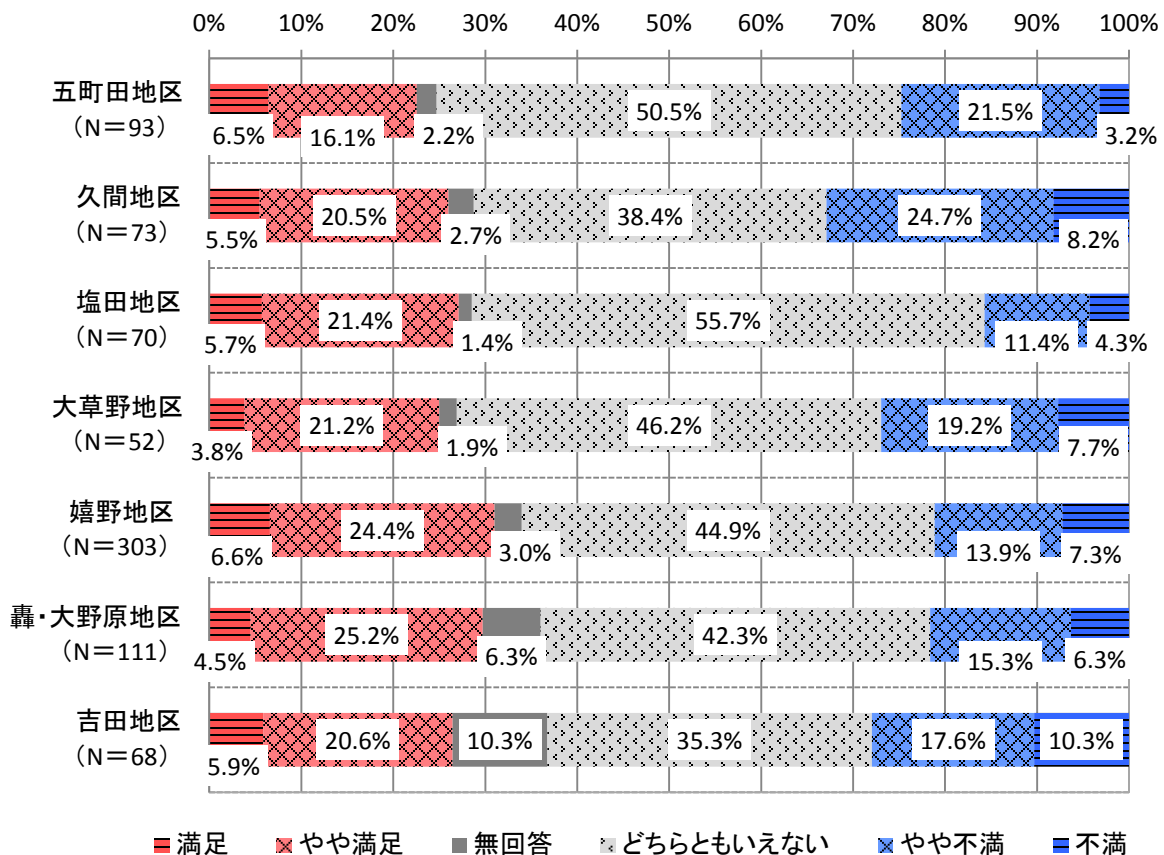
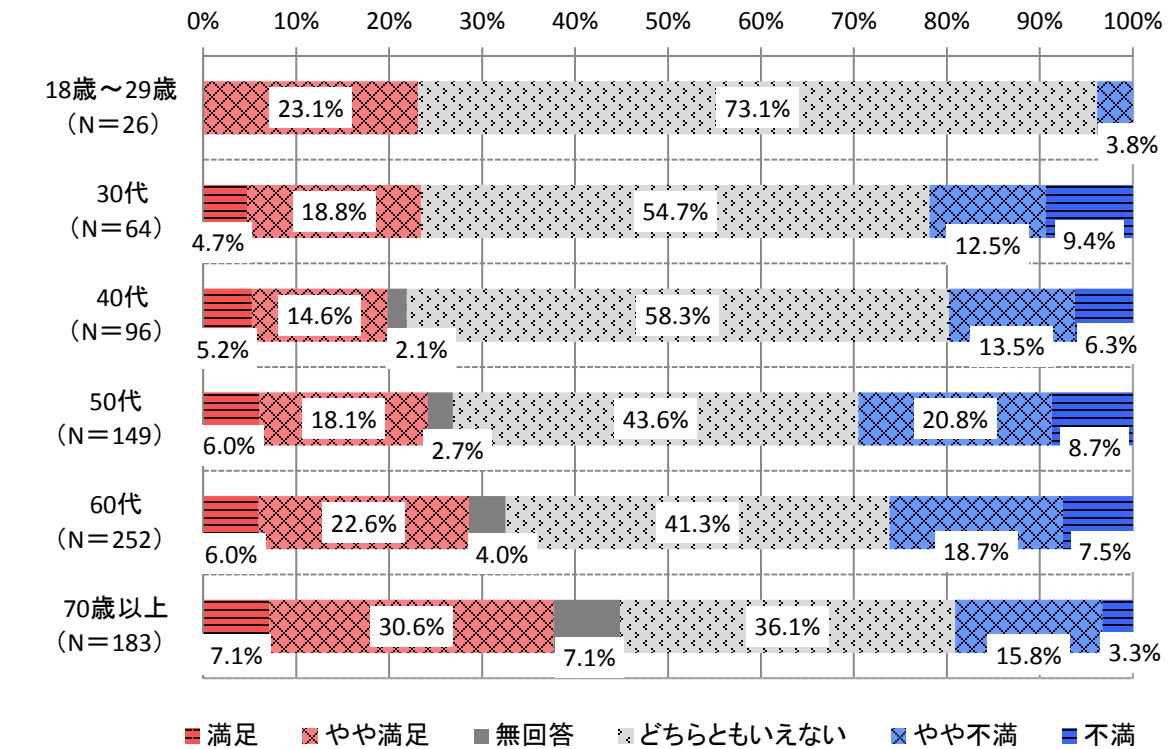
④ 市民やNPO団体などが市政に参加し、協力してまちづくりを行う状況



Ⅱ 調査結果

9(6) 市政に対する満足度「各項目(まちづくり体制)」【年齢別】【居住地区別】

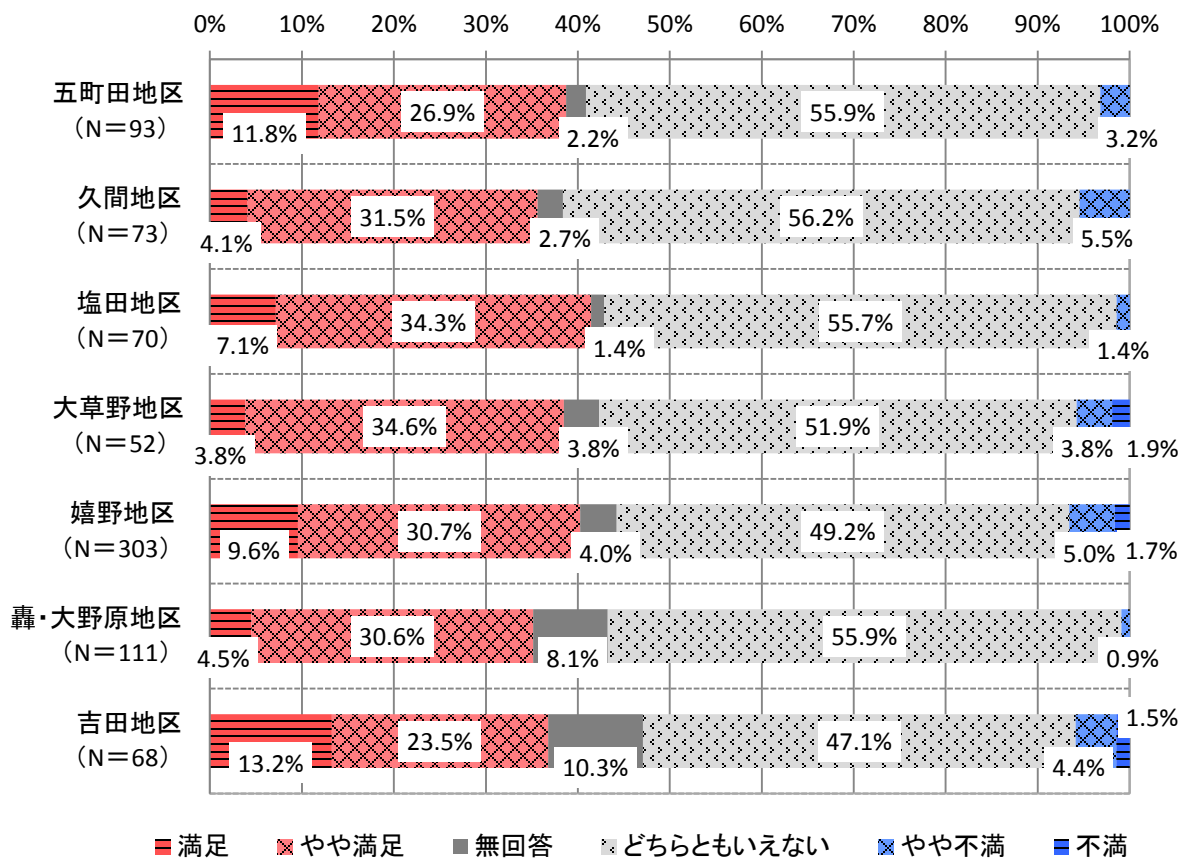
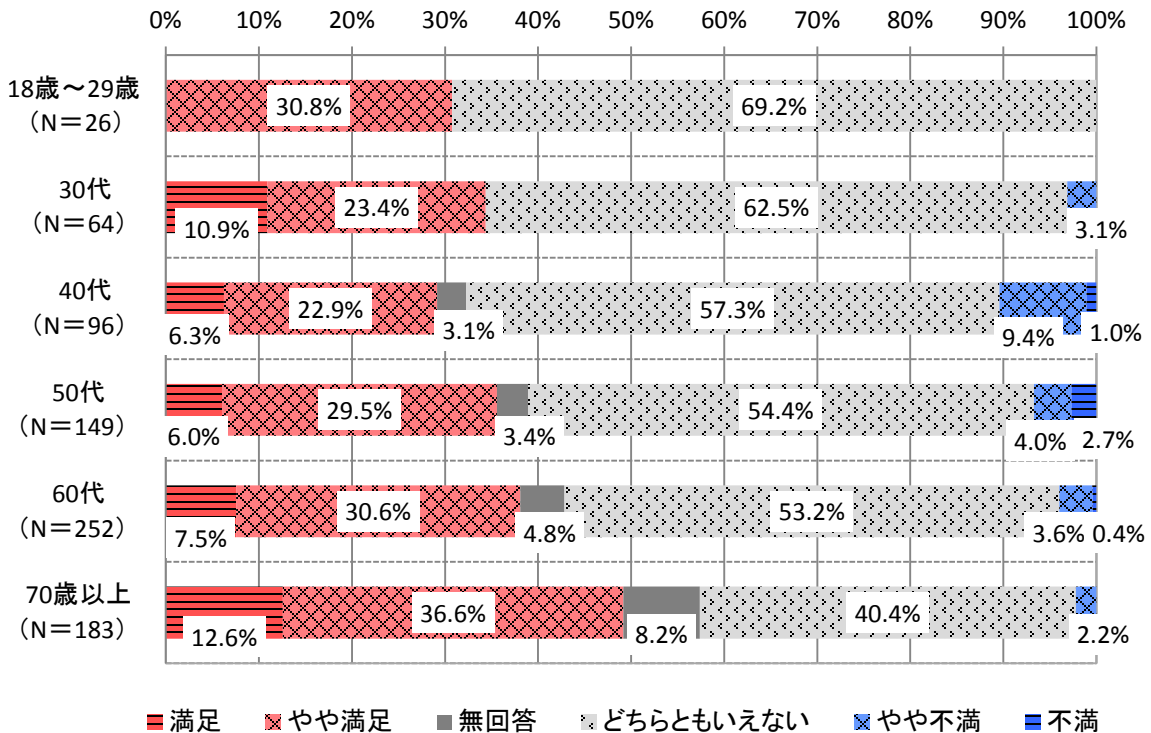
⑤市役所での事務の効率化や経費節減、市民サービスの状況



Ⅱ 調査結果

9 (6) 市政に対する満足度「各項目(まちづくり体制)」【年齢別】【居住地区別】

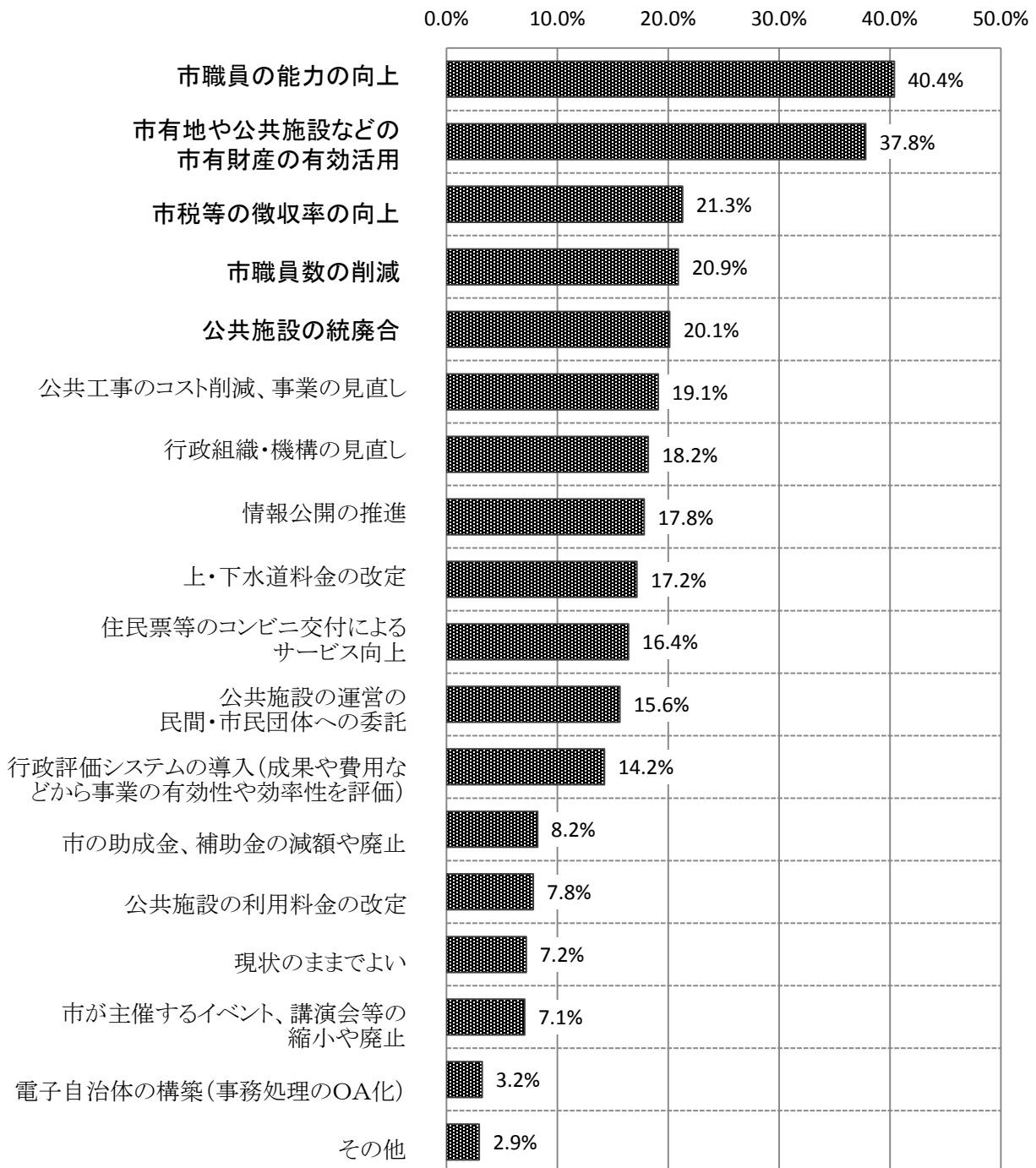
⑥近隣自治体との共同事業の実施状況(現在は、消防事務、ごみ処理センター、葬祭公園、介護保険事業、情報処理センターがあります。)



Ⅱ 調査結果 10 市役所が行うべき行財政改革

- ・「市職員の能力の向上」が約40%で最も高い。
- ・次いで、「市有地や公共施設などの市有財産の有効活用(約38%)」、「市税等の徴収率の向上(約21%)」、「市職員数の削減(約21%)」、「公共施設の統廃合(約20%)」と続く。

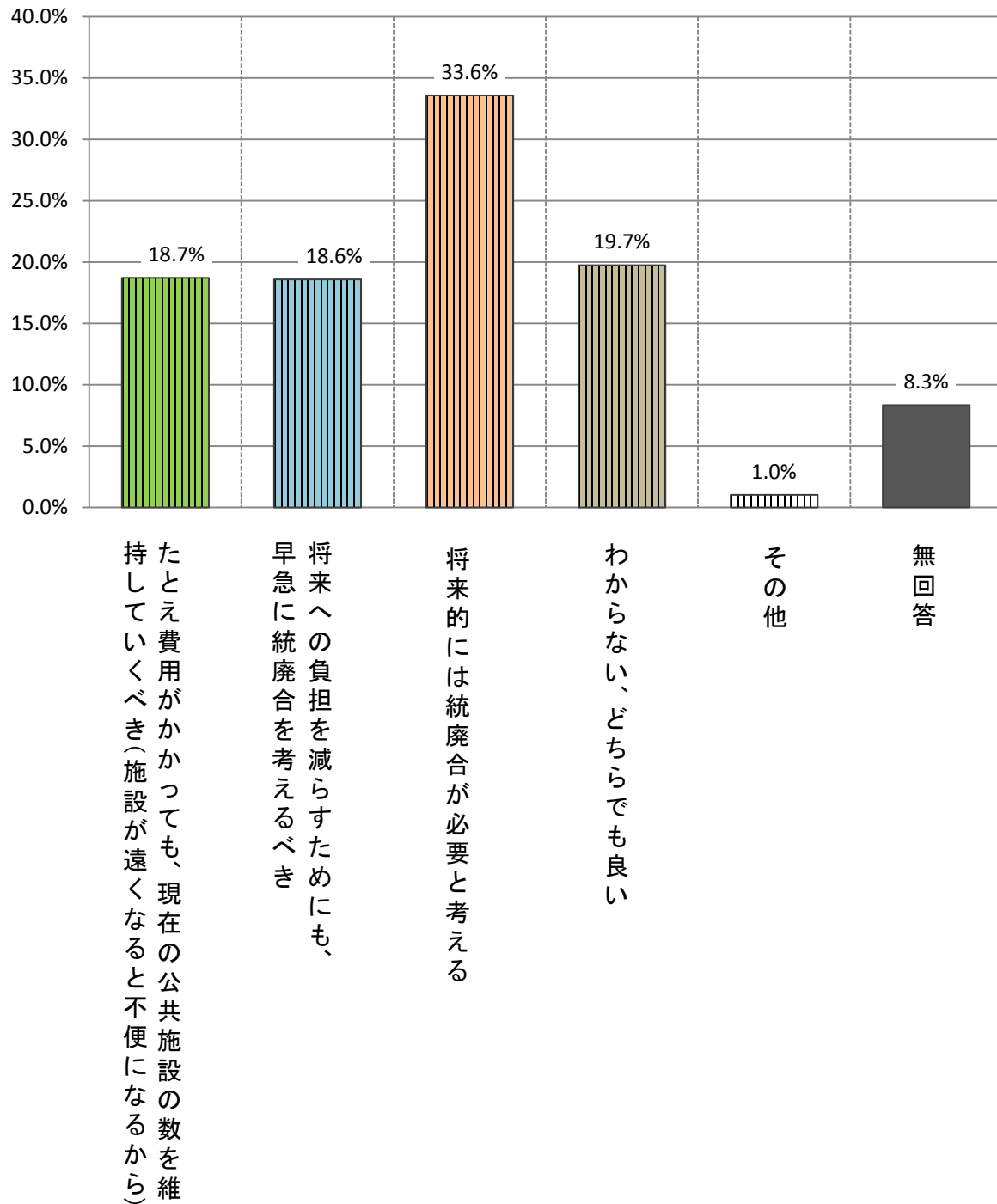
【全体】(N = 780) (MA)



Ⅱ 調査結果 11 (1) 公共施設の統廃合に関するご意見【全体】

・「現在の施設数を維持すべき」と「早急に統廃合を考えるべき」と回答した割合は概ね同じである。

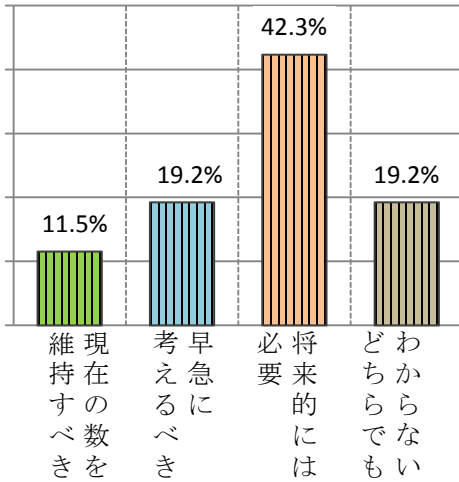
【全体】 (N = 780)



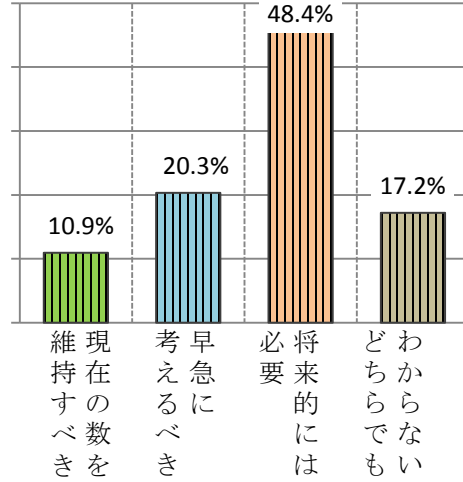
Ⅱ 調査結果 11 (2) 公共施設の統廃合に関するご意見【年齢別】

- ・18歳～40代では、将来的な統廃合も含めて統廃合が必要と考える傾向がある。
- ・70歳以上では、「現在の施設数を維持すべき」と30%近くが回答している。

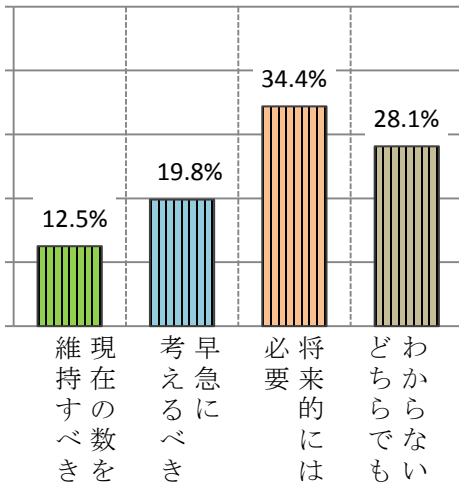
【18歳～29歳】 (N = 26)



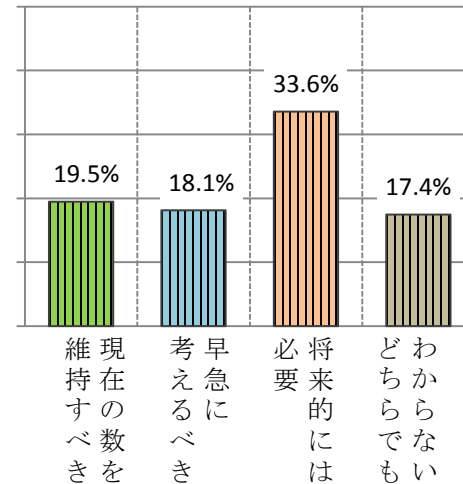
【30代】 (N = 64)



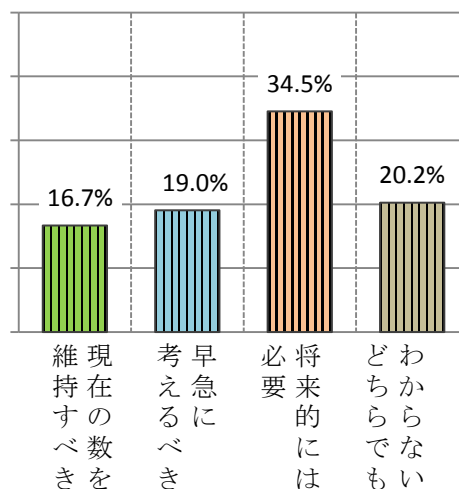
【40代】 (N = 96)



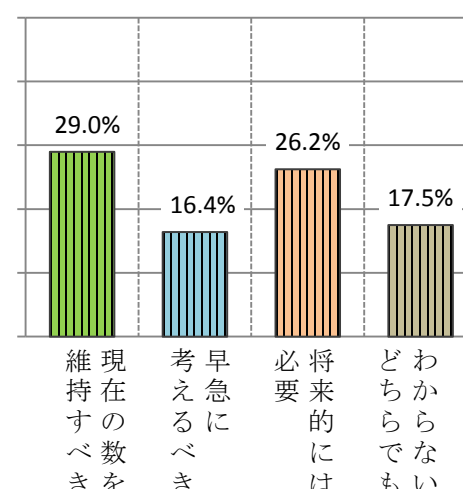
【50代】 (N = 149)



【60代】 (N = 252)



【70歳以上】 (N = 183)

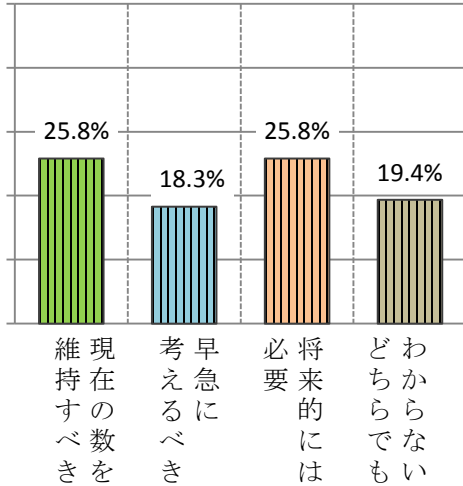


Ⅱ 調査結果

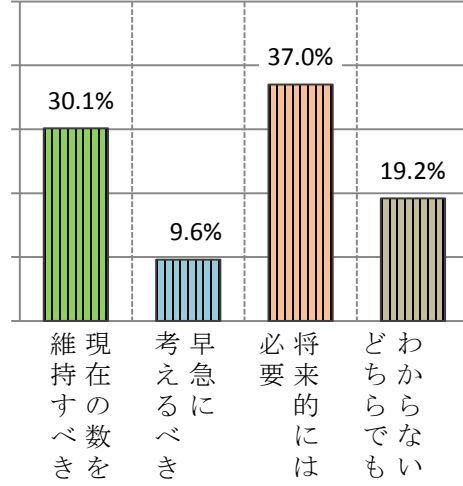
11 (3) 公共施設の統廃合に関するご意見 【居住地区別】

- ・「五町田地区」「久間地区」では、「現在の施設数を維持すべき」と回答した割合が全体と比較して高い。
- ・「轟・大野原地区」では、「早急に統廃合を考えるべき」と回答した割合が全体と比較して高い。

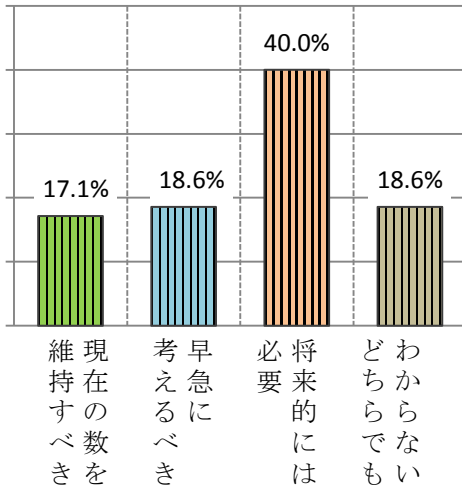
【五町田地区】 (N = 93)



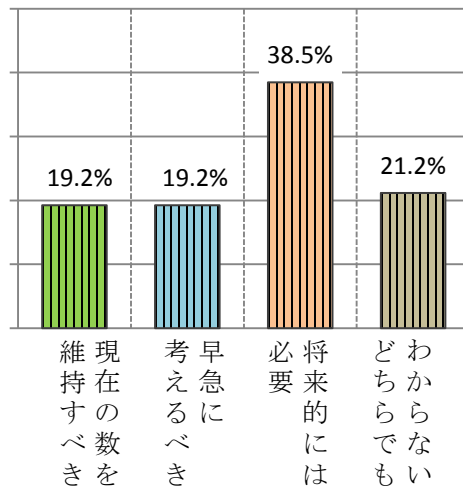
【久間地区】 (N = 73)



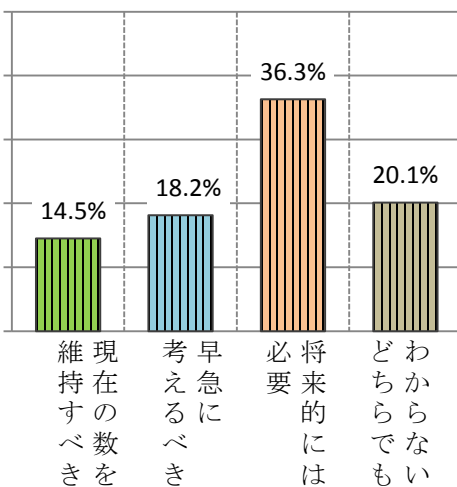
【塩田地区】 (N = 70)



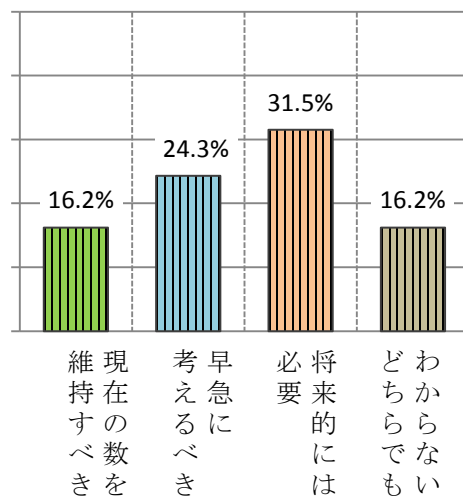
【大草野地区】 (N = 52)



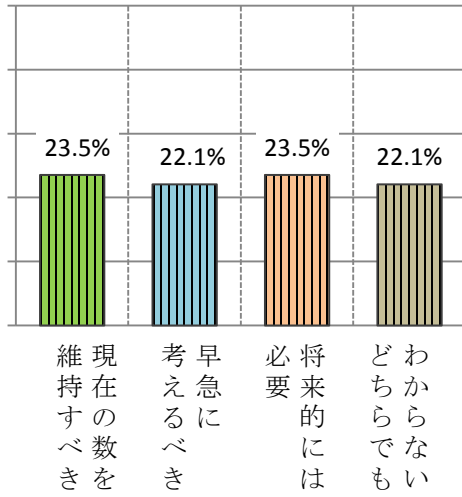
【嬉野地区】 (N = 303)



【轟・大野原地区】 (N = 111)

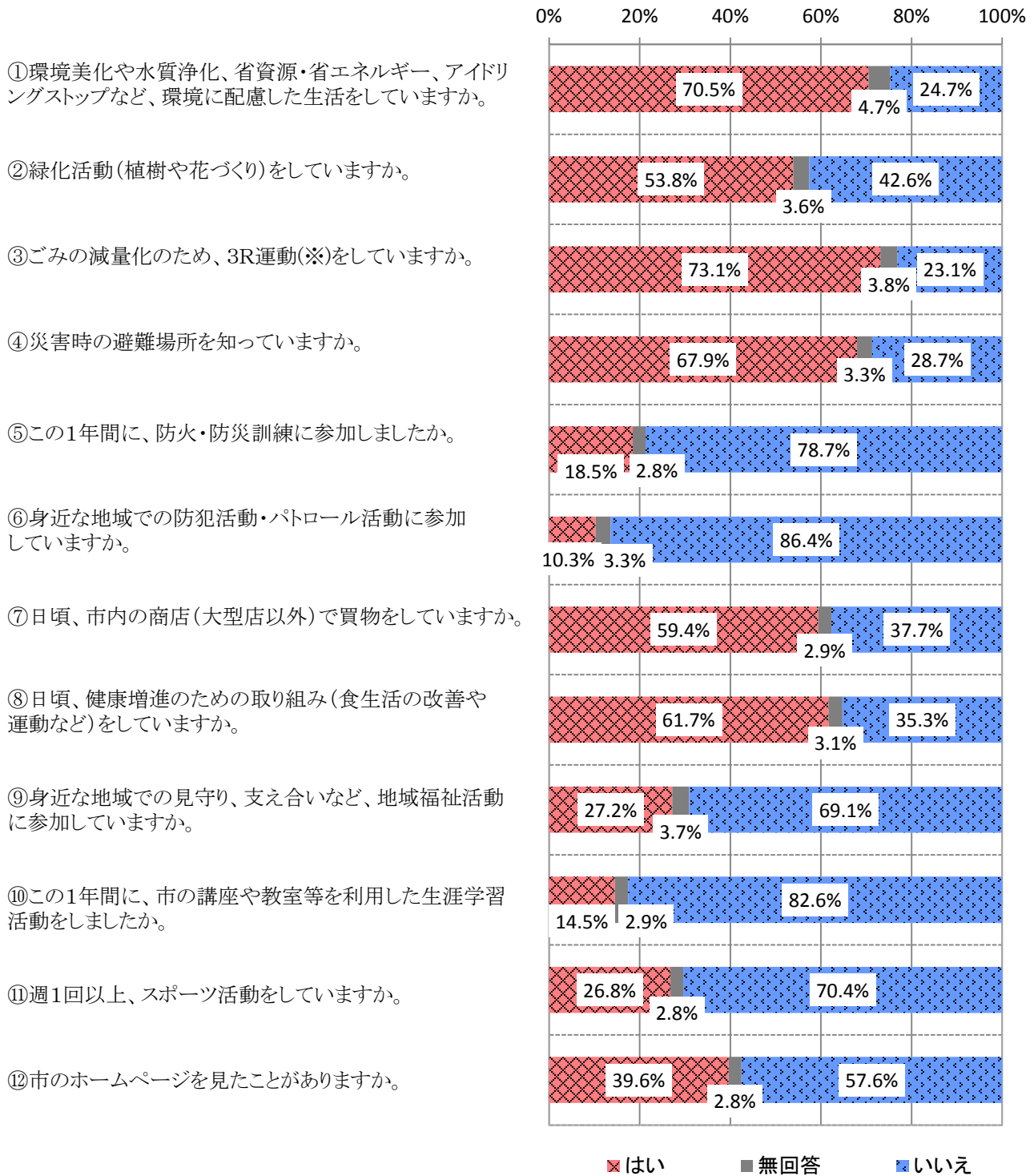


【吉田地区】 (N = 68)



Ⅱ 調査結果 12 日頃の行動について

【全体】(N = 780)



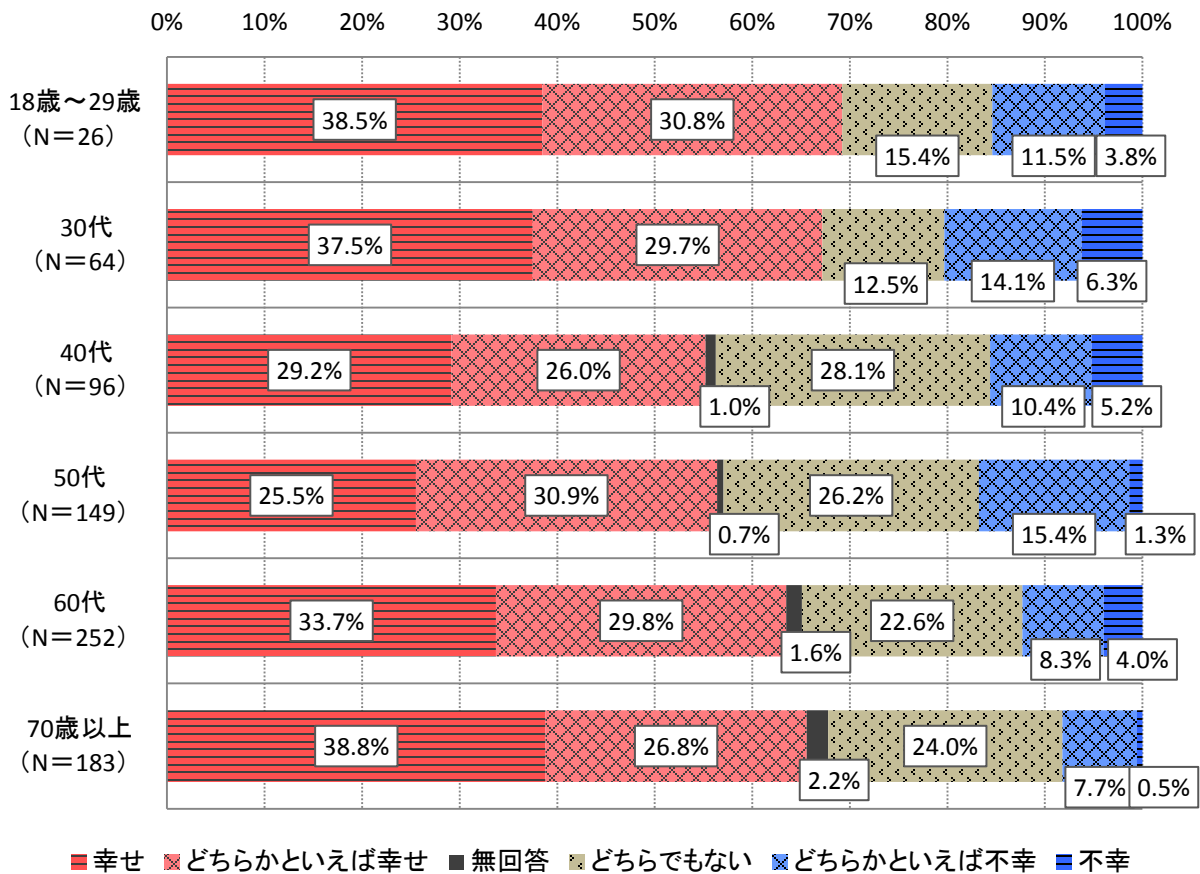
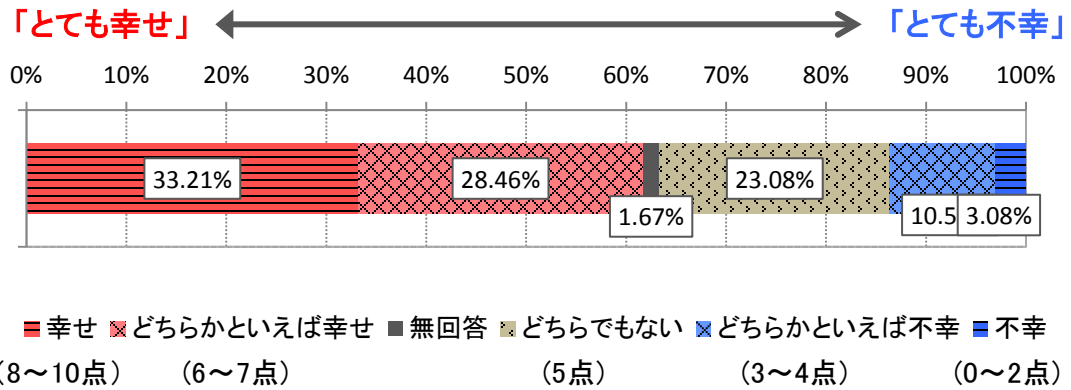
※3R運動:(リデュース:発生抑制、リユース:再使用、リサイクル:再生使用)

Ⅱ 調査結果 13 幸福度【全体】【年齢別】

Q. とても幸せを「10点」、とても不幸を「0点」とした幸福度

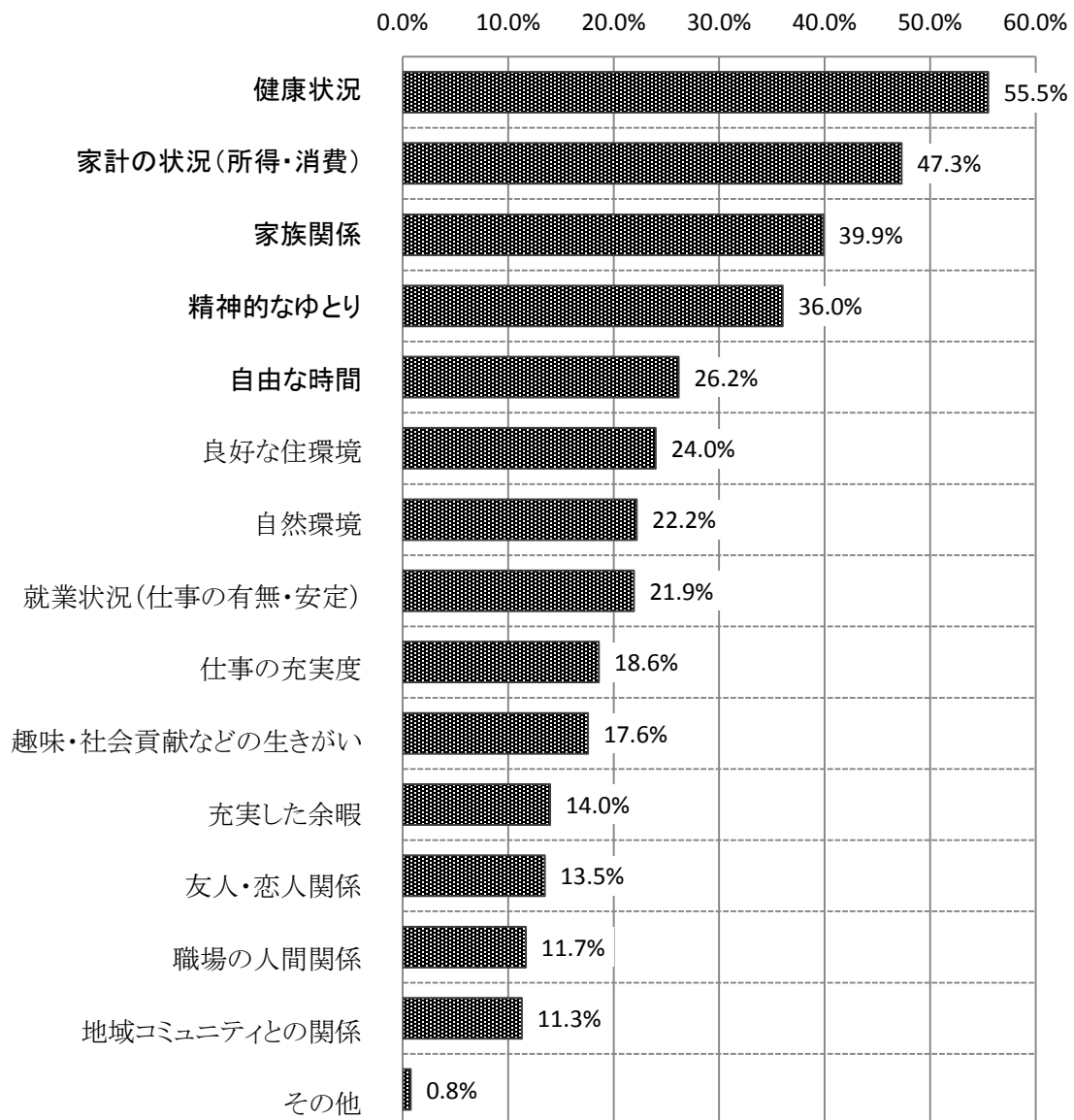
・全体の約62%が「幸せ」「どちらかといえば幸せ」と回答している。

【全体】 (N = 780)



Ⅱ 調査結果 14 (1) 幸福度を判断する際に重視する事項【全体】

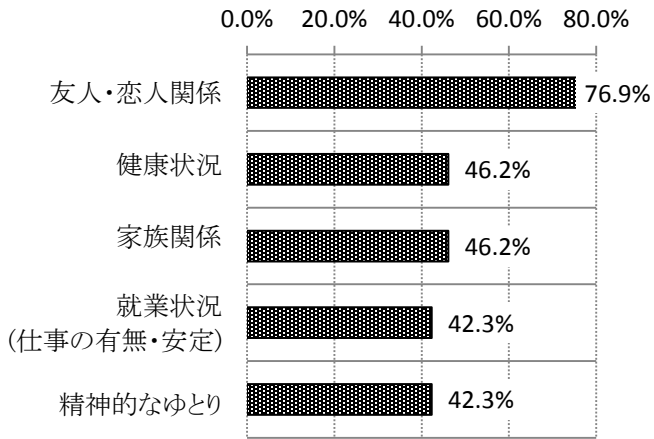
【全体】(N = 780) (MA)



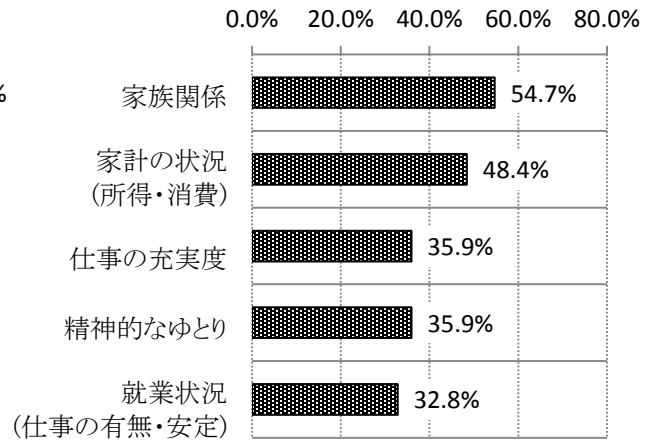
Ⅱ 調査結果 14 (2) 幸福度を判断する際に重視する事項【年齢別】

※年齢別の幸福度を判断する際に重視する事項 上位5を表示(MA)。

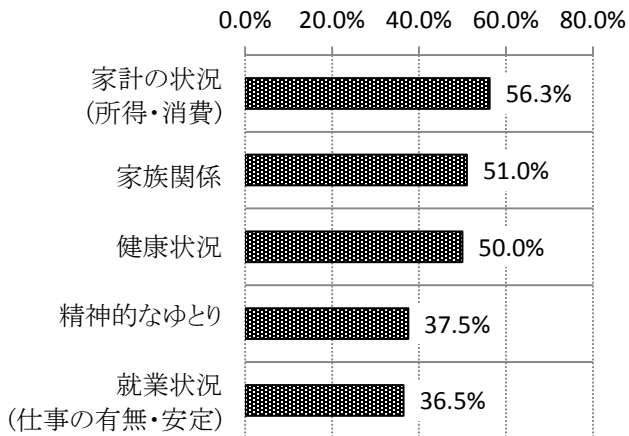
【18歳～29歳】 (N = 26)



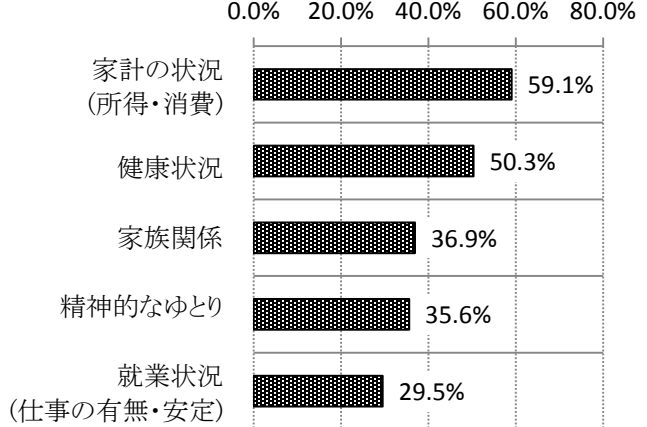
【30代】 (N = 64)



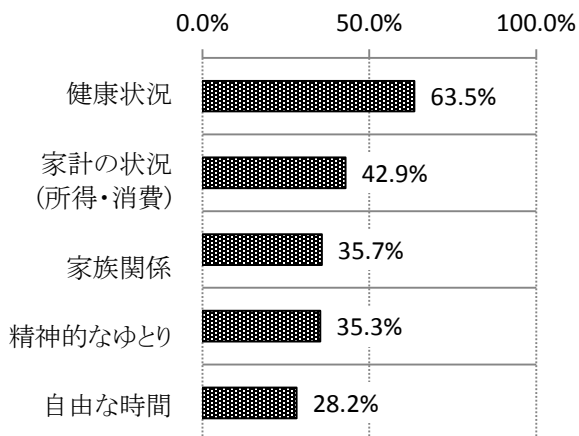
【40代】 (N = 96)



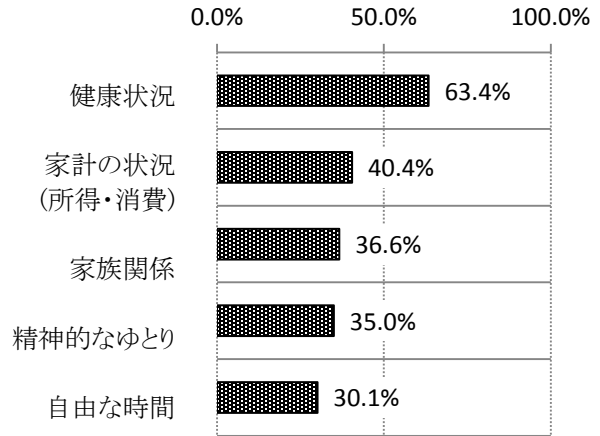
【50代】 (N = 149)



【60代】 (N = 252)



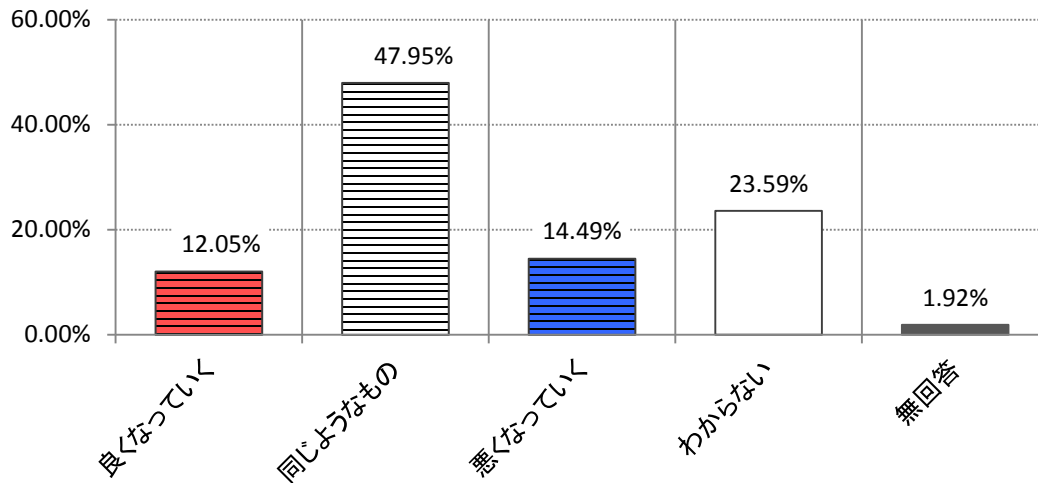
【70歳以上】 (N = 183)



Ⅱ 調査結果 15 これからの幸福度、幸福度を高める手立て【全体】

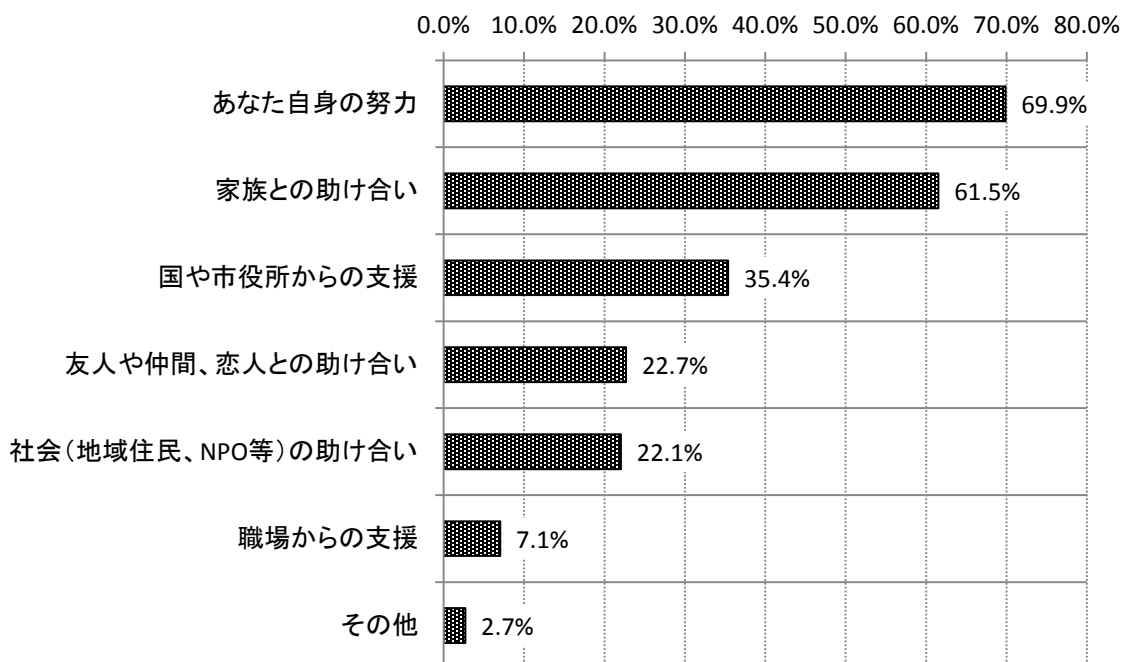
Q. 幸福度は、これから先どうなっていくと思いますか？

【全体】 (N = 780)



Q. 幸福度を高めるために有効な手立ては何ですか？

【全体】 (N = 780) (MA)



Ⅲ 自由意見

(1) 可能な限り原文どおり掲載している。なお、以下のような内容は修正、削除等を行っている。

- 市政やまちづくりに関連しない内容
- 誹謗中傷に関する内容
- 個人や団体の広報、宣伝又は営利を目的とした内容
- 思想や宗教に関わる内容
- 個人や団体が特定できるような内容
- 誤字・脱字

(2) 分類・整理の方法

- ① 同一回答者が複数の内容を回答している場合は、内容を分割して分類・整理した。
- ② 同じような意見は一つにまとめ、文末にその件数を(○件)として表示している。
- ③ 市政に対する満足度調査の分野毎に分類している。

(3) 自由意見

<安全・安心>分野

- ・ 老人福祉センターの避難場所解放に助かっている。一人で不安な時を過ごすより誰かが一緒にいてくれるだけで心も体も安心する。市役所の方は眠ることもゆっくりできないだろうし責任も重大だろうし大変だと思うが、これからも災害の時の避難所を宜しくお願ひしたい。
- ・ 各地に起こる地震等の自然災害が多いことにとっても不安を感じる。防災の意識付けを高めて頂きたい。
- ・ 避難所である塩田小学校まで遠く感じる。
- ・ 地域からの緊急連絡(放送)を流されているが、聞き取りにくく、内容が理解しづらい。
- ・ 越してきたばかりで街のことをよく知らない。防災マップがあると助かる。
- ・ 防災とか防火活動が地域で1回も集団でしたことがない。
- ・ 防災訓練(消火器の使い方など)の実施を、運動会等とからめてはどうか。
- ・ 土砂災害区域の下側に住居があるが、大雨の時に出水が多くなっている。行政によるチェックをお願いしたい。排水の方向でも土砂災害は少なくなるのではないか。
- ・ 立木のままの枯木が災害に及ぶかもしれない。
- ・ 夜間街灯には、とても助かっている。パトロール強化等をお願いしたい。
- ・ 農道の外灯がない為、防犯上、子供にとって危ない所が多い。
- ・ 事件や事故のない、安全で豊かで穏やかな暮らしが続けばいいと思う。
- ・ 塩田橋付近で交通事故が多いので、理由を検証してほしい。
- ・ 道路の白線、横断歩道の白線、「一時停止」が消えていて、交通事故の原因となる。
- ・ 最近、周辺に空家が増加し、宅地や空地がひどく荒廃してきた。個人所有のため地域の人も手出せずに困っている。相続人が放置されている物件に対しての行政指導をお願いしたい。

<健康づくり・医療・福祉>

- ・医療の助成など助かっている。
- ・脳ドックの該当者が60歳からになっているが、自分は60歳を過ぎて転入してきたので一度も受けることができなかった。60歳を過ぎて転入した者に配慮してほしい。
- ・近隣の町で、毎月健康ウォークイベントが行われていて参加しやすいとの情報を聞いた。
- ・ポイント制による健康増進の提言。ポイント付与：万歩計、健康トレ教室、体力テストの向上、食生活・健康講演会への出席など。ポイントを商店街の商品券に換える。TVで見た藤沢市では医療費の軽減につながり費用対効果が認められたとの報道だった。

「高齢者福祉」

- ・高齢者を在宅で介護せざるを得ない現状を誰が理解しているのかと思う。生活苦悩者を救ってほしい。
- ・今後、ますます高齢化が進むと考えるので、早急に高齢者福祉の為の行政構築を目指し、着実に対策可能な財政づくりに取り組んでほしい。
- ・高齢者の車の事故が多くなっているが、車がないと不便だ。タクシー券の発行ができないか。
- ・高齢者を一律に考えず、金持ちの人や健康な人は、多くを負担したり、働いて納税をすることで社会を支えることができるはず。
- ・元気な高齢者を子育て支援に活用するなど、行政は、高齢者に生きがいのある社会、貢献の機会を提供することが可能ではないか。
- ・嬉野は、温泉、大きな病院、老人福祉施設、高速 IC、新幹線の開通と老夫婦の終の棲家にはぴったりの地域と思うが、土地の一区画が広いのと少し高いと思う。老人人口が増えるが購買力は上がるし、医療・福祉などの産業も増えると思う。
- ・介護施設が高額で入居したくても年金だけでは入居できない。安い施設は入居するまで5年以上待たなければいけないなど、困っている方がいる。
- ・特老はいっぱいで待ち続けても入居できなかった。市の施設をもう少し増やしてほしい。
- ・一人住まいで先が不安。子供は遠いところにおり、急に体調でも悪くなれば...、今は仕事をしているが、家に来ると不安だらけ。
- ・塩田町は、スーパーやバスの運行回数が少なく高齢者にとってはとても不便を感じる。まだ車の運転が出来るから良いが、車の運転ができなくなることを考えたらとても不安だ。
- ・高齢者になってから大変だから塩田町に買い物ができる場所が欲しい。
- ・都会より田舎の方が高齢者は多いのに福祉が充実していないと感じる。独居老人や老々介護の家庭が目につく。近所の独居老人と一緒に買い物に行くようにしているが、福祉サービスの充実を願う。
- ・一人暮らしが増えているので見守りに力を入れてほしい。
- ・老人でアパート暮らしだが、回覧板などでの案内がなく、何がどうなっているのかわからない。
- ・ボランティアをした人に地域通貨なるものを出し、自分が介護を受ける時にそれを使えるようにできないか。
- ・10年後は老人世帯が何倍も増えると思う。その時の介護又は買物弱者の事などが気がかりだ。大きな建物などより人との繋がりを良くし、助け合いの組織作りが急務だと思う。
- ・低所得者でも負担の少ない納骨堂や墓が欲しい。
- ・高齢者が多い中、医療面等充実してほしい。医療関係の勤務状況は人手不足で悪くなる一方でこのような状況では高齢者の方々に手厚い看護等は行き届かない。高齢者の方、医療従事者両方に良い環境を作してほしい。
- ・高齢になるほど不便を感じる。バス停まで遠く雨風を防ぐ場所もない。リサイクル品の収集場所がごみ収集所とことなり遠い。
- ・地域の隅々まで目をひからせ、老後を安心して過ごせるような嬉野市を望む。
- ・72歳であるが、車の運転ができずどこに行くのも不自由。目が見えずらく出かけるのが一番嫌だ。

<子育て・教育・文化>

「子育て・教育」

- ・子育て・資格取得の助成に助かっている。
- ・子育て世代に優しい市になってほしい。
- ・もっと子育て支援に力を入れてほしい。
- ・子育て支援センターには大変お世話になった。維持していくのは大変だと思うが、続けていってほしい。
- ・母子家庭が多くあると思うが、母子寡婦福祉連合会を知らない方がたくさんいるようだ。加入呼びかけをお願いしたい。
- ・教育の充実。
- ・もっと子供の教育に重点を置いて、やさしい思いやりのある児童・生徒を育ててほしい。
- ・充実した平等の教育が受けられるようにしてほしい。
- ・教育などに予算を多く取り入れてほしい。給食費を安くするか無料にするなど。
- ・将来、子育てしやすい環境をお願いします。
- ・もっと子供が増えるように手厚い支援が欲しい。人口が増える取組みを真剣に考えて欲しい。
- ・英語での弁論大会や外国にホームステイさせるなどすれば将来的に市に好影響を招く。
- ・子育ての居場所が少ない。親子で安心して一日過ごせる施設やおもちゃ遊びがdけい、幼児から利用できる図書室、高校生まで一緒に勉強できるスペースがあればよい。
- ・子育て中の親子を対象とした事業やイベントなどを多く開催してほしい。
- ・子育て支援センターは市の中央に作ってほしい。空き家など利用できないか。
- ・武雄市や鹿島市のように、図書館を学生が利用しやすい環境に近づけてほしい。
- ・図書館でインターネット(パソコンの持ち込みなど)利用ができれば利用者も増えると思う。
- ・予算があれば図書館の充実を。特にDVDなどの充実ができないか。
- ・子供の数も減少し、小学校の統合(遠方はスクールバスを出すなど)検討したら良いと思う。
- ・貧困の問題で子供の可能性がつぶされないようにできることがあれば、そちらに税金を有効活用して頂きたい。

「文化」

- ・住民に対する講座やイベントが少ないと思う(リバティができてから少しは増えたようだが)。働いている人も参加できるような講座・サークル活動があれば良いと思う。
- ・未来にも、昔からある嬉野の歴史や文化を現代的に懐かしく伝えていくことを望む。
- ・「街並み保存地区」で美しい景観ができつつあるが、反面、住んでいる住人にとっては自由に建替えや造作ができず、住みにくさを感じるという声も聞く。
- ・石造物がたくさんある街なので、重要文化財として後世まで伝えてほしい。
- ・新旧を問わず持続性のあるホンモノの地域文化を作り上げること。地域に根付いた行事が住民主体で継続され人と人とのつながりの中で、子供の成長、青年、老年期の人生の充実が感じられること。
- ・スポーツをがんばっている子供たちの為にも力を入れてほしい。
- ・みゆき公園、みゆきドーム、グランドゴルフ場等、最初のうちはいろいろイベント等もあっていたが、利益を生める活用をしてほしい。
- ・プロ選手や市民が利用できるスポーツ施設や、ロコモに応じたリハビリ施設を整備(健康面や観光面と一体的な施設)と、そこで行われるスポーツクラブなどがあればよい。
- ・市営のスポーツジム(温水プール)などがあれば健康づくりに役立つ。
- ・スポーツのできる施設(プール)は嬉野町にできないものか。
- ・昼夜を問わず屋外でランニングできる環境づくり。
- ・東彼杵のスポーツクラブに通っているが、一度市役所で見学してみてもどうか。

- ・「みゆき公園や轟公園など良い所があるから、もっと人が集まるように何かして動いたら生かせるのに、もったいない。」と他県の人から言われる。
- ・スポーツと温泉をからめたまちづくりをしてはどうか(ドイツのバーデンバーデンのように)
- ・バリアフリーのまちの象徴的イベントとして車いすマラソン大会等障がい者スポーツ大会の定期開催。
- ・市のスポーツクラブのメニューに高齢者でも参加できるスポーツ(太極拳)を取り入れてはどうか。

<住環境・生活環境>

- ・近隣の市町と比べて公営住宅がかなり少ない。民間賃貸住宅は家賃も高く、家計を圧迫する。(2件)
- ・空家の有効活用や、取り壊しのための助成、補助金を(2件)。
- ・公園の遊具が壊れていたりして危ない。子供たちが安心して遊べるように定期的な点検・修理をお願いしたい。
- ・みゆきドームや中央公民館を利用するが、トイレが汚かったり畳が古かったりするのでキレイにしてほしい。
- ・街中心部以外はほとんどが下水道の整備が行われていないのが残念。
- ・「牛間田新道入口」交差点辺りの通りに歩道を整備してほしい。中学生の通学を考えるとこわい。
- ・公共事業のコスト削減は理解できるが、嬉野 IC～市街地の市道は雨上がりにポットホールが見られる。部分補修はされているが観光の街への入口でもあるので、一度改修(舗装)工事を検討されたい。
- ・商店街は狭く路肩に駐車する車も多いので往来が不便。拡張できないものでしょうか。
- ・商店街の歩道がガタガタで段差がたくさんあるのでつまづいてしまうので補修してほしい。
- ・轟公園付近の歩道を夜に歩いていると外灯が少なく真っ暗で見えない。
- ・道路は毎日の生活に大切なものである。雨の日は大きな水たまりができるので一日でも早く修理してほしい。
- ・立石展望台に行く道を整備してほしい。
- ・バス停の照明がない。
- ・久間地区(南下久間)の歩道を早急に整備してほしい。
- ・塩田南下久間―牛間田新道交差点の渋滞がひどく、改善策を講じてほしい。
- ・通学路の歩道の確保をお願いしたい。
- ・歩道の整備、歩きやすいように拡張してほしい。
- ・道路の補修や施設等の補修などは、中央部が優先されているようだが、田舎は後回しにされている。
- ・地域の生活用の道路が水が漏れたり荒れたりしている。生活上必要な道だからもっと現地を調査したり、市民の声を良く聞いてほしい。
- ・街路樹などは整備せず、歩道を広くしてほしい。
- ・少子化及び財政難等もあり新規の公共工事は控えるべき。補修工事は早めに。
- ・水道水がカビ臭かったりする時期がある。
- ・家の敷地内でペットの糞の後始末をしないでいる方、道路や溝にごみや煙草をポイ捨てされていて残念だ。
- ・燃やせないごみ・粗大ごみの収集を月に2回してもらいたい。ごみ中継基地に持っていってもいいけど軽トラック等がない。
- ・リサイクルの缶・ビン類の回収は月に1回でいいと思う。
- ・ペットボトルの日が月に1回しかなく、離れたところに回収所があるのが不便。
- ・ゴミ袋に、回収する物の絵が描いてあれば小さな子供でもわかりやすい。
- ・温泉区内で月1回の溝掃除をされているが、蚊が多く不衛生なので、早く側溝整備をして蓋をしてほしい。

- ・轟グラウンド利用者で、煙草の吸い殻をペットボトルやお菓子の包み紙などに入れ捨てています。看板を立てるなどして注意してほしい。
- ・生活排水の溝の水はきれいになったが、U字溝の上の方が低く下の方が高いので、常時水が溜まっている所があるので改善を望む。
- ・都市ガスの整備。
- ・自然環境の保護・保全。特に河川の浄化。
- ・新幹線トンネル近くに住宅がどんどん建設され、人口が増えることはよいが、ホテルが見れなくなるのではと心配。
- ・開発（新幹線の工事など）で自然が失われていないことを祈る。
- ・ダム周辺はすばらしい環境なので、利活用できる対策を。
- ・公園の樹々が多すぎると危険な場所になるので公園周りの耕作地の荒地をスッキリしてほしい。
- ・大きな川は、草が生い茂っていたが、きれいに整備されつつあり、毎朝の堤防ウォーキングがさすがしく気持ちよいです。
- ・赤瀬ダムの排水を利用して水力発電はできないか。
- ・犬、猫の避妊、去勢の補助をしてほしい。

<公共交通>

- ・コミュニティバス（福祉タクシーやヨッシー号など）にはとても助かっている。活用促進と便数の増便を望む。
- ・高齢者のためには巡回バスが必要である。
- ・公共交通の利便性を改善してほしい。
- ・市内どこでも行ける小型バスを巡回させてほしい。
- ・バスの便が少なく、嬉野インターやみゆき公園に行く便がないのが不便。
- ・乗り合いタクシーなどの範囲を拡大してほしい。
- ・昼間、街でバスに誰も乗っていないのを見かけます。無駄遣いに思えるので便を減らせないか。
- ・バスは無料にしてほしい。
- ・70歳以上の乗り合いバスが無料にできたらよい。
- ・現在のバス停だけでなく、小型バスなどで集落の中に入り込んで運行してほしい。

<仕事・産業経済>

- ・長期的に農業・商業・企業誘致など市民の経済的発展を望む。
- ・お茶、焼物にもっと支援して、特化した物作りを推進すべきと思う。

「仕事」

- ・若者や孫達が、市内で就職し、生活していく仕事場の確保、企業誘致が必要だ。（15件）
- ・新規起業される方への支援を強化してほしい。
- ・高校卒業しても働く場がないので、市外、県外に転出してしまっている。
- ・既存の経営の苦しい企業への支援などでも雇用の確保拡大になる。
- ・退職後でも意欲があれば働ける職場があればよい。
- ・現在パートで働いているが経済的に厳しい。就労支援をして正規雇用への希望を持たせてほしい。
- ・企業内に保育所があれば便利だ。

「観光産業」

- ・嬉野市へたくさんの方が来られて賑やかな街になることを願っている。
- ・温泉で有名な嬉野温泉の火を消さないでほしい。
- ・観光地であるという意識が低いと思う。

- ・商店経営者と旅館ホテル経営者との融合と調和。
- ・温泉を軸とした魅力ある観光立地のさらなる進化が大切だと考える。
- ・“第1回”限りのイベントが多く、継続していない印象を受ける。
- ・塩田津は伝建の街で全国版の本で紹介されているので、観光客を対象としたベンチや茶の接待、イベントなどで全国PRしてほしい。
- ・塩田の街並み伝建地区でもっとお店などが開いたら観光の一つになる。
- ・塩田町で画期的で人が集まるようなイベントに取り組んでほしい。一家一家アジサイの花を植えたり、大きなフリーマーケットなど。
- ・塩田津の町並みは風情がありステキだが、「あっ、これだけ」といった印象。
- ・嬉野温泉街へのシャトルバスなど出たらよいのではないかと。温泉街と塩田津とが連携して人の行き来を促すなど。
- ・温泉3、4区は、新幹線駅と旅館街との中間で位置的にも最適である。大規模駐車場があるので商業施設を造ったらどうだろうか。大型の道の駅、肥前夢街道の移転移設、市場など大型観光バスで来て数十人が食事できる場所など。
- ・たくさんのイベントで観光客が増え活気づいてきたように思う。また、オシャレな店やカフェもでき、友人や職場の人に良い所を紹介できるようになった。
- ・以前あった茶摘み体験や老舗旅館での懐石料理のイベントなど再開してほしい。
- ・様々なイベントが計画→実行されているが、市民の盛り上がりには欠けている気がしてならない。
- ・温泉街のお店が閉まっているが、湯布院のように活気あるお店が開くと若い客が多くなると思う。
- ・湯布院を参考にして、自然環境を生かしながら温泉観光を展開してほしい。
- ・大分の湯布院を参考にして頂きたい。
- ・観光客が満足できる街並みの整備や観光スポットの整備が必要だ。
- ・観光客が散策できる場所として、シーボルトの湯辺りの遊歩道の整備を県、市が主体となり早急に進めてほしい。景観も最高で良い場所と考える。
- ・お茶を味わえる癒しの場を作ってもらいたい。
- ・中心部は当然ながら路地裏の溝まできちんと整備してほしい。
- ・昼間歩いても癒される自然と大正ロマンを感じられる憩いの場、観光地を望む。
- ・昔ながらの温泉場らしい風情のある街づくりを望む。
- ・高速バス乗り場は観光地の玄関であるので、リフォームしてもう少し綺麗してほしい。
- ・国は外国人観光客 4,000 万人を目標としているが、温泉と宿泊施設が整っている嬉野は有利と思うが、外国人向けの標識や案内はあまりなく、日本の田舎を見て楽しめる環境づくりをもう少ししてほしい。
- ・映画などの影響で外国の方を多く見かけるが、免税商品を取り扱う店もあり買物しやすいと思う。お店側の対応(言葉など)をもう少し向上させたらもっと良いのではと思う。
- ・海外への観光アピール、街並みの和風化、美しい街だと言われる嬉野を目指せ。
- ・観光客が見て楽しんで過ごせる場所が必要であり、それも、離れたところではなく、中央に集中して作ってほしい。
- ・温泉テーマパークがあればいい。
- ・観光客が遊べる場所(サイクリングコースなど)があるとよい。
- ・イルミネーションがあれば観光客も喜んでくれそう。桜の時だけは「きれいですよ！」と胸を張って言えるのだが。
- ・外国人観光客へのマナーについて、行政から旅行業者などに注意喚起できないか。
- ・川べりがオルレコースで、県内外や外国の方と挨拶を交わすことが楽しみのひとつです。
- ・観光面でも四季を感じられるポイントを整備して人の流れを作してほしい。

- ・若い人達は温泉や山などに喜んで行っているのに、みゆき公園や大野原高原を利用できないか。
- ・せっかく新幹線が開通するのに今のままでは外からのお客も少なく落ちぶれてしまいそう。
- ・夜の飲食店が繁栄できるようなイベントや観光事業を行ってほしい。
- ・市の文化祭の日などに他のイベントが重ならないように調整してほしい。お客が少なくなる。
- ・市内には絵本を作る人、紅茶を作る人など個性ある方々がいるので、そういった方々を結び付けて発信していく組織があればもっと輝ける嬉野になるだろう。
- ・湯けむり広場に、温泉水を誰でも落ち帰れる湯汲み場があればよい。
- ・吉田ののどかな風景、すばらしい景色を観光客に知ってもらいたい。百年桜に続く遊歩道、川沿いにはウォーキングコース、道沿いには桜・紫陽花・つつじ・芝桜などを植え、観光名所を作ってほしい。
- ・吉田だけでなく、町内にも道の駅を作ってほしい。
- ・自然の恵みで景観が豊かであるので、有効活用してリフレッシュ場などの魅力を増やしてほしい。
- ・年配の方が楽しくゆっくり見てきれいだと思う所を作ってほしい。季節ごとに楽しめる植栽などあれば魅力的だ。
- ・河川の遊歩道などが整備され住民や観光客にとって快適だと思うが、肝心の川が汚れている。水が濁っている川面を見るたびにとても残念に思う。
- ・観光客の利便性向上のために市内のWiFi化、ゴミ箱・公衆トイレの増設、旅館ホテルでの両替サービスの実施。
- ・市民が市内の旅館・温泉を割安で利用できる様なしくみを作ってほしい。公衆入浴場の価格の検討。

「買物」

- ・塩田町にはスーパーが1件しかなく、料金が高いので市外の安いところに行ってしまう。
- ・塩田町のスーパーに行くにもバスを利用しなければならないので、近くにスーパーがあれば。
- ・大きなお店(大型スーパー、ディスカウントスーパー、衣料品店、レンタルショップ、書店など)があれば、便利だし、自然と人も集まると思う。
- ・買物は鹿島や武雄に出してしまう。
- ・本通りをよくしてほしい。アーケードを作ってほしい。
- ・商店街の活性化。シャッター街にしないので何かできないか。淋しい街の印象を受ける。
- ・商店街の近くに駐車場がないので、商店街で買い物ができない。駐車場があればいい。

「農林業」

- ・農業の活性化。
- ・現状のままでは10~20年後は農地の半分が耕作放棄地になるだろう。
- ・農地の荒地を無くす必要がある。
- ・農家に若い担い手がいなくて困っている。
- ・嬉野茶を広く飲んで頂くようにしてほしい。
- ・茶生産者から赤字が多いと聞く。鹿島のある地区ではみかんを伐採し、サツマイモ栽培→焼酎と好成績と聞く。茶の伐採等の費用に助成金がないのか。
- ・小規模農家の農業を自治体又は農業が運営するようにする。
- ・農業で生活できるような村おこし物産品を考えてほしい。
- ・森林整備への支援(高齢化により手入れが行き届かないため)。
- ・山林が多いのでそれを生かす産業を考えてほしい。

<まちづくり体制>

- ・コミュニティに多額の補助金を出しているが、そのお金を各地区へ助成したらもっと地区で活動できるようなシステムができて高齢者も安心して楽しくすごせる。コミュニティへの補助金について、どんな効果があるのかきちんと検証してほしい。役員だけの仕事となっているので皆が協力しない。区民一人一人に視点を当てた活動をしてほしい。
- ・地域コミュニティの活動はすごく良いなと思っている。
- ・高齢化の進んでいる区・班の統合。
- ・市長と語る会や議員を囲む会などが開かれているが、結果をまとめて示してほしい。
- ・議員の政務活動費は一考すべき。そのお金があれば学校の介助員や街の美化などに使えると思う。
- ・財政難の折、市議を減らすことを検討できないか。区長で市を運営することができないか。
- ・区長制度等を廃止する。
- ・各種協議会等の役員の任期が長い。3期くらいに指導できないか。
- ・市職員は机上ばかりで仕事をせず、住民と一緒にまちづくりをしてほしい。
- ・市職員の資質、品格の向上。専門性を有した人の配置が必要。
- ・市職員にも市のセールスマンが必要ではないか。
- ・行政サービス(特に福祉サービス)の見やすい一覧表があれば良い。当事者にならないと知らないサービスもたくさんある。
- ・どんどん情報を公開し、改善できることや市民の協力を得て改善していくべきことなど提案してほしい。
- ・市役所内の部署の連携をとっていただきたい。
- ・市役所の窓口を土日(どちらか月に1、2回程度)又は平日 19:00 まで開けてほしい。仕事帰りに急いで行っても間に合わない。平日の昼間は仕事で、市役所には行けない。
- ・嬉野庁舎に空室が多い。
- ・嬉野町と塩田町が連携してまちづくりをしてほしいものだ。
- ・公共施設、特に市役所は2庁舎維持しサービスをするのは非効率なので統合を考えてほしい。(2件)
- ・市役所を1本化し、新幹線駅のそばに建設してはどうか。
- ・市町村のもう一回の統合。
- ・公会堂は、リフォームするか建て直すかして、市民が利用できるようにしてほしい。
- ・公共施設の充実も必要だが建設後の運営も十分考慮して建設が必要だし、色々な業種が参加できる体制づくりが必要では。
- ・新しい建物を作るのも将来的にどうなのか、未来を生きる子供達に負の遺産を背負わすことにならないよう、税金の無駄遣いをせず、将来に備えてほしい。
- ・無駄な物を作るより、民間にあるものを利用する。空家、空き店舗、空き施設を活用する。
- ・シーボルトの湯の駐車場、みゆき公園の駐車場など、維持費のため利用料を取る必要があるのでは。
- ・等額納税でも地域による投資の格差がひどい。
- ・ケーブル TV が異なるため、市内情報を全て観ることができないのが残念。塩田地区だが、近くの市町情報(白石、太良、鹿島)より嬉野町の情報を知りたい。
- ・ホームページの見にくさを解消してもらいたい。トップページの写真が大きく、行事予定がわかりにくい。
- ・市に対する意見・提案する場が少ないのが残念だ。
- ・住民との対話集会を増やしてほしい。
- ・行政に関わる意見や情報の共有をちゃんとしてほしい。
- ・民間に委託できるものは民間に委託。住民が参加して協力できるものは住民に委託する。

<その他総合的な意見>

- ・若い人が嬉野で働いて子育てができる環境を整えてほしいと思う。(5件)
- ・いくら発展とは言え、ランダムな開発は避けてほしい。
- ・NHK スペシャル「縮小ニッポンの衝撃」は日本のこれからが良くまとめてあり今までとは違う方向からも検討・実践していく必要があると考えられました。
- ・市の直面する課題を市民に浸透させることや、若い人たちが住みたいと思えるまちづくりをしていくことが大事なのではないかと思う。
- ・高齢化の進行する地方では人口増加は非常に高いハードルだと思うが、財政改善のために人口増加を目指して自治体運営に努めてほしい。
- ・国全体が財政難であるが、嬉野市も例外ではないと考える。将来を見通した政策を進めてほしい。
- ・必要なもの unnecessaryなものをしっかり見極めていくことが必要だと思う。税金を身のあるものにしてほしい。
- ・目先だけのパフォーマンスではなく、今後行う事業についてはきちんと将来につながるのかどうかを考えて行ってほしい。
- ・バブルの時代と同じ住民サービスは不可能だ。
- ・引っ越してきたが、誰でも気さくで優しい。子供連れでお勧めの場所を教えてもらったり、お祭りも楽しく、おいしいパン屋さんなど、楽しく生活している。
- ・精神的にも物理的にも安心して希望をもって生活できる市政を期待している。
- ・市民の努力や自粛がひつようである。行政は市民の努力奮起を促すようにもっていくべきである。
- ・やはり自分の住んでいるまちは住み心地が良いまちであってほしいと思うので、自分ができることから嬉野市のまちづくりに参加できればと思う。